

プログラマブルコントローラ

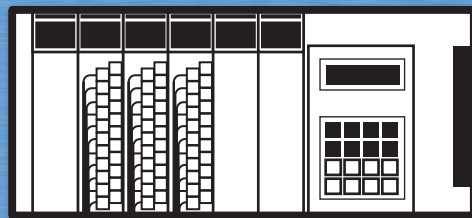
C500/C1000H/C2000H/ CV/CVM1

リプレイス&リニューアルガイド

端子台変換ユニット

形CS1W-AT□□□

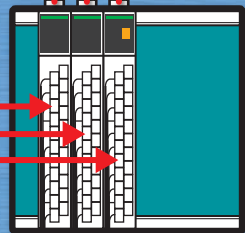
C500/C1000H/C2000H/CV/CVM1



リプレイス



CS/CJ



端子台変換ユニット
形CS1W-A□□□

お客様でのリプレイス／リニューアルのご負担を軽減するための
機器／ツール／サポートをご提供いたします。
設備の安定稼働、リニューアルは、オムロンにご相談ください。



C500/C1000H/C リプレースやリニュ オムロンからのご

2000H/CV/CVM1シリーズの ーアルをご検討されるなら… 提案です。



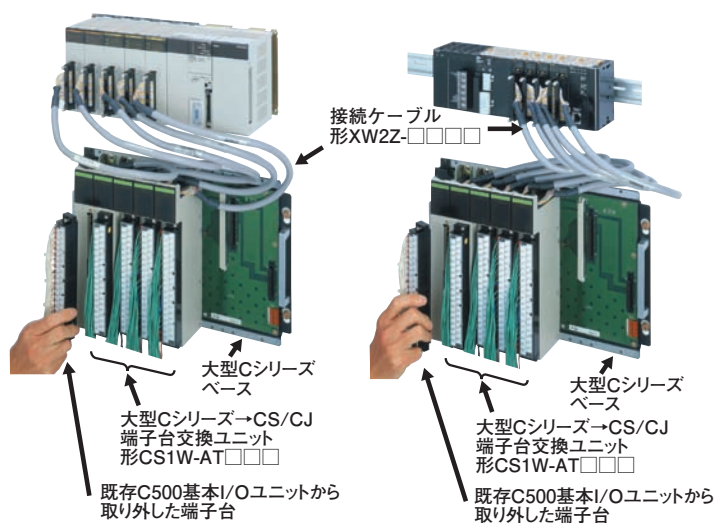
C500/
C1000H/
C2000H/
CV/CVM1

端子台変換ユニット

I/O端子台を再利用可能です。
C500基本I/Oユニットに
対応します。

CSシリーズ

CJシリーズ



注:基本I/Oユニットの種類によって、制約が発生したり対応できない機種があります。

注:既存の配線済みの端子台を流用する際は、端子台・配線状態に問題が無いことを確認してください。

- ・ネジのゆるみがないこと。
- ・ケーブルが切れ掛かってないこと。
- ・さびや腐食がないこと。
- ・端子台が破損していないこと(端子台が完全に挿入、固定できること)。

注:交換前後のCPUユニットで機能・性能が異なります。また端子台変換ユニットおよびCompoNetユニットとC500用基本I/Oユニットでは仕様・性能が異なります。
置換え前の設備と同一の動作となっていることをご確認のうえ運転してください。

代替推奨機種の特長ご紹介

■ CS/CJシリーズ

- ・「大容量」「高性能」「高機能」によって装置の高機能化/ダウンサイジングを実現できます。
- ・情報系 (Ethernet) から制御系 (Controller Link、SYSMAC LINK)、コンポーネント系 (DeviceNet) まで、最大8階層をシームレスにメッセージ通信可能。現場の本格的な情報化を促進できます。
- ・豊富なCPUユニットバリエーション、メモ리카ード、バッテリーレス運転などをサポート。とくにCSシリーズはC200Hシリーズのユニット (基本I/Oユニット、高機能I/Oユニット、増設装置、リモートI/O) の継承性があります。

■ CSシリーズ



■ CJシリーズ



■ 基本仕様の比較

以下のように、代替推奨品のCS1、CJ2のいずれも、既存機種C500/C1000H/C2000Hの基本仕様をカバーしています。
また、大幅に高速化および大容量化されます。

		既存機種			代替推奨品	
		C500	C1000H	C2000H	CS1	CJ2
入出力点数		512点	1024点	2048点	960～5120点	2560点
制御方式		ストアードプログラム方式			ストアードプログラム方式	
入出力制御方式		サイクリック方式と都度方式を併用可能			サイクリック方式と都度方式を併用可能	
プログラム言語		ラダーチャート方式			ラダーチャート方式	
命令の種類		71種	174種	174種	約400種	
処理時間	基本命令	3 μ s～	0.4 μ s～	0.4 μ s～	0.02 μ s～	0.016 μ s～
	応用命令	22 μ s～	8 μ s～	5 μ s～	0.04 μ s～	0.048 μ s～
プログラム容量		最大12KW	最大32KW	最大32KW	最大250Kステップ	最大400Kステップ
保持リレー		512点	1600点	1600点	8192点	8192点
リンクリレー		512点	1024点	1024点	3200点	3200点
タイマ／カウンタ		128点	512点	512点	個別に4096点	個別に4096点
データメモリ		512W	4KW	6KW	32KW	32KW
拡張データメモリ		—	—	—	最大416KW	最大800KW

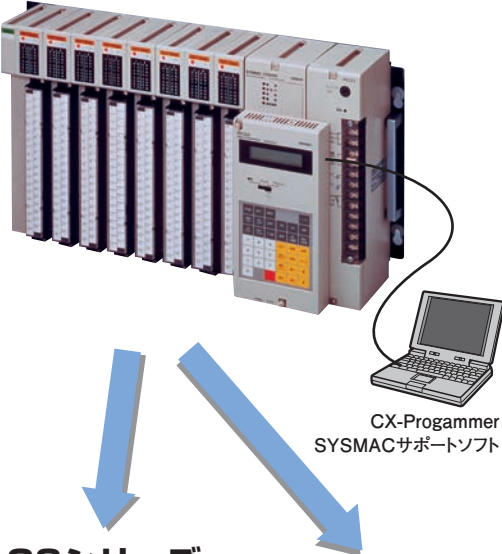
注:CV/CVM1シリーズとCS1/CJ2シリーズ基本仕様の比較については置換えガイド (SBCA-076、SBCA-077) を参照ください。

CompoNetはODVAの登録商標です。
その他、記載されている会社名と製品名などにつきましては、各社の登録商標または商標です。

端子台配線はそのまま、I/O点数が少ないとき

端子台変換ユニット

C500/C1000H/C2000H/CV/CVM1



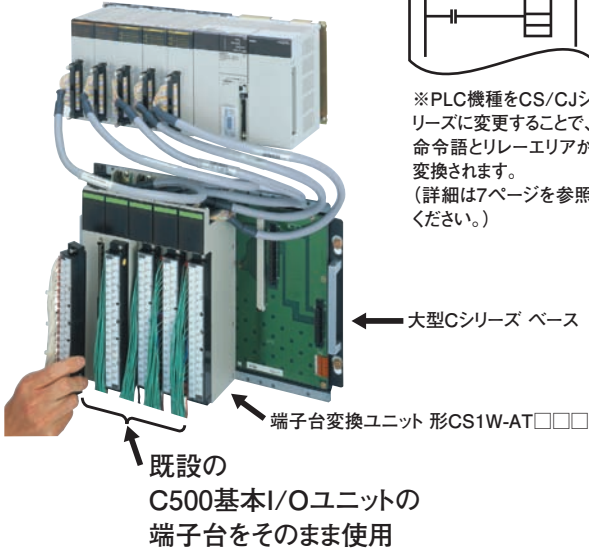
大型Cシリーズ→CS/CJ
端子台変換ユニット
形CS1W-AT□□□□を使えば…

- 手順
1. 既設のC500基本I/Oユニットをベースからすべて取り外し
 2. そこに端子台変換ユニットを装着
 3. 元のI/O配線された端子台のみを端子台変換ユニットに装着
 4. 接続ケーブルで端子台変換ユニットからCS/CJ基本I/Oユニットコネクタタイプへ

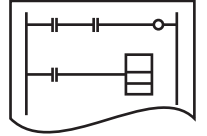
これにより
端子台配線は
そのまま
CS/CJシリーズへ
リプレース可能

一部、電源およびコモン端子の配線変更が必要になります。

CS/CJシリーズ

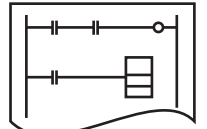


C500/C1000H/
C2000H/CV/CVM1用
ラダープログラム



CX-Programmerまたは
SYSMACサポートソフト
により変換

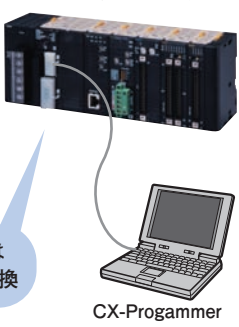
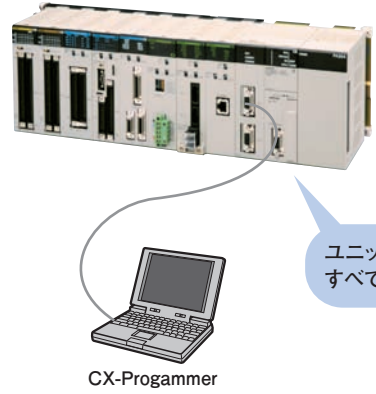
CS/CJ用
ラダープログラム



※PLC機種をCS/CJシリーズに変更することで、命令語とリレーエリアが変換されます。
(詳細は7ページを参照ください。)

CSシリーズ

CJシリーズ



■CS1に置換するときのシステム構成例

CPUベース、CPUユニット、CPU電源ユニット、基本I/Oユニット、高性能I/Oユニット、I/Oベースをすべて交換してください。

名称	仕様	形式
CPU装置	CPUベース	8スロット 取付穴加工寸法:150×465mm 形C500-BC081
	CPUユニット	プログラム容量:4KW、 I/O点数:1024点 形C1000H-CPU01-V1
	CPU電源ユニット	AC電源タイプ、 出力容量:DC5V 7A 形C500-PS221
	基本I/Oユニット	任意形式
	高性能I/Oユニット	任意形式
	I/Oコントロールユニット	形C500-II101
増設装置	I/Oベースユニット	8スロット 形C500-BI081
	増設ケーブル	30cm 形C500-CN312N
	I/Oインタフェースユニット	形C500-II002
	I/O電源ユニット	形C500-PS222
	基本I/Oユニット	任意形式
	高性能I/Oユニット	任意形式

置換推奨形式	仕様
形CS1W-BC083	8スロット 取付穴加工寸法:118×421mm
形CS1G-CPU44H	プログラム容量:30Kステップ、 I/O点数:1280点
形C200HW-PA209R	AC電源タイプ 出力容量:DC5V 9A
交換が必要	
不要	C500用I/O増設装置接続用
形CS1W-BI083	8スロット
形CS1W-CN313	30cm
不要	
形C200HW-PA204	
交換が必要	

関連マニュアル

本誌は置換にあたって選定の参考となる内容を記載しており、ご使用上の注意事項などは掲載しておりません。

お願い

実際の置き換えにあたっては以下の関連マニュアルの他、必ず置き換え元および置き換え後の機種ของผู้ーズマニュアルをお取り寄せいただき、ご使用上の注意事項等ご使用の際に必要な内容をお読みいただき、十分に動作確認を行ったうえでご使用ください。

Man.No.	形式	マニュアル名称	内容
SBCA-328	形CS1W-AT□□□□ 形C500-□□□□□□-CRT 形XW7G-CS□□-□	SYSMAC C500/C1000H/C2000H リニューアル詳細ガイド	基本I/O配線はそのまま、C500/1000H/C2000HからCS/CJシリーズへの置換について知りたいとき
SBCA-076	形CS1W-AT□□□□、 形C500-□□□□□□-CRT	CV/CVM1 置き換えガイド CV/CVM1からCS1へ	CV/CVM1からCS1に置き換えを行った(形XW7G-CS□□-□については本カタログ SBCA-027をご参照ください)
SBCA-077	形CS1W-AT□□□□、 形C500-□□□□□□-CRT	CV/CVM1 置き換えガイド CV/CVM1からCJ2へ	CV/CVM1からCJ2に置き換えを行いたいとき

C500/C1000H/C2000Hをリニューアルするときの周辺ツール一覧

項 目		置換元	置換先	
		C500、C1000H、C2000Hシリーズ	CSシリーズ	CJシリーズ
周辺ツール	CX-Programmer使用時		そのままご使用いただけます。	
	プログラミングコンソール使用時	形C200H-PRO27+	そのままご使用いただけます。	
		形C500-AP003	ただし、CS/CJ用キーシートが必要。※	
		形C500H-PRO13/23または形C120-PRO15/25	交換が必要です。	
	SYSMACサポートソフト(SSS)		使用できませんので、CX-Programmerをご使用ください。	
	ラダーサポートソフト(LSS)		使用できませんので、CX-Programmerをご使用ください。	
	SYSMAC-CPT (CPT)		使用できませんので、CX-Programmerをご使用ください。	
	GPC		使用できませんので、CX-Programmerをご使用ください。	
	FIT20		使用できませんので、CX-Programmerをご使用ください。	
	FIT10		使用できませんので、CX-Programmerをご使用ください。	
周辺ツールのデータファイル(プログラム、パラメータ、データ等)			変換が必要です。	

※ CJ2M、CJ2Hでは使用できません

CV/CVM1をリニューアルするときの周辺ツール一覧

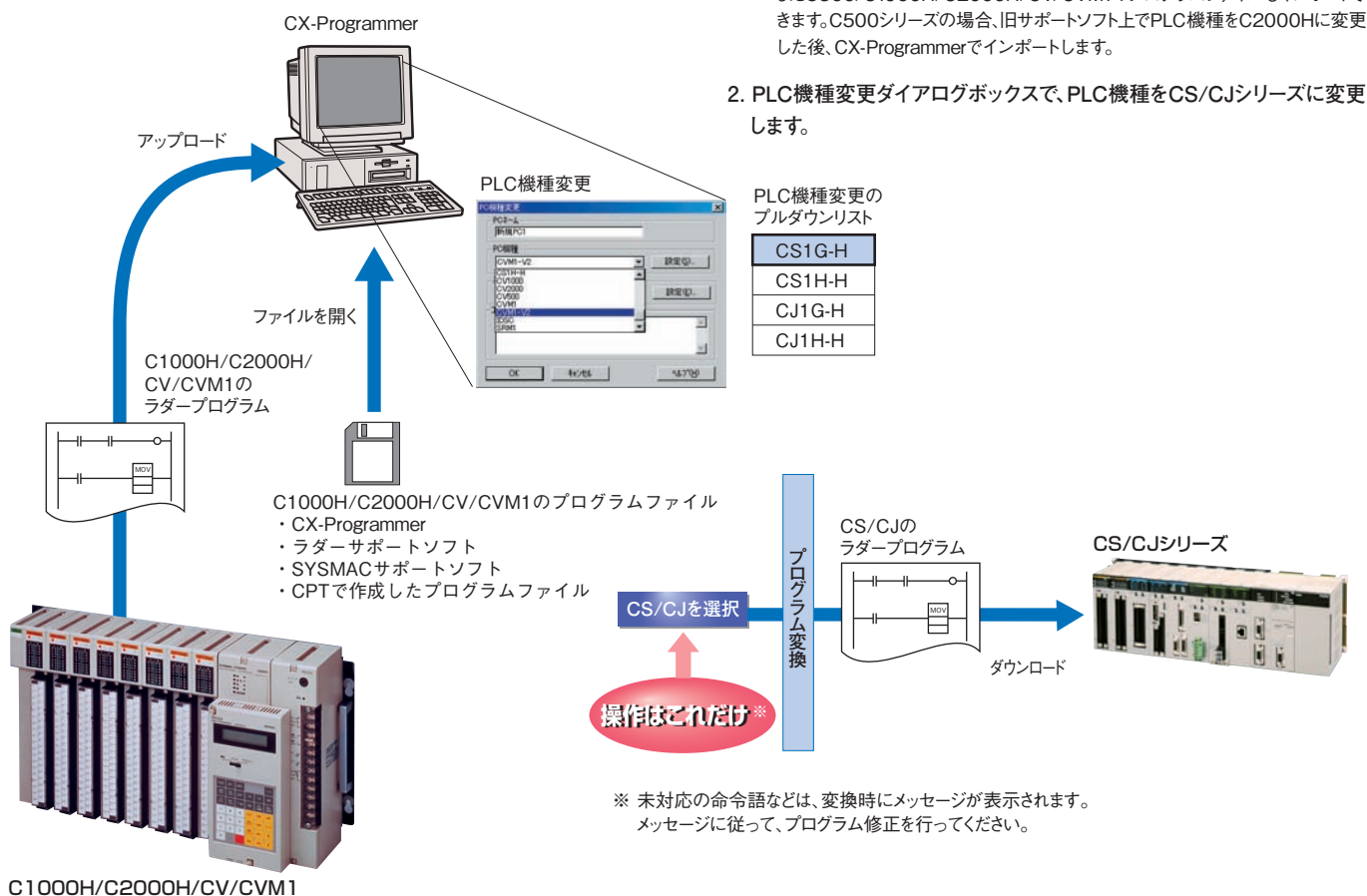
項 目		置換元	置換先	
		CV/CVM1シリーズ	CSシリーズ	CJシリーズ
周辺ツール	CX-Programmer使用時		そのままご使用いただけます。	
	プログラミングコンソール使用時(形CVM1-PRS21-V1)		形C200H-PRO027をご使用ください。*1	
	SYSMACサポートソフト(SSS)		CX-Programmerをご使用ください。	
	CVサポートソフト(CVSS)		CX-Programmerをご使用ください。*2	
	SYSMAC-CPT (CPT)		CX-Programmerをご使用ください。	
	GPC		CX-Programmerをご使用ください。	
	FIT20		CX-Programmerをご使用ください。	
	FIT10		CX-Programmerをご使用ください。	
周辺ツールのデータファイル(プログラム、パラメータ、データ等)			CX-Programmerをご使用ください。	

*1. CJ2M、CJ2Hではご使用できません。

*2. CVシリーズCPUユニットでSFCプログラムをご使用の場合は、ご使用できません。

CX-Programmerによるプログラム変換の流れ

周辺ツールCX-Programmerの標準機能で、以下のように、プログラム変換できます。専用の変換ツールは不要です。



※ 未対応の命令語などは、変換時にメッセージが表示されます。メッセージに従って、プログラム修正を行ってください。

命令語の変換

周辺ツールCX-Programmerで C1000H/C2000HのプログラムをCS/CJシリーズのプログラムに変換する場合、命令種類ごとの変換率は、以下のとおりです。

命令種類	変換元 C1000H/C2000H 命令語数	変換後 CS/CJシリーズのプログラムに変換する場合	
		変換可能命令数	手動修正が必要な命令数
基本命令	14	14	0
応用命令	転送命令	9	0
	四則演算命令	12	0
	比較命令	4	0
	論理命令	5	0
	その他の命令	71	56
合計	115	100	15

注:同一ニモニックでも仕様異なる命令は、変換後およびプログラムチェック時、注意メッセージが表示されます。

注:C500のプログラムを変換する場合、命令語は異なりますがプログラム変換率は同様です。

注:上記変換にはオペランド(リレーエリア)の変換は含まれません。

リレーエリアの変換

同一エリア種別に変換されます(入出力リレー→入出力リレー、内部補助リレー→内部補助リレー、一時記憶リレー→一時記憶リレー、保持リレー→保持リレー、リンクリレー→データリンクリレー、タイマ/カウンタ→タイマ/カウンタ、データメモリ→データメモリ)。

補助記憶リレーおよび特殊補助リレーは、同一機能の各特殊補助リレー、各クロックパルス、各コンディションフラグに自動的に変換されます。

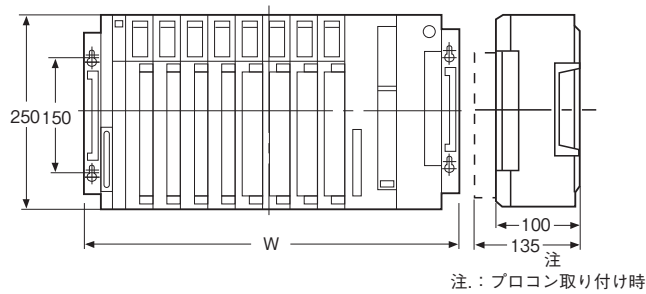
注:機種の仕様の違いにより一部変換出来ないリレーがあります。

外形／取付寸法の変化

■ 外形寸法 (CPU装置)

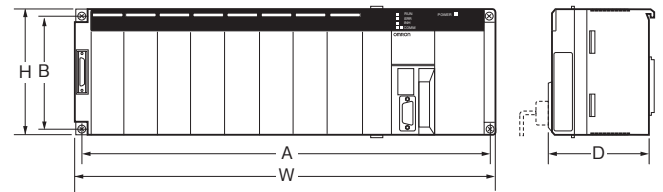
単位：mm

● C500/C1000H / C2000H



シリーズ	ベースユニット形式		W
C1000H	形C500-BC081/082	8スロット用	480
	形C500-BC051/052	5スロット用	375
	形C500-BC091	9スロット用	486
	形C500-BC061	6スロット用	381
	形C500-BC031	3スロット用	276
C2000H	形C2000-BC061	6スロット用	480

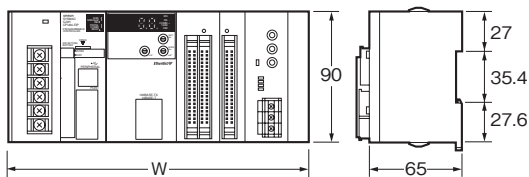
● CS1



注：ケーブルを含む取付高さは約169mmです。

ベースユニット形式	A	B	W	H	D
形CS1W-BC023 (2スロット用)	172.3	145	198.5	157	123
形CS1W-BC033 (3スロット用)	246	118	260	130	
形CS1W-BC053 (5スロット用)	316		330		
形CS1W-BC083 (8スロット用)	421		435		
形CS1W-BC103 (10スロット用)	491		505		

● CJ2



ユニット名	形 式	ユニット幅
電源ユニット	形CJ1W-PA205C	80
	形CJ1W-PA205R	80
	形CJ1W-PA202	45
	形CJ1W-PD025	60
	形CJ1W-PD022	27
CPUユニット	形CJ2H-CPU6□-EIP	79.8
	形CJ2H-CPU6□	48.8
	形CJ2M-CPU3□	62
	形CJ2M-CPU1□	31
エンドカバー	形CJ1W-TER01	14.7

・電源ユニット形CJ1W-PA202(AC電源14W)使用時のシステム幅W(mm)の例

31mm幅の ユニットの 接続台数	システム幅W(mm)			
	形CJ2H- CPU6□-EIP 使用時	形CJ2H- CPU6□ 使用時	形CJ2M- CPU3□ 使用時	形CJ2M- CPU1□ 使用時
1台	170.5	139.5	152.7	121.7
2台	201.5	170.5	183.7	152.7
3台	232.5	201.5	214.7	183.7
4台	263.5	232.5	245.7	214.7
5台	294.5	263.5	276.7	245.7
6台	325.5	294.5	307.7	276.7
7台	356.5	325.5	338.7	307.7
8台	387.5	356.5	369.7	338.7
9台	418.5	387.5	400.7	369.7
10台	449.5	418.5	431.7	400.7

注：CV/CVM1シリーズについてはCV500、CV1000、CV2000、CVM1 プログラマブルコントローラ ユーザーズマニュアル（ハード編）（SBCC-470）をご参照ください。

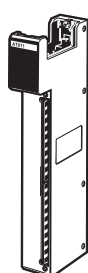
INDEX

端子台変換ユニット 形CS1W-AT□□□	10
16点DC入出力変換ユニット 形CS1W-AT011	20
32点DC入力変換ユニット 形CS1W-AT031	31
32点トランジスタ出力変換ユニット 形CS1W-AT032	34
32点トランジスタ出力(PNP)変換ユニット 形CS1W-AT033	37
32点DC入出力変換ユニット 形CS1W-AT034	39
32点DC入出力変換ユニット 形CS1W-AT035	45
64点DC入出力変換ユニット 形CS1W-AT061	47
16点AC100V入力変換ユニット 形CS1W-AT111	50
16点AC200V入力変換ユニット 形CS1W-AT112	52
16点リレー接点出力変換ユニット 形CS1W-AT113	54
16点トライアック出力変換ユニット 形CS1W-AT114	56
16点リレー独立接点出力変換ユニット 形CS1W-AT115	59
32点AC100V入力変換ユニット 形CS1W-AT131	61
32点AC200V入力変換ユニット 形CS1W-AT132	63
32点リレー接点出力変換ユニット 形CS1W-AT133	65
32点トライアック出力変換ユニット 形CS1W-AT134	67

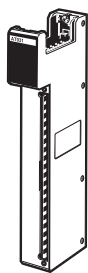
端子台変換ユニット

形CS1W-AT□□□

C500シリーズの基本I/Oユニットの端子台を、
CS/CJシリーズの基本I/Oユニットのコネクタまたは端子台へ変換。



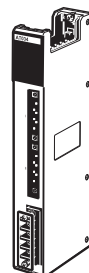
20 ピン端子台タイプ
形CS1W-AT011/
111/112/113/114
(オープン価格)



38 ピン端子台タイプ
形CS1W-AT031/
032/033/115
(オープン価格)



38 ピン端子台タイプ
形CS1W-AT131/
132/133/134
(オープン価格)



24 ピン×2 コネクタタイプ
形CS1W-AT034/035
(オープン価格)



40 ピン×2 コネクタタイプ
形CS1W-AT061
(オープン価格)

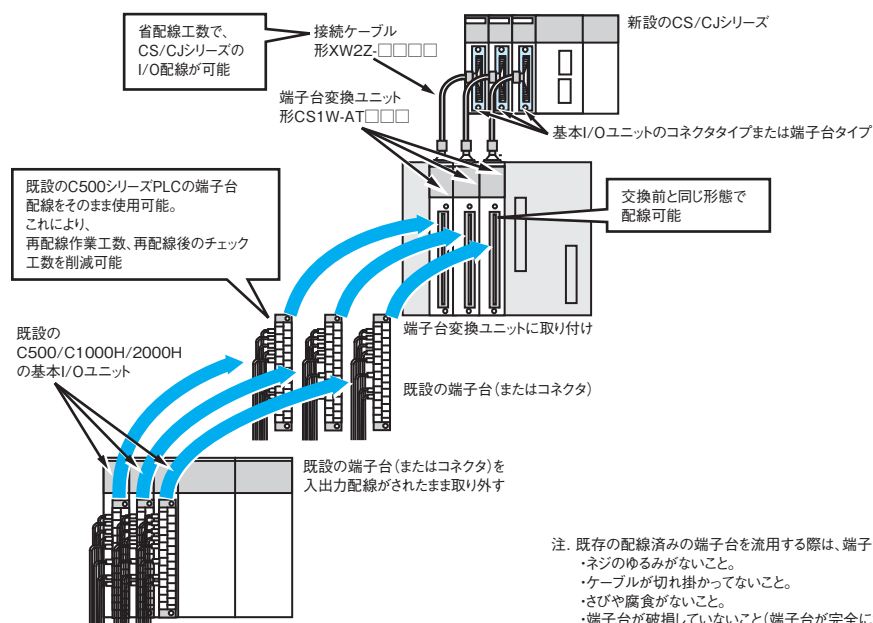
概要

端子台変換ユニット形CS1W-AT□□□は、C500/C1000H/C2000HシリーズをCS/CJシリーズにリプレースする場合、既設の入出力ユニットの端子台配線をCS/CJシリーズでもそのまま利用できるようにするための、変換ユニットです。本ユニットを使用することで、入出力配線をやり直す必要がありませんので、配線作業や配線チェック、試運転に要する時間が大幅に短縮できます。

特長

- ・既設のC500シリーズPLCの端子台配線をそのまま使用可能。これにより、再配線作業工数、および再配線後のチェック工数を短縮可能。(一部、電源およびコモン端子の配線変更が必要になります)
- ・本ユニットからCS/CJシリーズの基本I/Oユニットへの配線は接続ケーブルを使用。これにより、省配線工数で、CS/CJシリーズのI/O配線が可能。
- ・端子台変換ユニットのサイズは、元の大型Cシリーズの基本I/Oユニットと同じため、交換前とまったく同じ形態で、ダクト内での配線の引きまわしを変更することなく、端子台（またはコネクタ）を取り付け可能。

システム構成(使い方)



注: 既存の配線済みの端子台を流用する際は、端子台・配線状態に問題が無いことを確認してください。

- ・ネジのゆるみがないこと。
- ・ケーブルが切れ掛かっていないこと。
- ・さびや腐食がないこと。
- ・端子台が破損していないこと(端子台が完全に挿入、固定できること。)

端子台変換ユニット一覧

必ず、参照ページの各ユニットの説明(留意事項を含む)をご確認の上、ユニットを選択してください。

入力ユニットを変換する場合

■DC入力ユニットを変換する場合

●16点DC入力ユニットをDC入力ユニットに変換する場合

2台の16点DC入力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点 DC入力ユニット*に変換するとき、または
1台の16点DC入力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点 DC入力ユニット*に変換するとき(16点余る)

* 形C500-ID112の場合、32点入力/32点出力ユニット(その場合、入力部の残り16点と、出力部の32点が残る)

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-ID112	16点DC入力ユニット (DC5~12V 16mA)	形XW2Z-□□□D 形XW2Z-□□□N	形CS1W-MD561 (入力部CN2に接続) 形CJ1W-MD563 (入力部CN2に接続)	32点/32点TTL 入出力ユニット・ コネクタタイプ (入力:DC5V 3.5mA)	形CS1W-AT011	16点DC入力 変換ユニット	cULus	20
形C500-ID213	16点DC入力ユニット (DC12~24V 10mA)	形XW2Z-□□□D	形CS1W-ID231 または 形CJ1W-ID231	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ (DC24V CS:6mA、 CJ:4.1mA)				

1台の16点DC入力ユニットを、1台の端子台タイプの16点 DC入力ユニットに変換するとき

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-ID213	16点DC入力ユニット (DC12~24V 10mA)	形XW2Z-□□□F	形CS1W-ID211 または 形CJ1W-ID211	16点DC入力ユニット・ 端子台タイプ (DC24V 7mA)	形CS1W-AT011	16点DC入力 変換ユニット	cULus	20

●32点DC入力ユニットをDC入力ユニットに変換する場合

1台の32点DC入力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点 DC入力ユニット*に変換するとき

* 形C500-ID501CNの場合、32点入力/32点出力ユニット(その場合、出力部の32点が残る)

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-ID215	32点DC入力ユニット (DC12~24V 10mA)	形XW2Z-□□□B	形CS1W-ID231 または 形CJ1W-ID231	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ (DC24V CS:6mA、 CJ:4.1mA)	形CS1W-AT031	32点DC入力 変換ユニット	cULus	31
形C500-ID218	32点DC入力ユニット (DC12~24V 10mA)		形CS1W-ID231 または 形CJ1W-ID231	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ (DC24V CS:6mA、 CJ:4.1mA)	形CS1W-AT031	32点DC入力 変換ユニット		
形C500-ID501CN	32点TTL入力ユニット (DC5V 3.5mA)	形XW2Z-□□□D 形XW2Z-□□□N	形CS1W-MD561 (入力部CN2に接続) 形CJ1W-MD563 (入力部CN2に接続)	32点/32点TTL 入出力ユニット・ コネクタタイプ (入力:DC5V 3.5mA)	形CS1W-AT034	32点DC入力 変換ユニット	cULus	39
形C500-ID218CN	32点DC入力ユニット (DC12~24V 10mA)	形XW2Z-□□□D	形CS1W-ID231 または 形CJ1W-ID231	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ (DC24V CS:6mA、 CJ:4.1mA)				

●64点DC入力ユニットをDC入力ユニットに変換する場合

1台の64点 DC入力ユニットを、1台のコネクタタイプの64点 DC入力ユニットに変換するとき

注. 変換元ユニットに接続されているコネクタを、直接変換先ユニットに接続して使用することができます。

この場合、端子台変換ユニット形CS1W-AT061および接続ケーブル形XW2Z-□□□Bは必要ありません。

設置上の問題等で変換先ユニットに直接コネクタ接続ができない場合に限り、端子台変換ユニットおよび接続ケーブルをご使用ください。

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-ID219	64点DC入力ユニット (DC24V 7mA)	形XW2Z-□□□B ×2本	形CS1W-ID261 または 形CJ1W-ID261	64点DC入力ユニット (DC24V CS:6mA、 CJ:4.1mA)	形CS1W-AT061	64点DC入力 変換ユニット	cULus	47
形C500-ID114	64点DC入力ユニット (DC12V 7mA)		形CS1W-ID261 または 形CJ1W-ID261	64点DC入力ユニット (DC24V CS:6mA、 CJ:4.1mA)	形CS1W-AT061	64点DC入力 変換ユニット		

注. 形C500-ID114はDC12V入力です。形CS1W-ID261、形CJ1W-ID261はDC24V入力となります。

●8点DC割込入力ユニットをDC割込入力ユニットに変換する場合

2台の8点DC割込入力ユニットを、1台の16点DC割込入力ユニットに変換するとき、または
1台の8点DC割込入力ユニットを、1台の16点DC割込入力ユニットに変換するとき(8点余る)

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C2000-ID216	8点DC割込入力ユニット (DC12~24V 13mA)	形XW2Z-□□□F	形CS1W-INT01 または 形CJ1W-INT01	16点DC割込 入力ユニット (DC24V 7mA)	形CS1W-AT011	8点DC入力 変換ユニット	cULus	20

■AC/DC入力ユニットを変換する場合

●16点AC/DC入力ユニットをDC入力ユニットに変換する場合

2台の16点AC/DC入力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点 DC入力ユニットに変換するとき、または
1台の16点AC/DC入力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点 DC入力ユニットに変換するとき(16点余る)

※ AC/DC入力ユニットがDC入力時のみ使用可能です。AC入力時は使用できませんので、ご注意ください。

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-IM211	16点AC/DC 入力ユニット (AC/DC12~24V 10mA) 注. DC入力のみ可能。 AC入力時は使用不可。	形XW2Z-□□□D	形CS1W-ID231 または 形CJ1W-ID231	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ (DC24V CS:6mA、 CJ:4.1mA)	形CS1W-AT011	16点DC入力 変換ユニット	cULus	20

1台の16点AC/DC入力ユニットを、1台の端子台タイプの16点 DC入力ユニットに変換するとき

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-IM211	16点AC/DC入力ユニット (AC/DC12~24V 10mA) 注. DC入力のみ可能。 AC入力時は使用不可。	形XW2Z-□□□F	形CS1W-ID211 または 形CJ1W-ID211	16点DC入力ユニット・ 端子台タイプ (DC24V 7mA)	形CS1W-AT011	16点DC入力 変換ユニット	cULus	20

●32点AC/DC入力ユニットをDC入力ユニットに変換する場合

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-IM212	32点AC/DC 入力ユニット (AC/DC12~24V 10mA) 注. DC入力のみ可能。 AC入力時は使用不可。	形XW2Z-□□□B	形CS1W-ID231 または 形CJ1W-ID231	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ (DC24V CS:6mA、 CJ:4.1mA)	形CS1W-AT031	32点DC入力 変換ユニット	cULus	31

■AC入力ユニットを変換する場合

●16点AC入力ユニットをDC入力ユニットに変換する場合

2台の16点AC100VまたはAC200V入力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点 DC入力ユニットに変換するとき、または
1台の16点AC100VまたはAC200V入力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点 DC入力ユニットに変換するとき(16点余る)

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-IA121	16点AC100V 入力ユニット (AC100~120V 10mA)	形XW2Z-□□□D	形CS1W-ID231 または 形CJ1W-ID231	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ (DC24V CS:6mA、 CJ:4.1mA)	形CS1W-AT111	16点AC100V入力 → DC入力変換 ユニット	cULus	50
形C500-IA222	16点AC200V 入力ユニット (AC200~240V 10mA)	形XW2Z-□□□D	形CS1W-ID231 または 形CJ1W-ID231	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ (DC24V CS:6mA、 CJ:4.1mA)	形CS1W-AT112	16点AC200V入力 → DC入力変換 ユニット		52

1台の16点AC100VまたはAC200V入力ユニットを、1台の端子台タイプの16点 DC入力ユニットに変換するとき

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-IA121	16点AC100V 入力ユニット (AC100~120V 10mA)	形XW2Z-□□□F	形CS1W-ID211 または 形CJ1W-ID211	16点DC入力ユニット・ 端子台タイプ (DC24V 7mA)	形CS1W-AT111	16点AC100V入力 → DC入力変換 ユニット	cULus	50
形C500-IA222	16点AC200V 入力ユニット (AC200~240V 10mA)	形XW2Z-□□□F	形CS1W-ID211 または 形CJ1W-ID211	16点DC入力ユニット・ 端子台タイプ (DC24V 7mA)	形CS1W-AT112	16点AC200V入力 → DC入力変換 ユニット		52

●32点AC入力ユニットをDC入力ユニットに変換する場合

1台の32点AC100VまたはAC200V入力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点 DC入力ユニットに変換するとき

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-IA122	32点AC100V 入力ユニット (AC100~120V 10mA)	形XW2Z-□□□B	形CS1W-ID231 または 形CJ1W-ID231	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ (DC24V CS:6mA、 CJ:4.1mA)	形CS1W-AT131	32点AC100V入力 → DC入力変換 ユニット	cULus	61
形C500-IA223	32点AC200V 入力ユニット (AC200~240V 10mA)		形CS1W-ID231 または 形CJ1W-ID231	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ (DC24V CS:6mA、 CJ:4.1mA)	形CS1W-AT132	32点AC200V入力 → DC入力変換 ユニット		63

出力ユニットを変換する場合

■トランジスタ出力ユニットに変換する場合

●16点トランジスタ出力ユニットをトランジスタ出力ユニットに変換する場合

2台の16点トランジスタ (NPN) 出力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点トランジスタ (NPN) 出力ユニットに変換するとき、
または1台の16点トランジスタ (NPN) 出力ユニットを、

1台のコネクタタイプの32点トランジスタ (NPN) 出力ユニットに変換するとき (16点余る)

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-OD217	16点トランジスタ 出力ユニット (DC12~24V 1A)	形XW2Z-□□□L	形CS1W-OD231 または 形CJ1W-OD231	32点トランジスタ 出力ユニット・ コネクタタイプ (DC12~24V 0.5A NPN出力)	形CS1W-AT011	16点トランジスタ 出力変換ユニット	cULus	20
形C500-OD411	16点トランジスタ 出力ユニット (DC12~48V 1A) 注: DC12~24Vまで使 用可能							
形C500-OD219	16点トランジスタ 出力ユニット (DC12~24V 2.1A)							

1台の16点トランジスタ (NPN) 出力ユニットを、1台の端子台タイプの16点トランジスタ (NPN) 出力ユニットに変換するとき

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-OD217	16点トランジスタ 出力ユニット (DC12~24V 1A)	形XW2Z-□□□F	形CS1W-OD211 または 形CJ1W-OD211	16点トランジスタ 出力ユニット・ 端子台タイプ (DC12~24V 0.5A NPN出力)	形CS1W-AT011	16点トランジスタ 出力変換ユニット	cULus	20
形C500-OD411	16点トランジスタ 出力ユニット (DC12~48V 1A) 注: DC12~24Vまで使 用可能							
形C500-OD219	16点トランジスタ 出力ユニット (DC12~24V 2.1A)							

●32点トランジスタ(NPN)出力ユニットを、トランジスタ(NPN)出力ユニット*に変換する場合

1台の32点トランジスタ(NPN)出力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点トランジスタ(NPN)出力ユニット*に変換するとき

* 形C500-OD501CNの場合、32点入力/32点出力ユニット（その場合、入力部の32点が余る）

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-OD218	32点トランジスタ 出力ユニット (DC12~24V 0.3A)	形XW2Z-□□□B	形CS1W-OD231 または 形CJ1W-OD231	32点トランジスタ 出力ユニット・ コネクタタイプ (DC12~24V 0.5A NPN出力)	形CS1W-AT032	32点トランジスタ 出力変換ユニット	cULus	34
形C500-OD412	32点トランジスタ 出力ユニット (DC12~48V 0.3A) 注: DC12~24Vまで使 用可能							
形C500-OD414	32点トランジスタ 出力ユニット (DC12~48V 0.3A) 注: DC12~24Vまで使 用可能							
形C500-OD501CN	32点TTL出力ユニット (DC5V 35mA)	形XW2Z-□□□L	形CS1W-MD561 (出力部CN1に接続)	32点/32点TTL 入出力ユニット・ コネクタタイプ (出力:DC5V 35mA/点)	形CS1W-AT034	32点トランジスタ 出力変換ユニット	cULus	39
		形XW2Z-□□□N	形CJ1W-MD563 (出力部CN1に接続)					
形C500-OD415CN	32点トランジスタ 出力ユニット (DC12~48V 0.3A)	形XW2Z-□□□L	形CS1W-OD231 または 形CJ1W-OD231	32点トランジスタ 出力ユニット・ コネクタタイプ (DC12~24V 0.5A NPN出力)				

1台の32点トランジスタ(PNP)出力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点トランジスタ(PNP)出力ユニットに変換するとき

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-OD212	32点トランジスタ 出力ユニット (DC12~24V 0.3A PNP出力)	形XW2Z-□□□B	形CS1W-OD232 注. 形 CJ1W-OD232 は不可。	32点トランジスタ 出力ユニット・ コネクタタイプ (DC24V 0.5A PNP出力)	形CS1W-AT033	32点トランジスタ 出力(PNP) 変換ユニット	cULus	37

●64点トランジスタ(NPN)出力ユニットをトランジスタ(NPN)出力ユニットに変換する場合

1台の64点トランジスタ(NPN)出力ユニットを、1台のコネクタタイプの64点トランジスタ(NPN)出力ユニットに変換するとき

注. 変換元ユニットに接続されているコネクタを、直接変換先ユニットに接続して使用することができます。

この場合、端子台変換ユニット形CS1W-AT061および接続ケーブル形XW2Z-□□□Bは必要ありません。

設置上の問題等で変換先ユニットに直接コネクタ接続ができない場合に限り、端子台変換ユニットおよび接続ケーブルをご使用ください。

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-OD213	64点トランジスタ 出力ユニット (DC4.5V 16mA~ DC26.4V 100mA)	形XW2Z-□□□B ×2本	形CS1W-OD261 または 形CJ1W-OD261	64点トランジスタ 出力ユニット・ コネクタタイプ (DC12~24V 0.3A NPN出力)	形CS1W-AT061	64点トランジスタ 出力変換ユニット	cULus	47

■トライアック出力ユニットに変換する場合

●16点トライアック出力ユニットをトランジスタ(NPN)出力ユニットに変換する場合

2台の16点トライアック出力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点トランジスタ(NPN)出力ユニットに変換するとき、または1台の16点トライアック出力ユニットを1台のコネクタタイプの32点トランジスタ(NPN)出力ユニットに変換するとき(16点余る)

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-0A121	16点トライアック 出力ユニット (AC132V 1A)	形XW2Z-□□□L	形CS1W-OD231 または 形CJ1W-OD231	32点トランジスタ 出力ユニット・ コネクタタイプ (DC12~24V 0.5A NPN出力)	形CS1W-AT114	16点トライ アック出力 →トランジスタ 出力変換 ユニット	-	56
形C500-0A222	16点トライアック 出力ユニット (AC250V 1A)							
形C500-0A226	16点トライアック 出力ユニット (最大250V 1.2A)							

1台の16点トライアック出力ユニットを、1台の端子台タイプの16点トランジスタ(NPN)出力ユニットに変換するとき

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-0A121	16点トライアック 出力ユニット (AC132V 1A)	形XW2Z-□□□F	形CS1W-OD211 または 形CJ1W-OD211	16点トランジスタ 出力ユニット・ 端子台タイプ (DC12~24V 0.5A NPN出力)	形CS1W-AT114	16点トライ アック出力 →トランジスタ 出力変換 ユニット	-	56
形C500-0A222	16点トライアック 出力ユニット (AC250V 1A)							
形C500-0A226	16点トライアック 出力ユニット (最大250V 1.2A)							

●32点トライアック出力ユニットをトランジスタ(NPN)出力ユニットに変換する場合

1台の32点トライアック出力ユニットを1台のコネクタタイプの32点トランジスタ(NPN)出力ユニットに変換するとき

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-0A223	24点トライアック 出力ユニット (AC250V 1A)	形XW2Z-□□□B	形CS1W-OD231 または 形CJ1W-OD231	32点トランジスタ 出力ユニット・ コネクタタイプ (DC12~24V 0.5A NPN出力)	形CS1W-AT134	32点トライ アック出力 →トランジスタ 出力変換 ユニット	-	67
形C500-0A225	32点トライアック 出力ユニット (AC250V 1A)							

■リレー接点出力ユニットに変換する場合

●16点リレー接点出力ユニットをトランジスタ(NPN)出力ユニットに変換する場合

2台の16点リレー接点出力ユニットを、1台のコネクタタイプのトランジスタ(NPN)出力ユニットに変換するとき、または1台の16点リレー接点出力ユニットを1台のコネクタタイプの32点トランジスタ(NPN)出力ユニットに変換するとき(16点余る)

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-0C221	16点リレー接点 出力ユニット (AC250V/DC24V 2A)	形XW2Z-□□□L	形CS1W-OD231 または 形CJ1W-OD231	32点トランジスタ 出力ユニット・ コネクタタイプ (DC12~24V 0.5A NPN出力)	形CS1W-AT113	16点リレー 接点出力 →トランジスタ 出力変換 ユニット	cULus	54

1台の16点リレー接点出力ユニットを、1台の端子台タイプの16点トランジスタ(NPN)出力ユニットに変換するとき

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名(仕様)		形式	ユニット名(仕様)	形式	名称(機能)		
形C500-0C221	16点リレー接点 出力ユニット (AC250V/DC24V 2A)	形XW2Z-□□□F	形CS1W-OD211 または 形CJ1W-OD211	16点トランジスタ 出力ユニット・ 端子台タイプ (DC12~24V 0.5A NPN出力)	形CS1W-AT113	16点リレー 接点出力 →トランジスタ 出力変換 ユニット	cULus	54

2台の16点リレー独立接点出力ユニットを、1台のコネクタタイプの32点トランジスタ (NPN) 出力ユニットに変換するとき、
または1台の16点リレー独立接点出力ユニットを、
1台のコネクタタイプの32点トランジスタ (NPN) 出力ユニットに変換するとき (16点余る)

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名 (仕様)		形式	ユニット名 (仕様)	形式	名称 (機能)		
形C500-OC223	16点リレー接点 出力ユニット (AC250V/DC24V 2A 独立コモン)	形XW2Z-□□□L	形CS1W-OD231 または 形CJ1W-OD231	32点トランジスタ 出力ユニット・ コネクタタイプ (DC12~24V 0.5A NPN出力)	形CS1W-AT115	16点リレー独立 接点出力 → トランジスタ 出力変換 ユニット	cULus	59

1台の16点リレー独立接点出力ユニットを、1台の端子台タイプの16点トランジスタ (NPN) 出力ユニットに変換するとき

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名 (仕様)		形式	ユニット名 (仕様)	形式	名称 (機能)		
形C500-OC223	16点リレー接点 出力ユニット (AC250V/DC24V 2A 独立コモン)	形XW2Z-□□□F	形CS1W-OD211 または 形CJ1W-OD211	16点トランジスタ 出力ユニット・ 端子台タイプ (DC12~24V 0.5A NPN出力)	形CS1W-AT115	16点リレー独立 接点出力 → トランジスタ 出力変換 ユニット	cULus	59

●32点リレー接点出力ユニットをトランジスタ (NPN) 出力ユニットに変換する場合

1台の32点リレー出力ユニットを1台のコネクタタイプの32点トランジスタ (NPN) 出力ユニットに変換するとき

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名 (仕様)		形式	ユニット名 (仕様)	形式	名称 (機能)		
形C500-OC224	32点リレー接点 出力ユニット (AC250V/DC24V 2A)	形XW2Z-□□□B	形CS1W-OD231 または 形CJ1W-OD231	32点トランジスタ 出力ユニット・ コネクタタイプ (DC12~24V 0.5A NPN出力)	形CS1W-AT133	32点リレー 接点出力 → トランジスタ 出力変換 ユニット	cULus	65

入出力混合ユニットを変換する場合

■DC入力ユニットおよびトランジスタ出力を変換する場合

●16点DC入力ユニットおよび16点トランジスタ出力ユニットをDC入力ユニットおよびトランジスタ出力ユニットに変換する場合

1台の16点DC入力ユニットおよびトランジスタ出力ユニットを、
1台のコネクタタイプの32点DC入力および32点トランジスタ出力ユニットに変換するとき (入力16点および出力16点が余る)

変換元		接続ケーブル (19ページ参照)	変換先		端子台変換ユニット		規格	参照 ページ
形式	ユニット名 (仕様)		形式	ユニット名 (仕様)	形式	名称 (機能)		
形C500-MD211CN	16点DC入力/16点ト ランジスタ出力ユニット (入力:DC12~24V 10mA、出力:DC12~ 24V 0.3A)	入力: 形XW2Z-□□□D、 出力: 形XW2Z-□□□L を各1本	形CS1W-MD261 または 形CJ1W-MD261 (入力部CN2、 出力部CN1 に接続)	DC入力32点/ トランジスタ出力 32点ユニット・ コネクタタイプ (入力:DC24V 6mA、 出力:DC12~24V 0.3A NPN出力)	形CS1W-AT035	16点DC入力/ 16点トランジスタ 出力変換ユニット	cULus	45

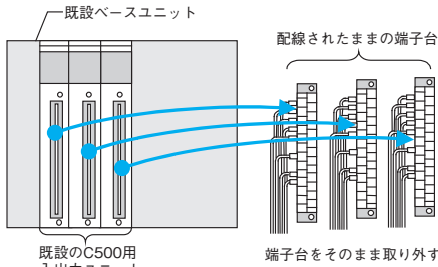
《接続ケーブルの形式について》

接続ケーブル 形XW2Z-□□□B/D/L/F/N/Aの形式中の□□□ (長さ指定部) の
詳細は、後述の「**接続ケーブル**」(19ページ) を参照してください。

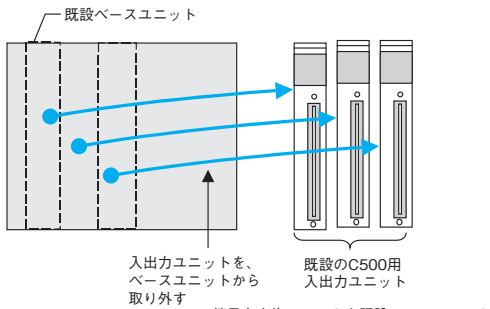
長さ	0.5m	1.0m	1.5m	2.0m	3.0m	5.0m	10m	15m	20m
形式中の□□□	050	100	150	200	300	500	010	15M	20M

端子台変換ユニットの取り付け手順

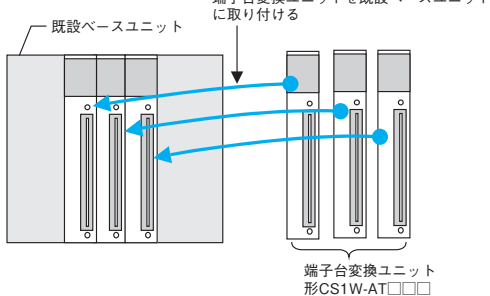
1. まず、配線されたままの端子台を、既設のC500シリーズ基本I/Oユニットから、取り外します。



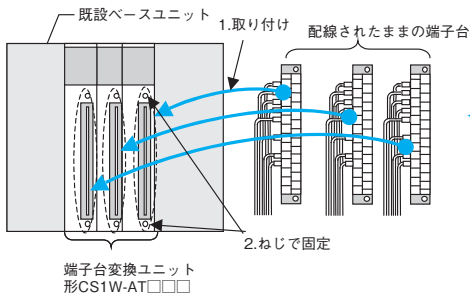
2. 次に、ベースユニットから、既設のC500用シリーズ基本I/Oユニットを取り外します。



3. 既設ベースユニットに、端子台変換ユニットを取り付けます。取り付けは+ドライバーを使い、締め付けトルクは0.9N・mとしてください。

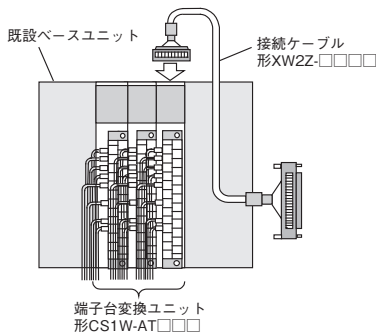


4. 取り外しておいた端子台を、端子台変換ユニットに取り付け、上下2本のねじで固定します。取り付けは+ドライバーを使い、締め付けトルクは0.5N・mとしてください。

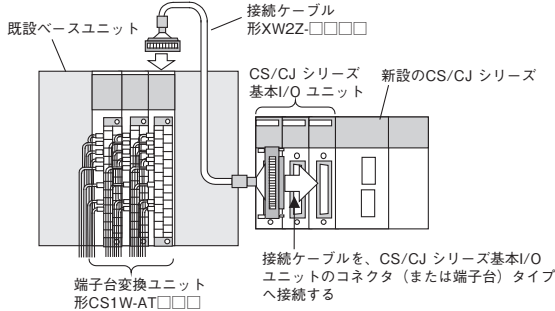


5. 接続ケーブルを端子台変換ユニットの上部コネクタに取付け、ロックします。

注 コネクタ内に異物が混入しないよう、制御盤に取付ける前に、接続ケーブルのコネクタを接続してください。



6. 新設のCS/CJシリーズ基本I/Oユニットに、接続ケーブルのコネクタを取付け、ねじで固定します。取り付けは+ドライバーを使い、締め付けトルクは0.2N・mとしてください。



注 既存の配線済みの端子台を流用する際は、端子台・配線状態に問題が無いことを確認してください。

- ・ネジのゆるみがないこと。
- ・ケーブルが切れ掛かってないこと。
- ・さびや腐食がないこと。
- ・端子台が破損していないこと（端子台が完全に挿入、固定できること。）

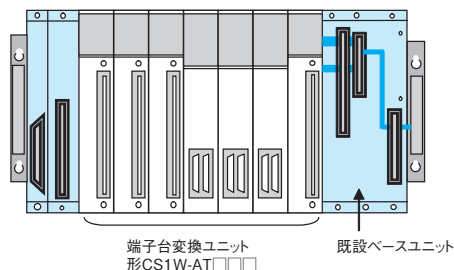
端子台変換ユニットの取付け

(単位:mm)

既設のC500/C1000H/C2000H/CVM1/CVM1D/CVシリーズなどのCPUベースユニットやI/O増設ベースユニットに装着したままで使用することが可能です。

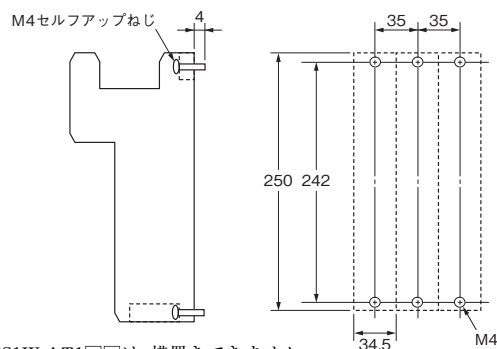
■ベースユニットへの取付け

既設のSYSMACのCPUベースユニットやI/O増設ベースユニットを残したまま、入出力ユニット取付け用スロットに本ユニットを取り付けます。



参考：表面取り付けの場合

ユニットを上下2箇所のねじで制御盤の中板に固定することもできます。
取り付けは+ドライバを使い、締め付けトルクは0.9N・mとしてください。



注. 形CS1W-AT1□□は、横置きできません。

■端子台変換ユニットの外観/外形寸法

20ピン端子台タイプ

形CS1W-AT011/111/112/113/114

38ピン端子台タイプ

形CS1W-AT031/032/033/115

38ピン端子台タイプ

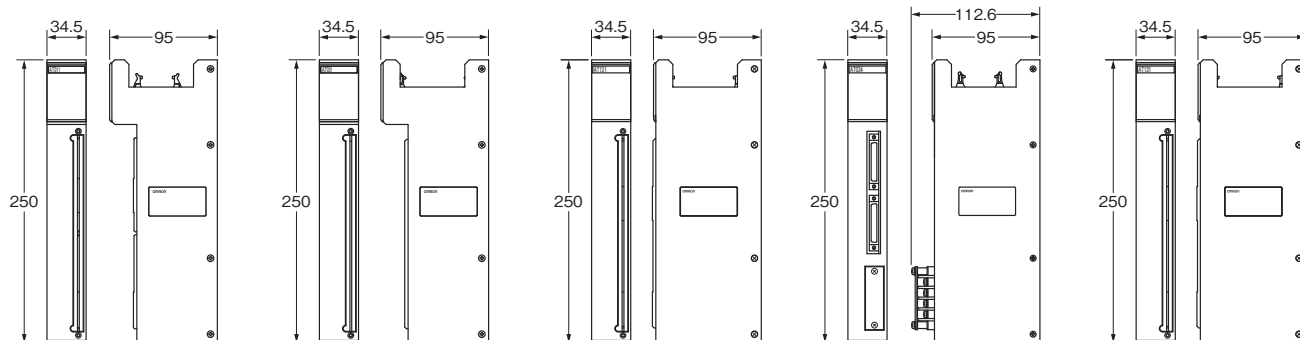
形CS1W-AT131/132/133/134

24ピン×2コネクタタイプ

形CS1W-AT034/035

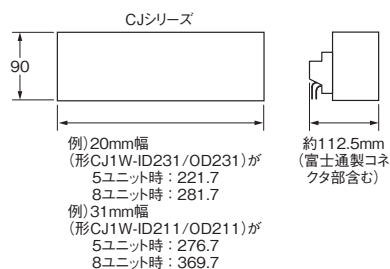
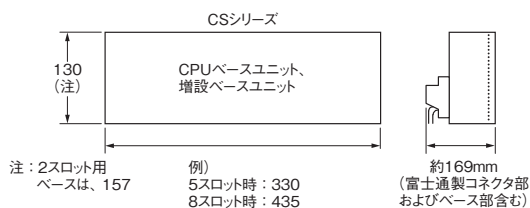
40ピン×2コネクタタイプ

形CS1W-AT061



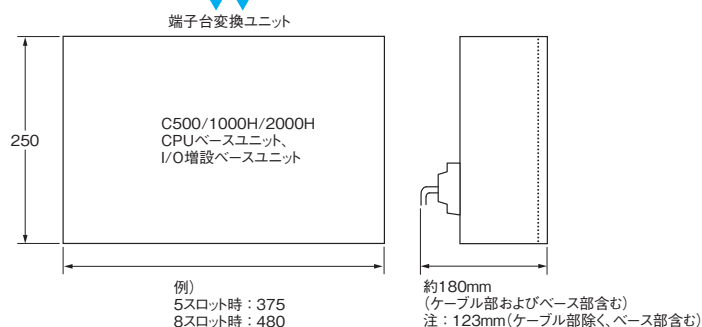
■外形寸法の違い

●変換先



※上記は、電源ユニットが形CJ1W-PA202(45mm)、CPUユニットが形CJ1G/H-CPU□□□(62mm)の場合のシステムの幅です。

●変換元

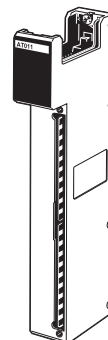


16点DC入出力変換ユニット

形CS1W-AT011

オープン価格

16点DC入力ユニットを、
DC入力ユニットに変換します。または、
16点トランジスタ出力ユニットを、
トランジスタ出力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは青色です。(青色は入出力変換ユニットを意味します。)

概要

変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
16点DC入力	形C500-ID112	形XW2Z-□□□D	32点/32点TTL入出力 ユニット・コネクタタイプ	入出力ユニット 形CS1W-MD561 注. 入力部CN2に接続
		形XW2Z-□□□N	32点/32点TTL入出力 ユニット・コネクタタイプ	入出力ユニット 形CJ1W-MD563 注. 入力部CN2に接続
	形C500-ID213	形XW2Z-□□□D	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ	入力ユニット 形CS1W-ID231または 形CJ1W-ID231
		形XW2Z-□□□F	16点DC入力ユニット・ 端子台タイプ	入力ユニット 形CS1W-ID211または 形CJ1W-ID211
16点AC/DC入力 注. DC入力のみ可能。 AC入力時は使用不可。	形C500-IM211	形XW2Z-□□□D	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ	入力ユニット 形CS1W-ID231または 形CJ1W-ID231
		形XW2Z-□□□F	16点DC入力ユニット・ 端子台タイプ	入力ユニット 形CS1W-ID211または 形CJ1W-ID211
8点DC割込入力ユニット	形C2000-ID216	形XW2Z-□□□F	16点DC割込入力ユニット・ 端子台タイプ	割込入力ユニット 形CS1W-INT01または 形CJ1W-INT01
16点トランジスタ出力	形C500-OD217 形C500-OD411 形C500-OD219	形XW2Z-□□□L	32点トランジスタ 出力ユニット・ コネクタタイプ	出力ユニット 形CS1W-OD231または 形CJ1W-OD231
		形XW2Z-□□□F	16点トランジスタ 出力ユニット・ 端子台タイプ	出力ユニット 形CS1W-OD211または 形CJ1W-OD211

変換機能

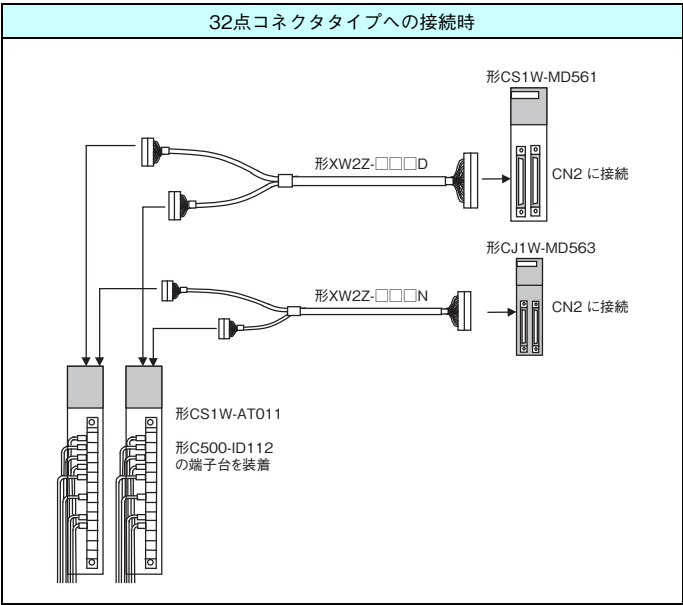
なし (DCのまま)

注. AC/DC入力ユニットを変換するときは、DC入力の場合のみ変換可能 (AC入力の場合は変換できず、使用できません)。

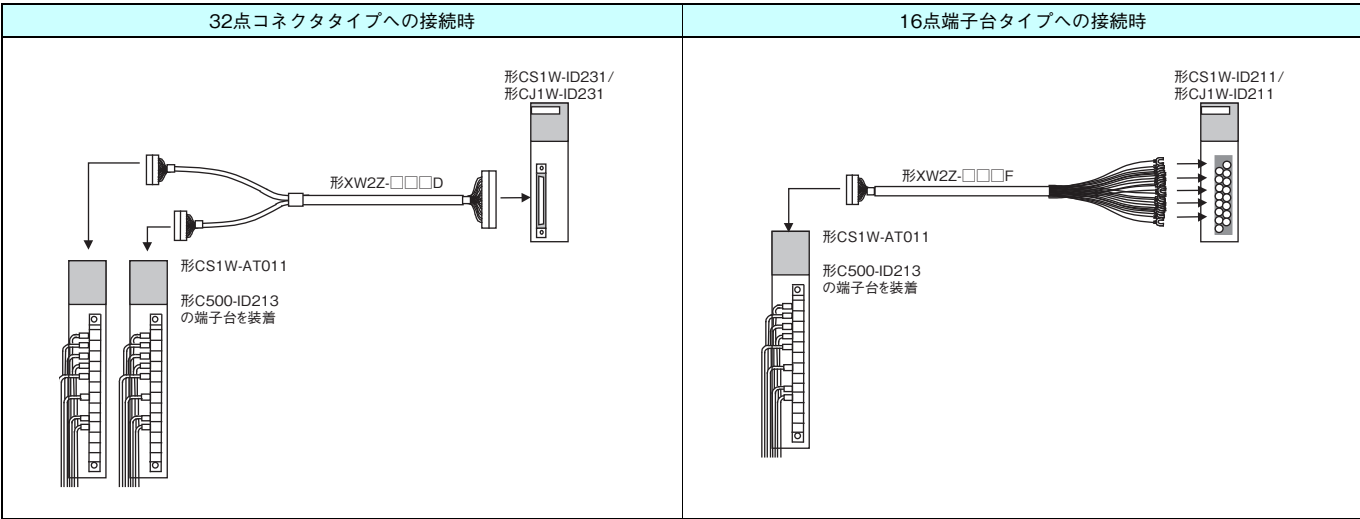
接続形態

● 16点DC入力ユニットを変換

形C500-ID112 (DC入力ユニット)



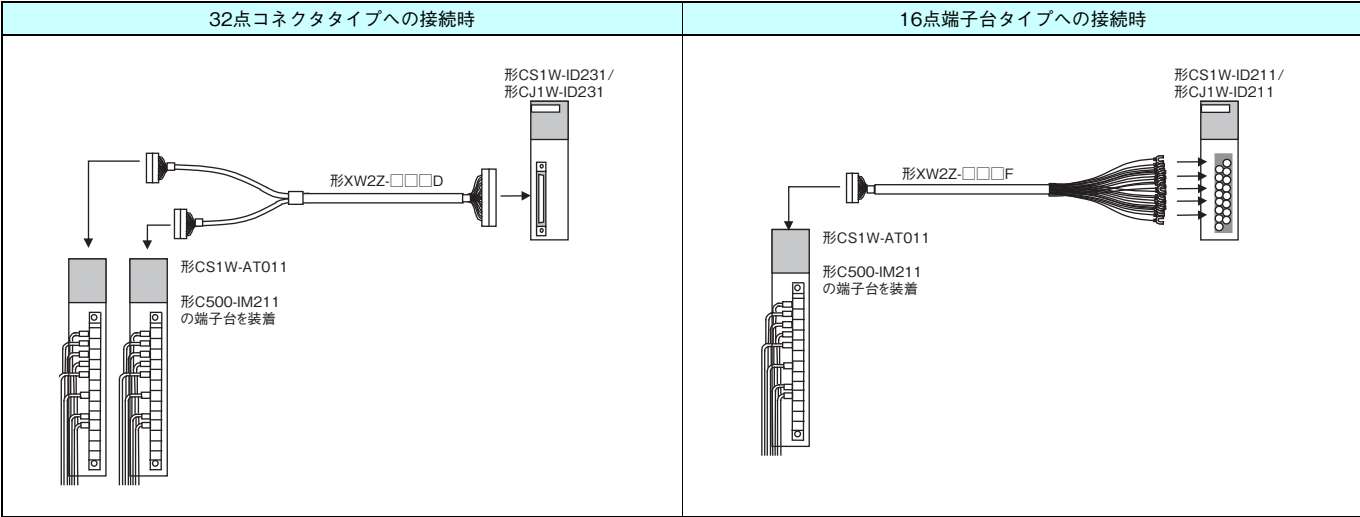
形C500-ID213 (DC入力ユニット)



● 16点AC/DC入力ユニットを変換

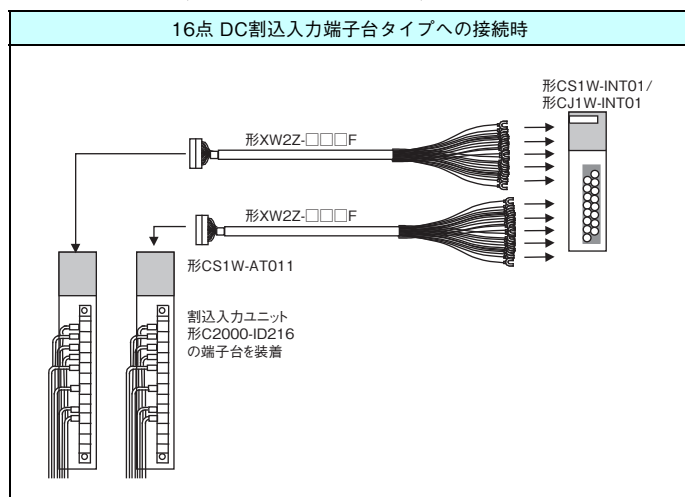
形C500-IM211 (AC/DC入力ユニット)

注. DC入力時のみ使用可能



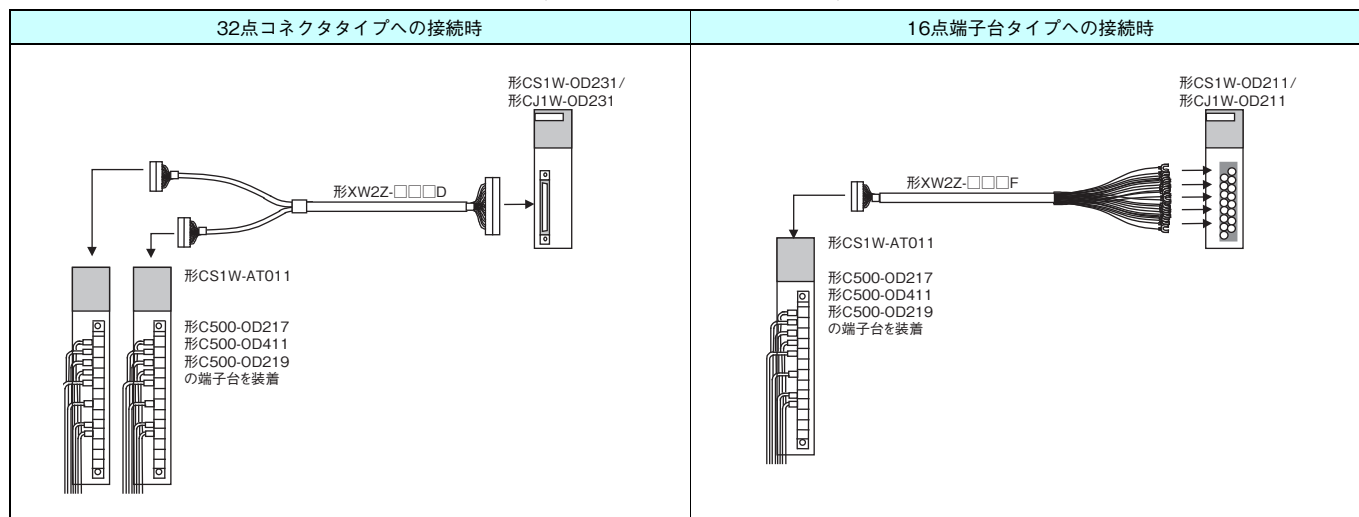
●8点DC割込入力ユニットを変換

形C2000-ID216 (8点割込入力ユニット)



●16点トランジスタ出力を変換

形C500-OD217、形C500-OD411、形C500-OD219 (トランジスタ出力ユニット)



仕様

● 16点DC入力ユニットを変換

形C500-ID112を変換

〈形C500-ID112→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-ID112	形CS1W-AT011	形CS1W-MD561	形CJ1W-MD563
入力点数		16点	変換回路なし	入力部CN2:32点	入力部CN2:32点
入力電圧		DC5~12V	同上	DC5V	DC5V
入力電流		16mA TYP.(DC12V)	同上	3.5mA TYP.(DC5V)	3.5mA TYP.(DC5V)
動作電圧	ON電圧	最小DC4.0V	同上	最小DC3.0V	最小DC3.0V
	OFF電圧	最大DC1.5V	同上	最大DC1.0V	最大DC1.0V
入力応答時間	ON応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
	OFF応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
外部接続		20P端子台	同上	富士通製コネクタ×2個の内1個を使用	富士通製コネクタ×2個の内1個を使用
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
内部消費電流		DC5V 10mA以下	同上	DC5V 270mA以下	DC5V 190mA以下

変更点：入力電流：DC5~12VがDC5Vに変更。入力電流：16mAから3.5mAに変更。ON電圧：4.0Vが3.0Vに変更。OFF電圧：1.5Vが1.0Vに変更。
コモン数：8点/コモンから16点/コモンに変更（CS/CJのみ）。

形C500-ID213を変換

〈形C500-ID213→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-ID213	形CS1W-AT011	形CS1W-ID231	形CJ1W-ID231
入力点数		16点	変換回路なし	32点	32点
入力電圧		DC12~24V	同上	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(DC24V)	同上	6mA TYP.(DC24V)	4.1mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小DC10.2V	同上	最小DC15.4V	最小DC19.0V
	OFF電圧	最大DC3.0V	同上	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
	OFF応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
外部接続		20P端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
内部消費電流		DC5V 20mA以下	同上	DC5V 150mA以下	DC5V 90mA以下

変更点：入力電流：DC12~24VがDC24Vに変更。入力電流：10mAから6mA / 4.1mAに変更。ON電圧：10.2Vが15.4V/19.0Vに変更。
OFF電圧：3.0Vが5Vに変更。コモン数：8点/コモンから16点/コモンに変更。

〈形C500-ID213→端子台タイプへの接続〉

項目	形式	形C500-ID213	形CS1W-AT011	形CS1W-ID211	形CJ1W-ID211
入力点数		16点	変換回路なし	16点	16点
入力電圧		DC12~24V	同上	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(DC24V)	同上	7mA TYP.(DC24V)	7mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小DC10.2V	同上	最小DC14.4V	最小DC14.4V
	OFF電圧	最大DC3.0V	同上	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
	OFF応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
外部接続		20P端子台	同上	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同上	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
内部消費電流		DC5V 20mA以下	同上	DC5V 100mA以下	DC5V 80mA以下

変更点：入力電流DC12VがDC24Vに変更。入力電流10mAから7mAに変更。ON電圧：10.2Vが14.4Vに変更。OFF電圧：3.0Vが5Vに変更。
コモン数：CJの場合、8点/コモンから16点/コモンに変更。

●16点AC/DC入力ユニットを交換

形C500-IM211を交換

〈形C500-IM211→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-IM211	形CS1W-AT011	形CS1W-ID231	形CJ1W-ID231
入力点数		16点	変換回路なし	32点	32点
入力電圧		AC/DC12~24V 注. ただし、DCのみ使用可能。	同上	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(DC24V)	同上	6mA TYP.(DC24V)	4.1mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小DC10.2V	同上	最小DC15.4V	最小DC19.0V
	OFF電圧	最大DC3.0V	同上	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	15ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
	OFF応答時間	15ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
外部接続		20P端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
内部消費電流		DC5V 10mA以下	同上	DC5V 150mA以下	DC5V 90mA以下

変更点：入力電圧AC/DC12~24Vが、DC24Vに変更。入力電流：10mAから6 mA /4.1mAに変更。ON電圧：10.2Vが15.4V/19.0Vに変更。

OFF電圧：3.0Vが5Vに変更。コモン数：8点/コモンから16点/コモンに変更。

〈形C500-IM211→端子台タイプへの接続〉

項目	形式	形C500-IM211	形CS1W-AT011	形CS1W-ID211	形CJ1W-ID211
入力点数		16点	変換回路なし	16点	16点
入力電圧		AC/DC12~24V	同上	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(DC24V)	同上	7mA TYP.(DC24V)	7mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小DC10.2V	同上	最小DC14.4V	最小DC14.4V
	OFF電圧	最大DC3.0V	同上	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	15ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
	OFF応答時間	15ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
外部接続		20P端子台	同上	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同上	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
内部消費電流		DC5V 10mA以下	同上	DC5V 100mA以下	DC5V 80mA以下

変更点：入力電圧AC/DC12~24Vが、DC24Vに変更。ON電圧：10.2Vが14.4Vに変更。OFF電圧：3.0Vが5Vに変更。

コモン数：CJの場合、8点/コモンから16点/コモンに変更。

●8点DC割込入力ユニットを交換

形C2000-ID216を交換

〈形C2000-ID216→端子台タイプへの接続〉

項目	形式	形C2000-ID216	形CS1W-AT011	形CS1W-INT01	形CJ1W-INT01
入力点数		8点	変換回路なし	16点	16点
入力電圧		DC12~24V	同上	DC24V	DC24V
入力電流		13mA TYP.(DC24V)	同上	7mA TYP.(DC24V)	7mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小DC10.2V	同上	最小DC14.4V	最小DC14.4V
	OFF電圧	最大DC3.0V	同上	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	1ms以下	同上	0.1ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	1.5ms以下	同上	0.5ms以下	0.5ms以下
外部接続		20P端子台	同上	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		8点独立コモン	同上	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
内部消費電流		DC5V 200mA以下	同上	DC5V 100mA以下	DC5V 100mA以下

変更点：入力電圧DC12~24Vが、DC24Vに変更。入力電流：13mAから7mAに変更。ON電圧：10.2Vが14.4Vに変更。OFF電圧：3.0Vが5Vに変更。

コモン数：8点独立コモンから8点/コモン（CS）、16点/コモン（CJ）に変更。

● 16点トランジスタ出力ユニットに変換

形C500-OD217の変換

〈形C500-OD217→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OD217	形CS1W-AT011	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		16点	変換回路なし	32点	32点
最大開閉能力		DC12～24V 1A (4A/コモン、5A/ユニット)	同上	DC12～24V 0.5A 2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12～24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.4V以下	同上	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	0.3ms以下	同上	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		あり	同上	なし	なし
内部消費電流		DC5V 160mA以下	同上	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

変更点：最大開閉能力：1Aが0.5Aに変更。残留電圧：1.4Vから1.5Vに変更。コモン数：8点/コモンから16点/コモンに変更。ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。

〈形C500-OD217→端子台タイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OD217	形CS1W-AT011	形CS1W-OD211	形CJ1W-OD211
出力点数		16点	変換回路なし	16点	16点
最大開閉能力		DC12～24V 1A (4A/コモン、5A/ユニット)	同上	DC12～24V 0.5A (4A/コモン、8A/ユニット)	DC12～24V 0.5A (5A/ユニット)
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.4V以下	同上	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	0.3ms以下	同上	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同上	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同上	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
ヒューズ		あり	同上	なし	なし
内部消費電流		DC5V 160mA以下	同上	DC5V 170mA以下	DC5V 100mA以下

変更点：最大開閉能力：1Aが0.5Aに変更。残留電圧：1.4Vから1.5Vに変更。コモン数：CJの場合、8点/コモンから16点/コモンに変更。
ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。

形C500-OD411を変換

〈形C500-OD411→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OD411	形CS1W-AT011	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		16点	変換回路なし	32点	32点
最大開閉能力		DC12～48V 1A (4A/コモン、5A/ユニット)	同上	DC12～24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12～24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.4V以下	同上	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	0.3ms以下	同上	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		16点/コモン、1回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		あり	同上	なし	なし
内部消費電流		DC5V 160mA以下	同上	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

変更点：最大開閉能力：1Aが0.5Aに変更。電圧範囲：12～48Vが12～24Vに変更。端子A19に追加で配線することが必要（端子18と短絡）。
残留電圧：1.4Vから1.5Vに変更。ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。

〈形C500-OD411→端子台タイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OD411	形CS1W-AT011	形CS1W-OD211	形CJ1W-OD211
出力点数		16点	変換回路なし	16点	16点
最大開閉能力		DC12～48V 1A (4A/コモン、5A/ユニット)	同上	DC12～24V 0.5A (4A/コモン、8A/ユニット)	DC12～24V 0.5A (5A/ユニット)
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.4V以下	同上	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	0.3ms以下	同上	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同上	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		16点/コモン、1回路	同上	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
ヒューズ		あり	同上	なし	なし
内部消費電流		DC5V 160mA以下	同上	DC5V 170mA以下	DC5V 100mA以下

変更点：最大開閉能力：1Aが0.5Aに変更。残留電圧：1.4Vから1.5Vに変更。コモン数：CSの場合、16点/コモンから8点/コモンに変更。
ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。電圧範囲：12～48Vが12～24Vに変更。端子A19に追加で配線することが必要（端子18と短絡）。

形C500-OD219を交換

〈形C500-OD219→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OD219	形CS1W-AT011	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		16点	変換回路なし	32点	32点
最大開閉能力		DC12～24V 2.1A (8A/コモン、16A/ユニット)	同上	DC12～24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12～24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		0.7V以下	同上	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	0.4ms以下	同上	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		あり	同上	なし	なし
内部消費電流		DC5V 160mA以下	同上	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

変更点：最大開閉能力：2.1Aが0.5Aに変更。残留電圧：0.7Vから1.5Vに変更。ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。コモン数：8点/コモンから16点/コモンに変更。

〈形C500-OD219→端子台タイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OD219	形CS1W-AT011	形CS1W-OD211	形CJ1W-OD211
出力点数		16点	変換回路なし	16点	16点
最大開閉能力		DC12～24V 2.1A (8A/コモン、16A/ユニット)	同上	DC12～24V 0.5A (4A/コモン、8A/ユニット)	DC12～24V 0.5A (5A/ユニット)
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		0.7V以下	同上	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	0.4ms以下	同上	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同上	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同上	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
ヒューズ		あり	同上	なし	なし
内部消費電流		DC5V 160mA以下	同上	DC5V 170mA以下	DC5V 100mA以下

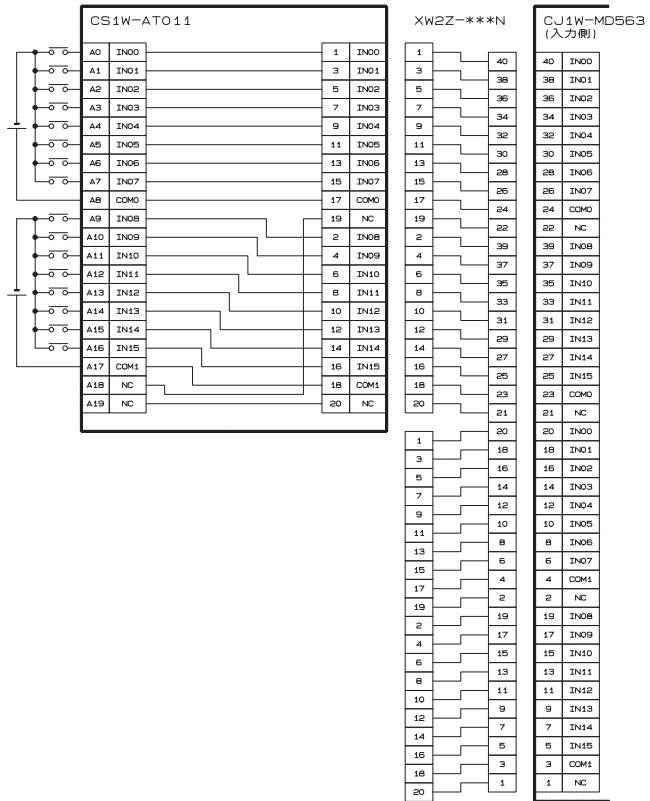
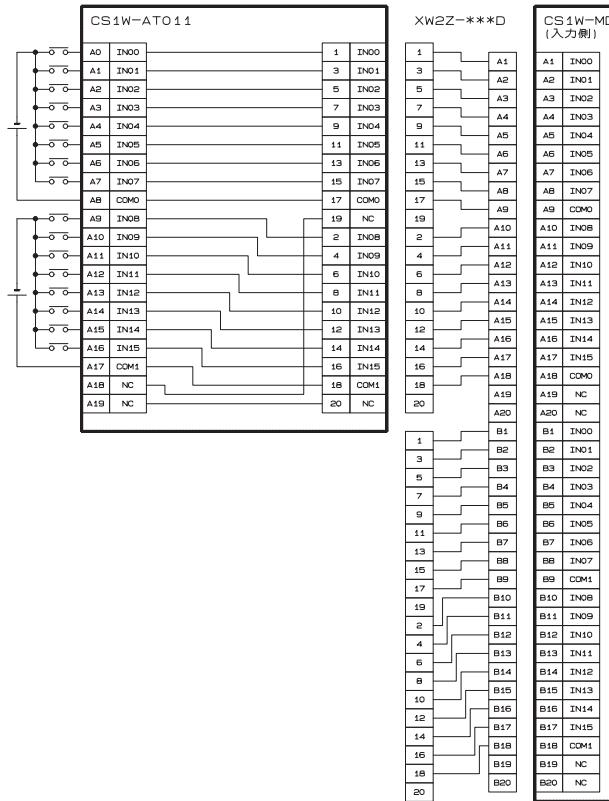
変更点：最大開閉能力：2.1Aが0.5Aに変更。残留電圧：0.7Vから1.5Vに変更。コモン数：CJの場合、8点/コモンから16点/コモンに変更。

ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。

配線

● 16点DC入力ユニット形CS500-ID112の変換
〈32点/32点TTL入出力ユニット・コネクタタイプ
形CS1W-MD561への接続〉

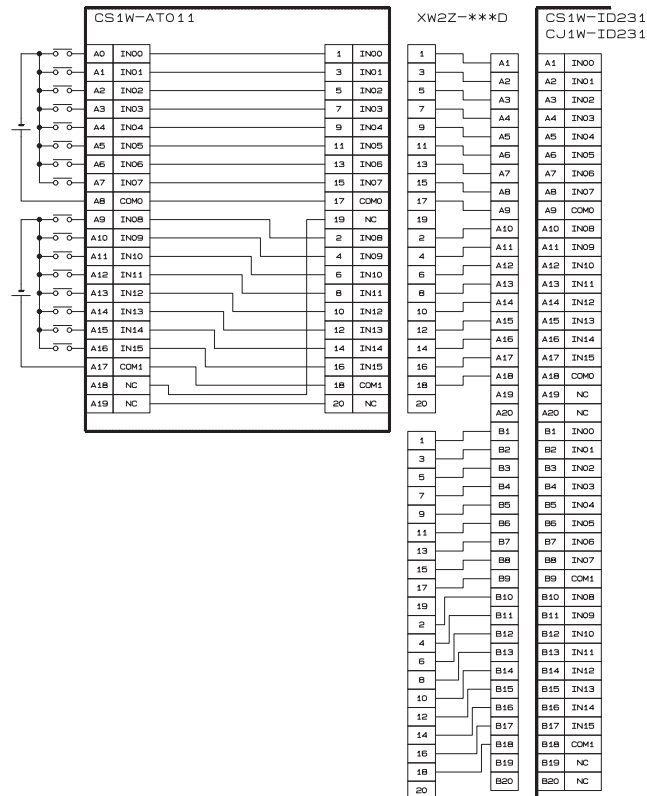
〈32点/32点TTL入出力ユニット・コネクタタイプ
形CJ1W-MD563への接続〉



●16点DC入力ユニット形C500-ID213の変換

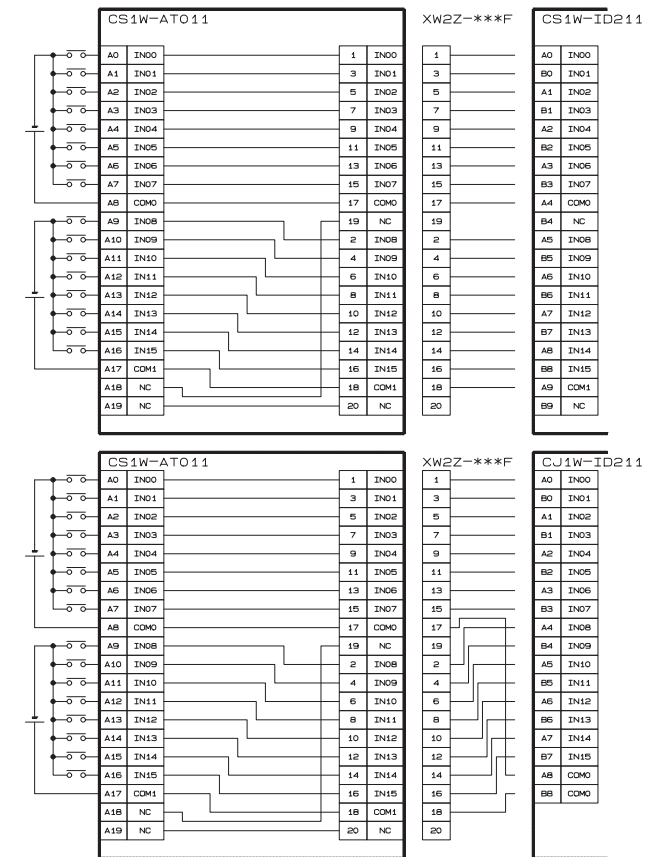
〈32点DC入力ユニット・コネクタタイプ

形CS1W-ID231または形CJ1W-ID231への接続〉



〈16点DC入力ユニット・端子台タイプ

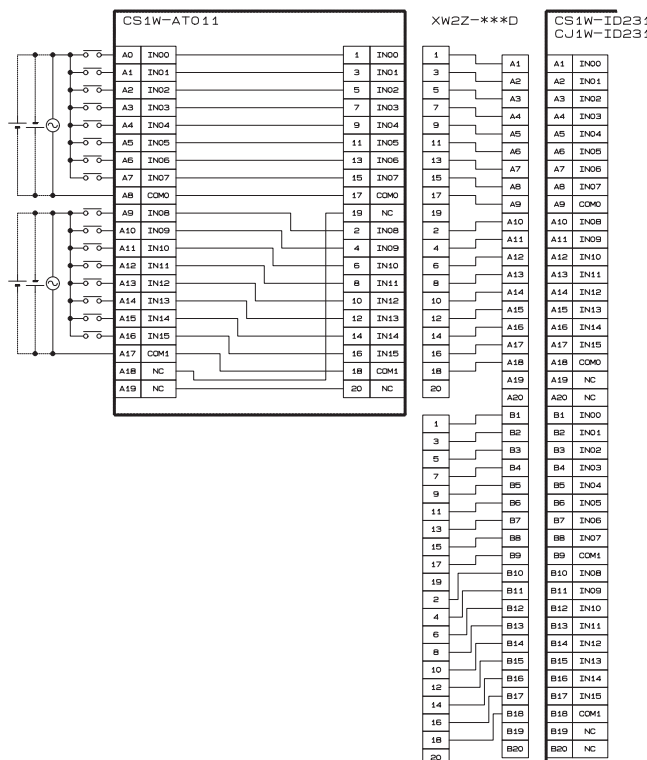
形CS1W-ID211または形CJ1W-ID211への接続〉



●16点AC/DC入力ユニット形C500-IM211の変換

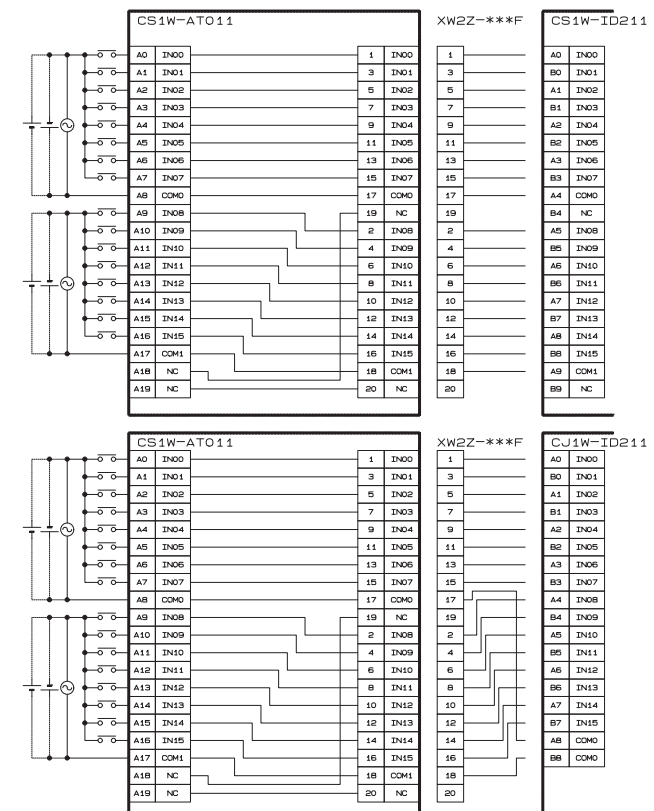
〈32点DC入力ユニット・コネクタタイプ

形CS1W-ID231または形CJ1W-ID231への接続〉



〈16点DC入力ユニット・端子台タイプ

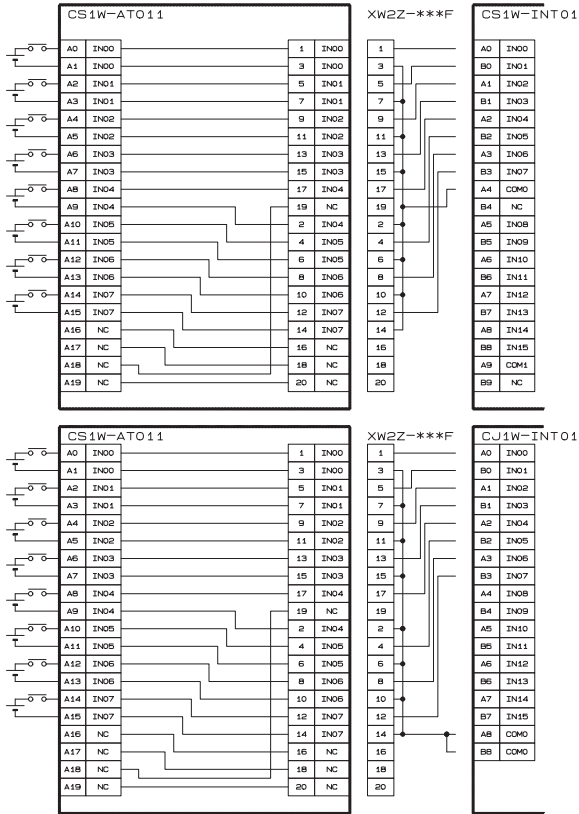
形CS1W-ID211または形CJ1W-ID211への接続〉



●8点DC割込入力ユニット形C2000-ID216の変換

〈16点DC割込入力ユニット・端子台タイプ

形CS1W-INT01または形CJ1W-INT01への接続〉



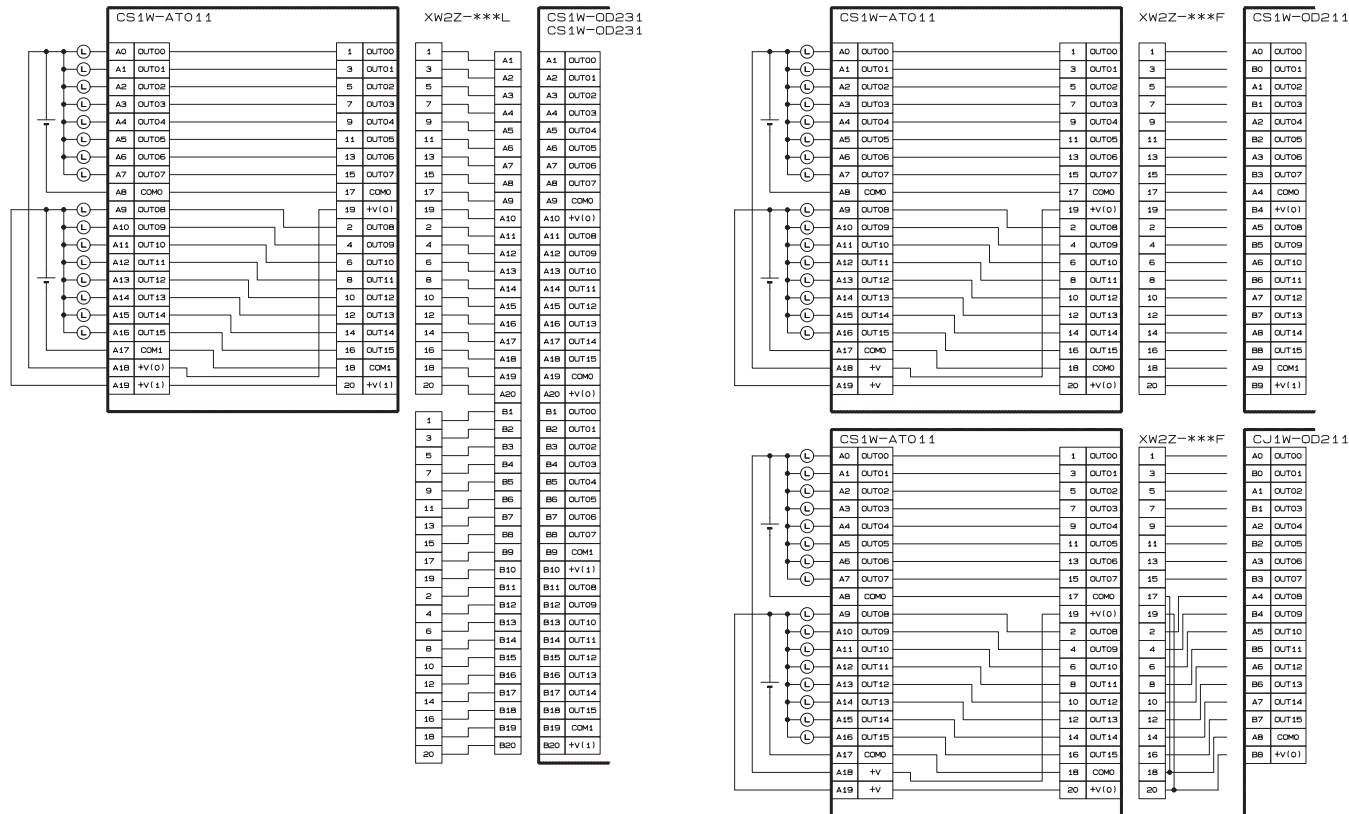
●16点トランジスタ出力ユニット形C500-OD217/ OD219の変換

〈32点トランジスタ出力ユニット・コネクタタイプ

形CS1W-OD231または形CJ1W-OD231への接続〉

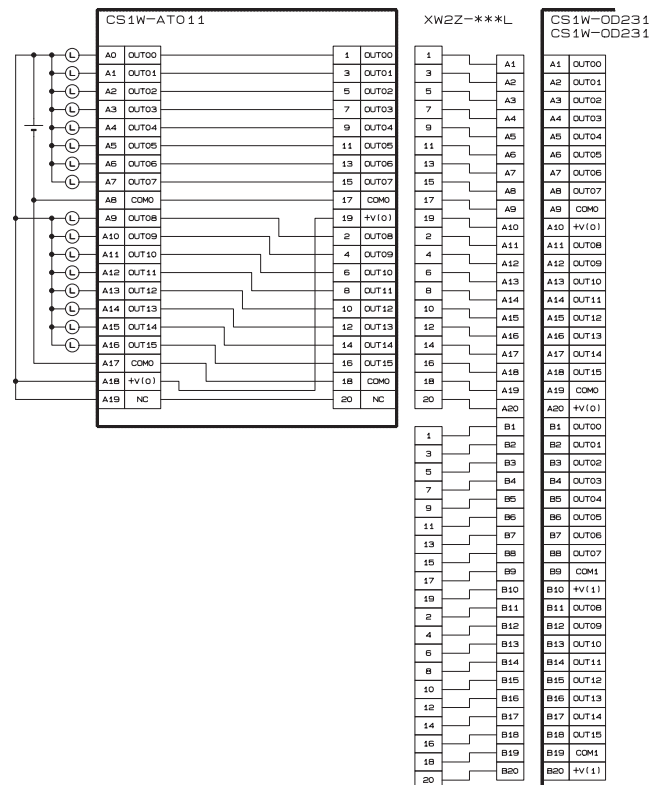
〈16点トランジスタ出力ユニット・端子台タイプ

形CS1W-OD211または形CJ1W-OD211への接続〉



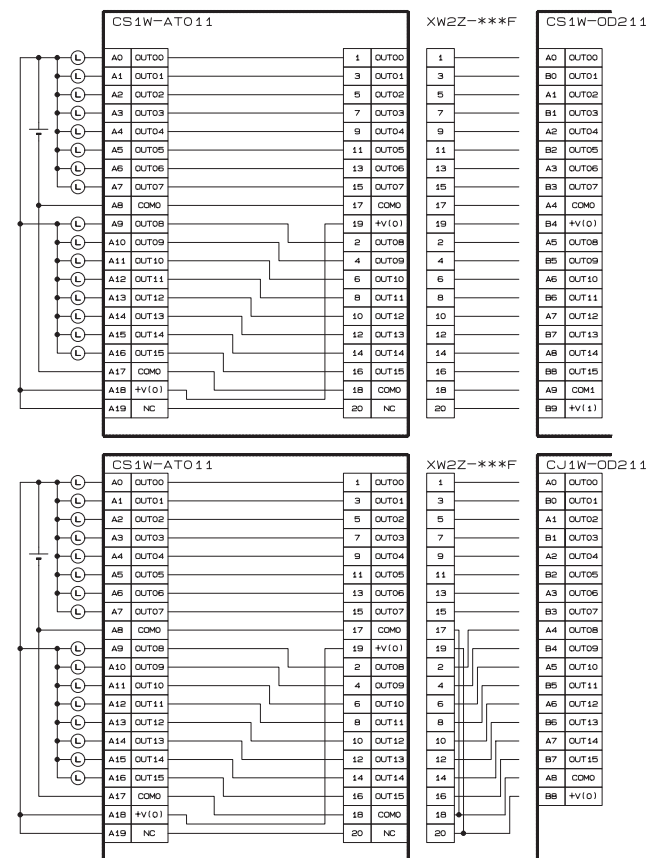
●16点トランジスタ出力ユニット形CS500-OD411の変換

〈32点トランジスタ出力ユニット・コネクタタイプ
形CS1W-OD231または形CJ1W-OD231への接続〉



注. 端子A19に追加で配線が必要 (端子A18と短絡)。

〈16点トランジスタ出力ユニット・端子台タイプ
形CS1W-OD211または形CJ1W-OD211への接続〉



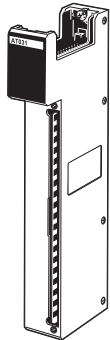
注. 端子A19に追加で配線が必要 (端子A18と短絡)。

32点DC入力変換ユニット

形CS1W-AT031

オープン価格

32点DC入力ユニットをDC入力に変換します。



※ 形式名表示シールは橙色です。(橙色は入力変換ユニットを意味します。)

概要

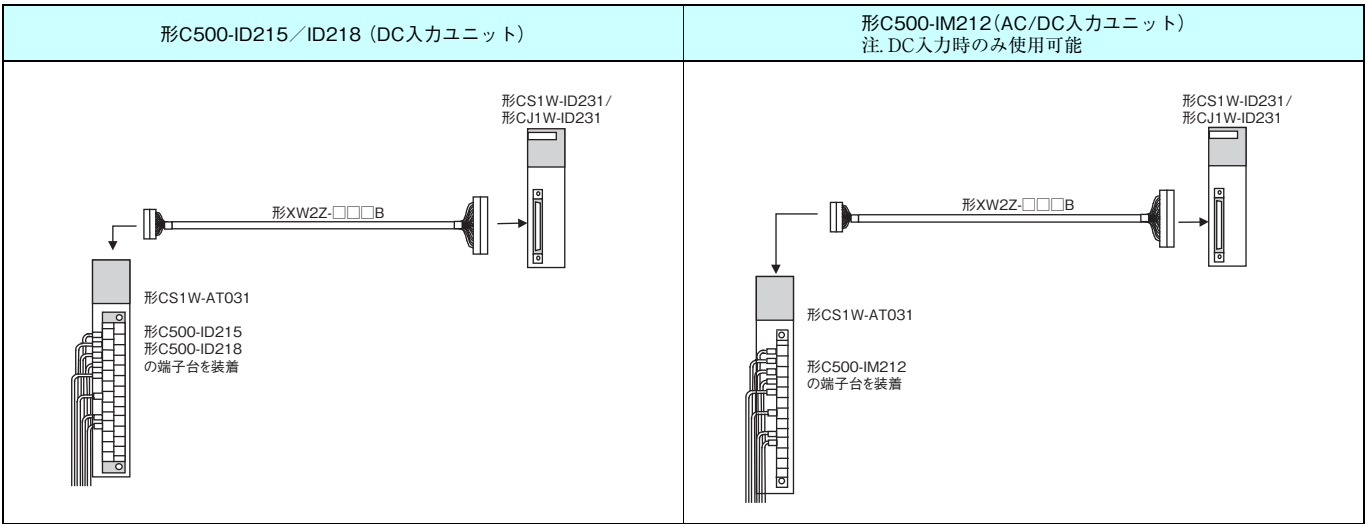
変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
32点 DC入力	形C500-ID215 形C500-ID218	形XW2Z-□□□B	32点DC入力ユニット・コネクタタイプ	入力ユニット 形CS1W-ID231または 形CJ1W-ID231
32点 AC/DC入力 注. DC入力のみ可能。 AC入力時は使用不可。	形C500-IM212	形XW2Z-□□□B	32点DC入力ユニット・コネクタタイプ	入力ユニット 形CS1W-ID231または 形CJ1W-ID231

変換機能

なし (DCのまま)

注. AC/DC入力ユニットを変換するときは、DC入力の場合のみ変換可能 (AC入力の場合は変換できず、使用できません)。

接続形態



仕様

●32点DC入力ユニットを変換

形C500-ID215を変換

〈形C500-ID215→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-ID215	形CS1W-AT031	形CS1W-ID231	形CJ1W-ID231
入力点数		32点	変換回路なし	32点	32点
入力電圧		DC12～24V	同上	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(DC24V)	同上	6mA TYP.(DC24V)	4.1mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小DC10.2V	同上	最小DC15.4V	最小DC19.0V
	OFF電圧	最大DC3.0V	同上	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	15ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
	OFF応答時間	15ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
外部接続		38P端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、4回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
内部消費電流		DC5V 160mA以下	同上	DC5V 150mA以下	DC5V 90mA以下

変更点：入力電圧：DC12～24VからDC24Vに変更。入力電流：10mAが6mA/4.1mAに変更。100%同時ON温度：55℃から40℃に変更。
 コモン数：8点/コモンから16点/コモンに変更。ON電圧：10.2Vが15.4V/19.0Vに変更。OFF電圧：3.0Vが5Vに変更。

形C500-ID218を変換

〈形C500-ID218→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-ID218	形CS1W-AT031	形CS1W-ID231	形CJ1W-ID231
入力点数		32点	変換回路なし	32点	32点
入力電圧		DC12～24V	同上	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(DC24V)	同上	6mA TYP.(DC24V)	4.1mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小DC10.2V	同上	最小DC15.4V	最小DC19.0V
	OFF電圧	最大DC3.0V	同上	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
	OFF応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
外部接続		38P端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、4回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
内部消費電流		DC5V 260mA以下	同上	DC5V 150mA以下	DC5V 90mA以下

変更点：入力電圧：DC12～24VからDC24Vに変更。入力電流：10mAが6mAに変更。100%同時ON温度：55℃から40℃に変更。
 コモン数：8点/コモンから16点/コモンに変更。ON電圧：10.2Vが15.4V/19.0Vに変更。OFF電圧：3.0Vが5Vに変更。

●32点AC/DC入力ユニットを変換

形C500-IM212を変換

〈形C500-IM212→富士通コネクタタイプへの接続〉

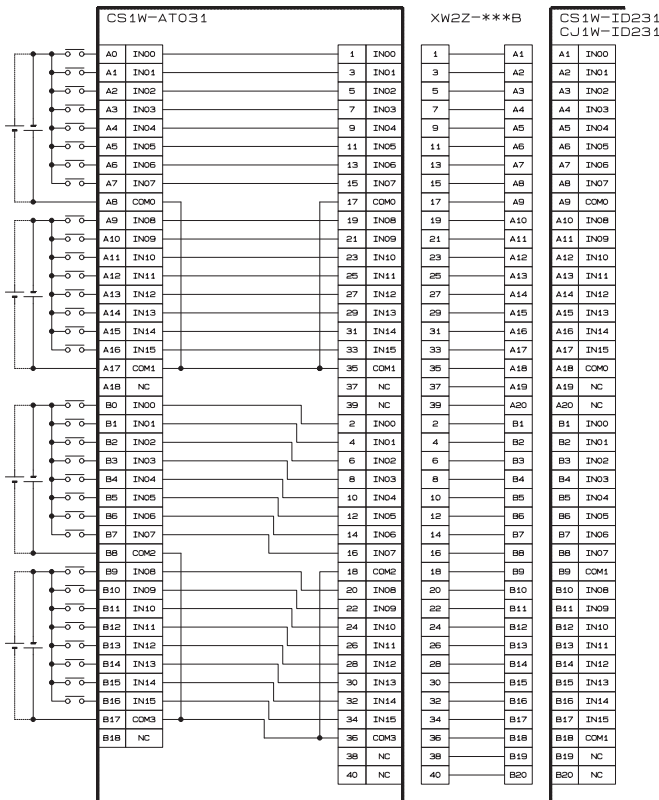
項目	形式	形C500-IM212	形CS1W-AT011	形CS1W-ID231	形CJ1W-ID231
入力点数		32点	変換回路なし	32点	32点
入力電圧		AC/DC12～24V 注. ただし、DCのみ使用可能。	同上	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(DC24V)	同上	6mA TYP.(DC24V)	4.1mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小DC10.2V	同上	最小DC15.4V	最小DC19.0V
	OFF電圧	最大DC3.0V	同上	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	15ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
	OFF応答時間	15ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
外部接続		38P端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、4回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
内部消費電流		DC5V 200mA以下	同上	DC5V 150mA以下	DC5V 90mA以下

変更点：入力電圧：AC/DC12～24Vが、DC24Vに変更。入力電流：10mAから6mA/4.1mAに変更。ON電圧：10.2Vが15.4V/19.0Vに変更。
 OFF電圧：3.0Vが5Vに変更。コモン数：8点/コモンから16点/コモンに変更。

配線

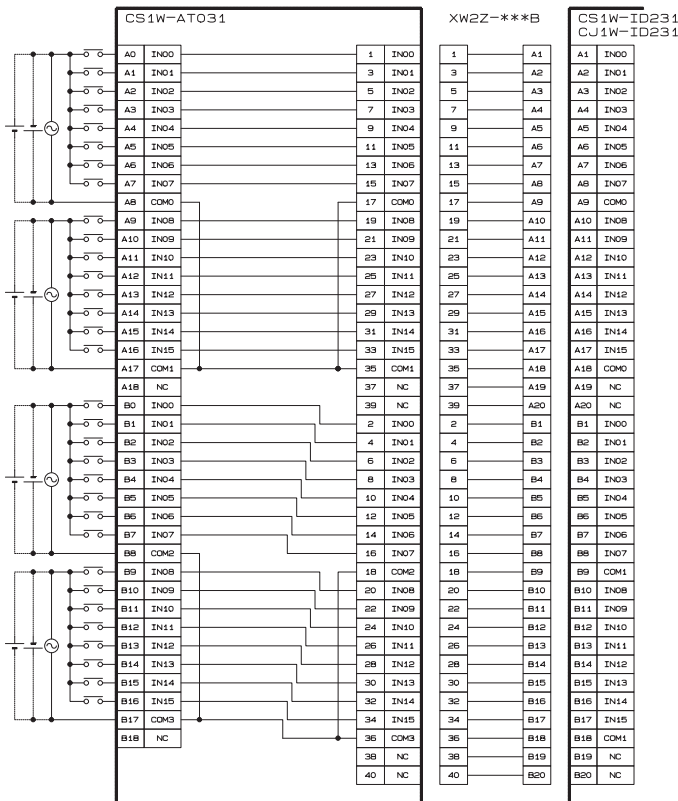
●32点DC入力ユニット形C500-ID215/ID218の変換

〈32点DC入力ユニット・コネクタタイプ形CS1W-ID231または形CJ1W-ID231への接続〉



●32点AC/DC入力ユニット形C500-IM212の変換

〈32点DC入力ユニット・コネクタタイプ形CS1W-ID231または形CJ1W-ID231への接続〉



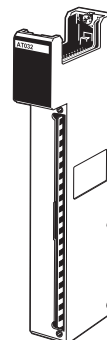
32点トランジスタ出力変換ユニット

形CS1W-AT032

オープン価格

32点トランジスタ出力ユニットを、
32点トランジスタ出力ユニットに変換します。

※ 形式名表示シールは黄色です。(黄色は出力変換ユニットを意味します。)



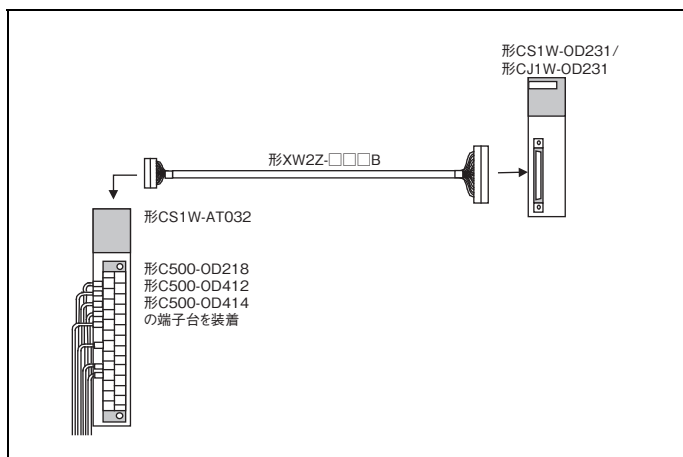
概要

変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
32点トランジスタ出力	形C500-OD218 形C500-OD412 形C500-OD414	形XW2Z-□□□B	32点トランジスタ出力 ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-OD231 または 形CJ1W-OD231

変換機能

なし (DCのまま)

接続形態



仕様

●32点トランジスタ出力ユニットの変換

形C500-OD218の変換

〈形C500-OD218→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OD218	形CS1W-AT032	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		32点	変換回路なし	32点	32点
最大開閉能力		DC12~24V 0.3A (2.4A/コモン、4.8A/ユニット)	同上	DC12~24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.5V以下	同上	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	0.3ms以下	同上	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		38P端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		16点/コモン、2回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		あり	同上	なし	なし
内部消費電流		DC5V 230mA以下	同上	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

変更点：最大開閉能力：0.3Aから0.5Aに変更。ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。

形C500-OD412を変換

〈形C500-OD412→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OD412	形CS1W-AT032	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		32点	変換回路なし	32点	32点
最大開閉能力		DC12~48V 0.3A (4.8A/コモン、9.6A/ユニット)	同上	DC12~24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.5V以下	同上	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	0.3ms以下	同上	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		38P端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		32点/コモン、1回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		あり	同上	なし	なし
内部消費電流		DC5V 230mA以下	同上	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

変更点：最大開閉能力：0.3Aから0.5Aに変更。電圧範囲：12~48Vから12~24Vに変更。ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。
コモン数：32点/コモンから16点/コモンに変更。端子A18、B18に、DC電源+側を接続することが必要。

形C500-OD414を変換

〈形C500-OD414→富士通コネクタタイプへの接続〉

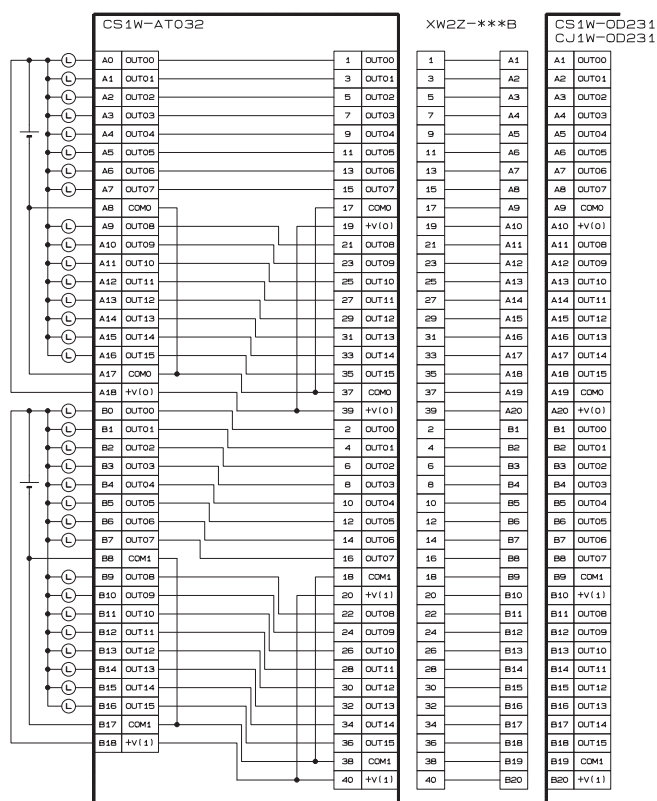
項目	形式	形C500-OD414	形CS1W-AT032	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		32点	変換回路なし	32点	32点
最大開閉能力		DC12~48V 0.3A (2.4A/コモン、4.8A/ユニット)	同上	DC12~24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.5V以下	同上	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	0.3ms以下	同上	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		38P端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		16点/コモン、2回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		なし	同上	なし	なし
内部消費電流		DC5V 230mA以下	同上	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

変更点：最大開閉能力：0.3Aから0.5Aに変更。電圧範囲：12~48Vから12~24Vに変更。端子A18に追加で配線が必要。

配線

●32点トランジスタ出力ユニット形C500-OD218/OD414の変換

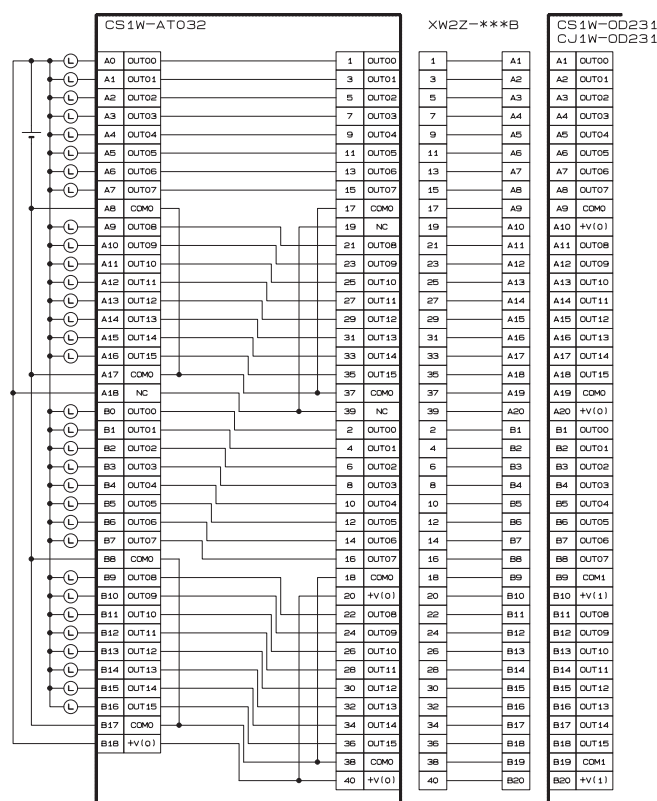
〈32点トランジスタ出力ユニット・コネクタタイプ形CS1W-OD231または形CJ1W-OD231への接続〉



注. 形C500-OD412の端子台配線を変換するときは、端子A18、B18に、DC電源+側を接続することが必要。

●32点トランジスタ出力ユニット形C500-OD412の変換

〈32点トランジスタ出力ユニット・コネクタタイプ形CS1W-OD231または形CJ1W-OD231への接続〉



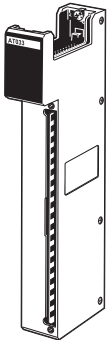
注. 端子A18に追加で配線が必要。

32点トランジスタ出力(PNP)変換ユニット

形CS1W-AT033

オープン価格

トランジスタ出力(PNP)ユニットを、
32点トランジスタ出力(PNP)ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは黄色です。(黄色は出力変換ユニットを意味します。)

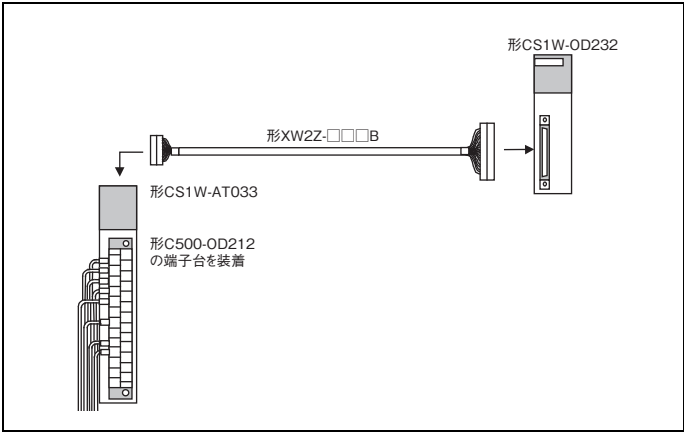
概要

変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
32点トランジスタ(PNP)出力	形C500-OD212	形XW2Z-□□□B	32点トランジスタ出力(PNP)ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-OD232 注.形CJ1W-OD232は不可。

変換機能

なし (DCのまま)

接続形態



仕様

●32点トランジスタ出力(PNP)ユニットを交換

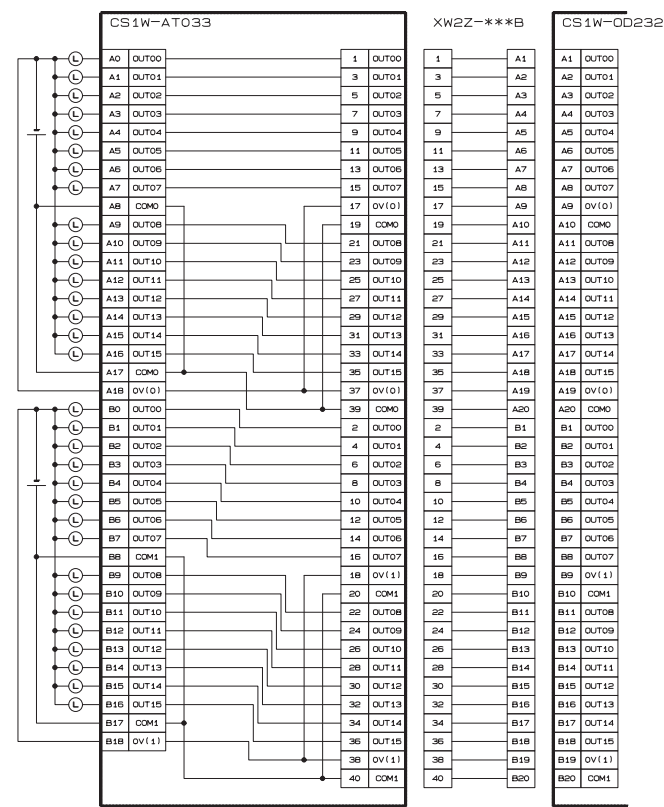
形C500-OD212を交換
(形C500-OD212→富士通コネクタタイプへの接続)

項目	形式	形C500-OD212	形CS1W-AT033	形CS1W-OD232	形CJ1W-OD232
出力点数		32点	変換回路なし	32点	不可
最大開閉能力		DC12～24V 0.3A (2.4A/コモン、4.8A/ユニット)	同上	DC24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	
残留電圧		1.5V以下	同上	1.5V以下	
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.5ms以下	
	OFF応答時間	0.3ms以下	同上	1.0ms以下	
外部接続		38P端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	
1コモンあたりの点数		16点/コモン、2回路	同上	16点/コモン、2回路	
ヒューズ		あり	同上	なし	
内部消費電流		DC5V 230mA以下	同上	DC5V 270mA以下	

変更点：最大開閉能力：0.3Aから0.5Aに変更。電圧範囲：12～48Vから24Vに変更。ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。

配線

●32点トランジスタ出力(PNP)ユニットを交換

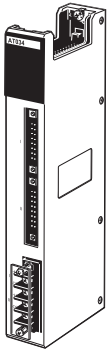


32点DC入出力変換ユニット

形CS1W-AT034

オープン価格

32点DC入力ユニットを、
DC入力ユニットに変換します。
または、トランジスタ出力を、
32点トランジスタ出力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは青色です。(青色は入出力変換ユニットを意味します。)

概要

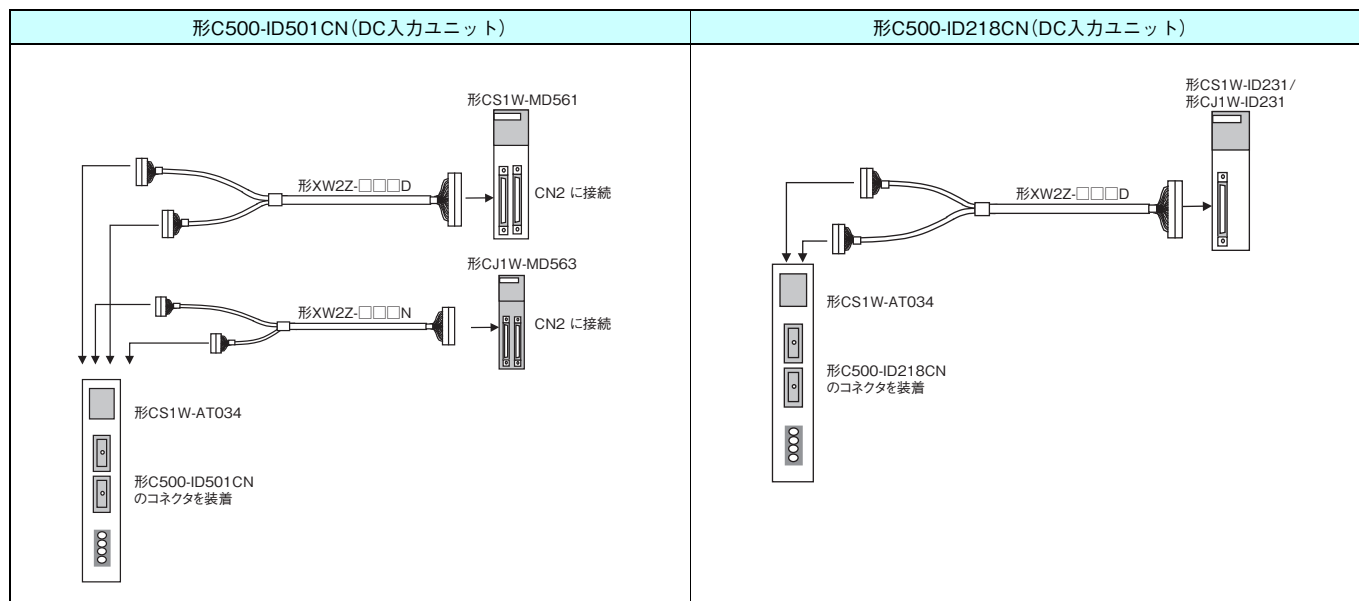
変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
32点DC入力	形C500-ID501CN	形XW2Z-□□□D	32点/32点TTL入出力 ユニット・コネクタタイプ	入出力ユニット 形CS1W-MD561 注. 入力部CCN2に接続
		形XW2Z-□□□N	32点/32点TTL入出力 ユニット・コネクタタイプ	入出力ユニット 形CJ1W-MD563 注. 入力部CN2に接続
	形C500-ID218CN	形XW2Z-□□□D	32点DC入力ユニット・ コネクタタイプ	形CS1W-ID231または 形CJ1W-ID231
32点トランジスタ出力	形C500-OD501CN	形XW2Z-□□□L	32点/32点TTL入出力 ユニット・コネクタタイプ	入出力ユニット 形CS1W-MD561 注. 出力部CN1に接続
		形XW2Z-□□□N	32点/32点TTL入出力 ユニット・コネクタタイプ	入出力ユニット 形CJ1W-MD563 注. 出力部CN1に接続
	形C500-OD415CN	形XW2Z-□□□L	32点トランジスタ出力 ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-OD231または 形CJ1W-OD231

変換機能

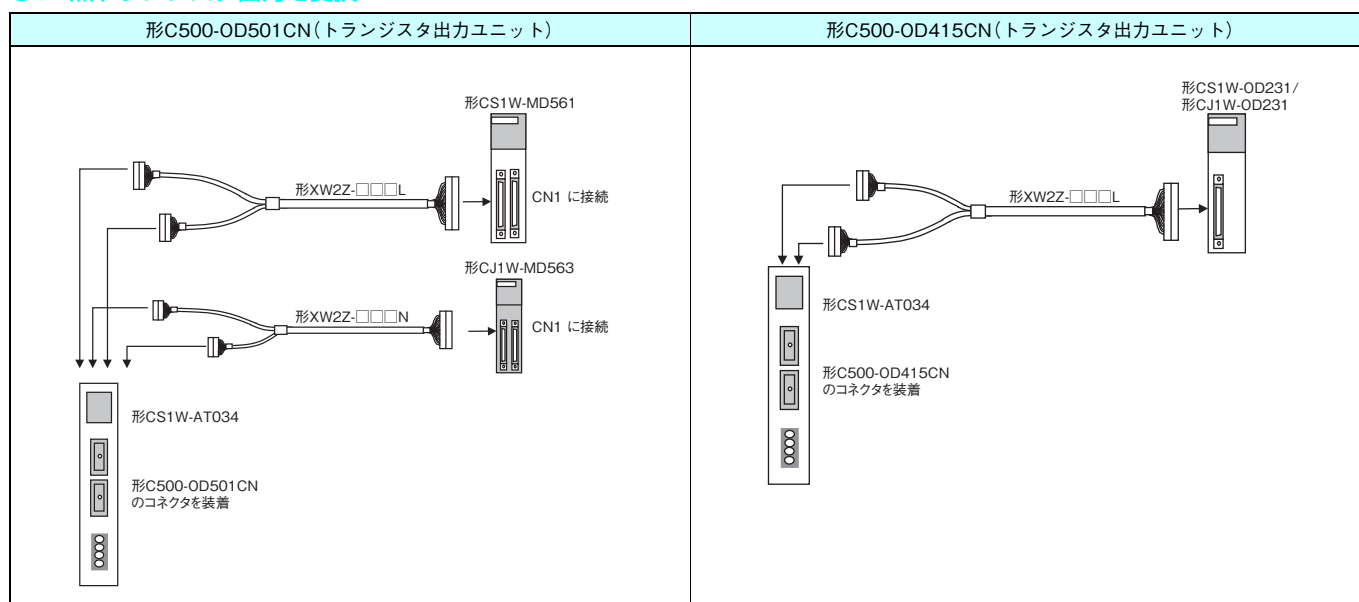
なし (DCのまま)

接続形態

●32点DC入力ユニットを変換



●32点トランジスタ出力を変換



仕様

●32点DC入力ユニットを変換

形C500-ID501CNを変換

〈形C500-ID501CN→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-ID501CN	形CS1W-AT034	形CS1W-MD561	形CJ1W-MD563
入力点数		32点	変換回路なし	入力部CN2:32点	入力部CN2:32点
入力電圧		DC5V	同上	DC5V	DC5V
入力電流		3.5mA TYP.(DC5V)	同上	3.5mA TYP.(DC5V)	3.5mA TYP.(DC5V)
動作電圧	ON電圧	最小DC3V	同上	最小DC3.0V	最小DC3.0V
	OFF電圧	最大DC1V	同上	最大DC1.0V	最大DC1.0V
入力応答時間	ON応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
	OFF応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
外部接続		24Pコネクタ×2個+端子台	同上	富士通製コネクタ×2個の内1個を使用	富士通製コネクタ×2個の内1個を使用
1コモンあたりの点数		8点/コモン、4回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
内部消費電流		DC5V 200mA以下	同上	DC5V 270mA以下	DC5V 190mA以下

変更点：コモン数：8点/コモンから16点/コモンに変更。

形C500-ID218CNを変換

〈形C500-ID218CN→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-ID218CN	形CS1W-AT034	形CS1W-ID231	形CJ1W-ID231
入力点数		32点	変換回路なし	32点	32点
入力電圧		DC12~24V	同上	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(DC24V)	同上	6mA TYP.(DC24V)	4.1mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小DC10.2V	同上	最小DC15.4V	最小DC19.0V
	OFF電圧	最大DC3.0V	同上	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
	OFF応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
外部接続		24Pコネクタ×2個+端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、4回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
内部消費電流		DC5V 200mA以下	同上	DC5V 150mA以下	DC5V 90mA以下

変更点：入力電圧：DC12~24VからDC24Vに変更。ON電圧：10.2Vが15.4V/19.0Vに変更。OFF電圧：3.0Vが5Vに変更。
コモン数：8点/コモンから16点/コモンに変更。

●32点トランジスタ出力ユニットの変換

形C500-OD501CNの変換

〈形C500-OD501CN→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OD501CN	形CS1W-AT034	形CS1W-MD561	形CJ1W-MD563
出力点数		32点	変換回路なし	出力部CN1:32点	出力部CN1:32点
最大開閉能力		DC5V 35mA	同上	DC5V 35mA (560mA/コモン、1.12A/ユニット)	DC5V 35mA (560mA/コモン、1.12A/ユニット)
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		0.4V以下	同上	0.4V以下	0.4V以下
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.2ms以下	0.2ms以下
	OFF応答時間	0.3ms以下	同上	0.3ms以下	0.3ms以下
外部接続		24Pコネクタ×2個+端子台	同上	富士通製コネクタ×2個の内1個を使用	富士通製コネクタ×2個の内1個を使用
1コモンあたりの点数		8点/コモン、4回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		なし	同上	なし	なし
内部消費電流		DC5V 250mA以下	同上	DC5V 270mA以下	DC5V 190mA以下

形C500-OD415CNの変換

〈形C500-OD415CN→富士通コネクタタイプへの接続〉

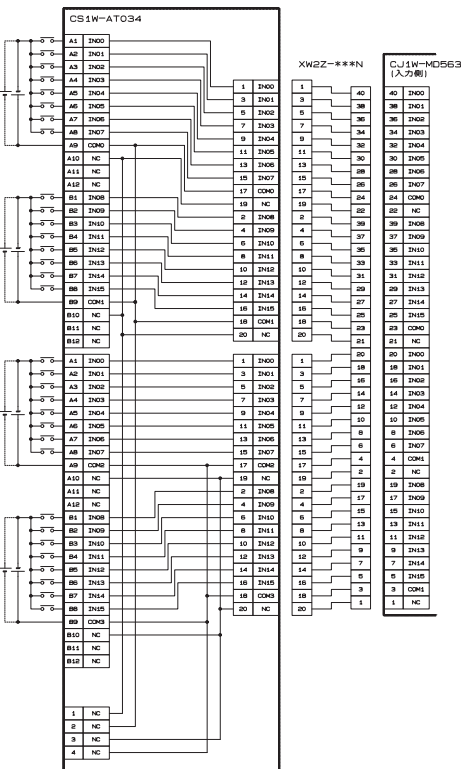
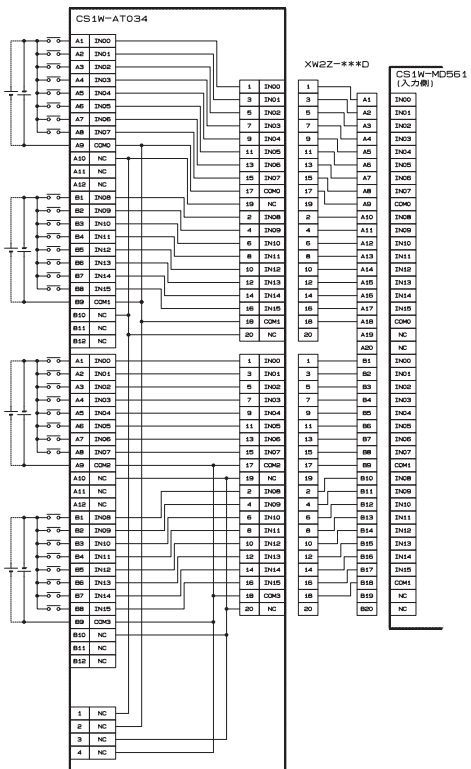
項目	形式	形C500-OD415CN	形CS1W-AT034	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		32点	変換回路なし	32点	32点
最大開閉能力		DC12~48V 0.3A (2.4A/コモン、4.8A/ユニット)	同上	DC12~24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.5V以下	同上	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	0.3ms以下	同上	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		24Pコネクタ×2個+端子台	同上	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		16点/コモン、2回路	同上	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		なし	同上	なし	なし
内部消費電流		DC5V 230mA以下	同上	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

変更点：最大開閉能力：0.3Aが0.5Aに変更。電圧範囲：12~48Vが12~24Vに変更。

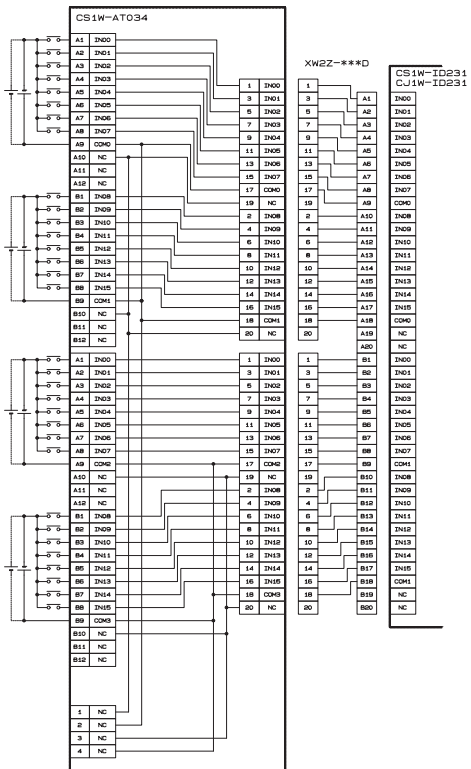
配線

●32点DC入力ユニット形C500-ID501CNを交換
 〈32点/32点TTL入出力ユニット・コネクタタイプ
 形CS1W-MD561への接続〉

〈32点/32点TTL入出力ユニット・コネクタタイプ
 形CJ1W-MD563への接続〉



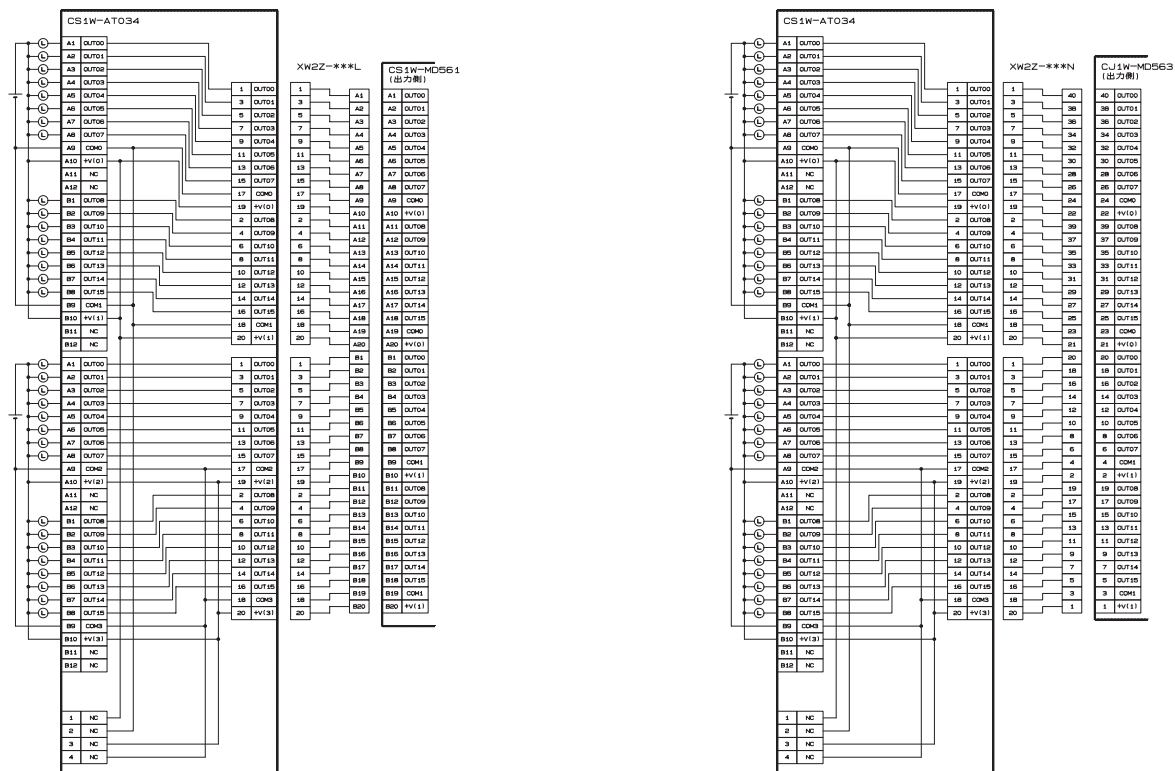
●32点DC入力ユニット形C500-ID218CNを交換
 〈32点DC入力ユニット・コネクタタイプ形CS1W-ID231または形CJ1W-ID231への接続〉



●32点トランジスタ出力ユニット形C500-OD501CNの変換

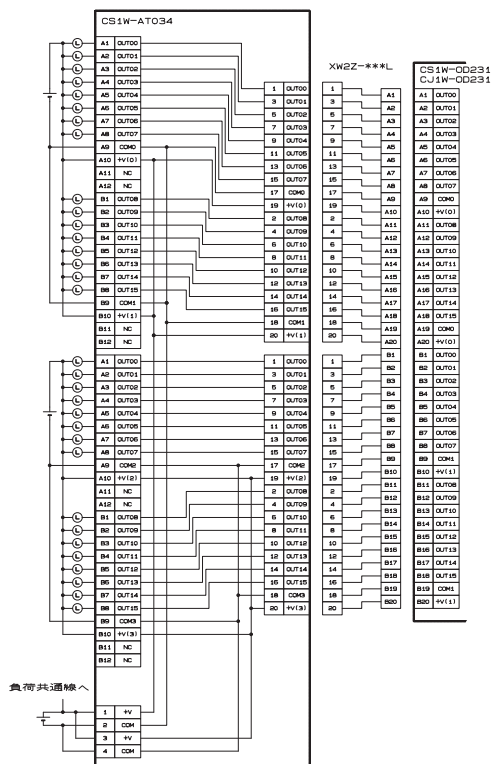
〈32点/32点TTL入出力ユニット・コネクタタイプ
形CS1W-MD561への接続〉

〈32点/32点TTL入出力ユニット・コネクタタイプ
形CJ1W-MD563への接続〉



●32点トランジスタ出力ユニット形C500-OD415CNの変換

〈32点トランジスタ出力ユニット・コネクタタイプ形CS1W-OD231または形CJ1W-OD231への接続〉

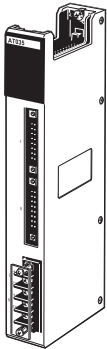


32点DC入出力変換ユニット

形CS1W-AT035

オープン価格

16点DC入力ユニット/16点トランジスタ出力ユニットを、
DC入力/トランジスタ出力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは青色です。(青色は入出力変換ユニットを意味します。)

概要

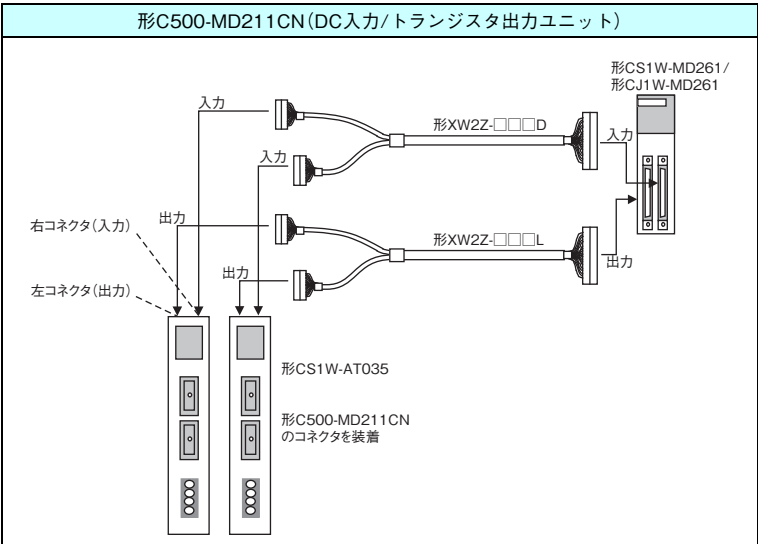
変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
16点DC入力/16点 トランジスタ出力	形C500-MD211CN	入力: 形XW2Z-□□□D、 出力: 形XW2Z-□□□L を各1本	32点DC入力/32点 トランジスタ出力 ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-MD261 または 形CJ1W-MD261

変換機能

なし (DCのまま)

接続形態

● 16点DC入力/16点トランジスタ出力を変換



仕様

●16点DC入力/16点トランジスタ出力ユニットの変換

形C500-MD211CNの変換

(形C500-MD211CN→富士通コネクタタイプへの接続)

項目	形式	形C500-MD211CN		形CS1W-AT035	形CS1W-MD261/形CJ1W-MD261	
出力点数		入力16点	出力16点	変換回路なし	入力32点	出力32点
入力電圧		DC12~24V	—	同上	DC24V	—
入力電流		10mA TYP.(DC24V)	—	同上	CS: 6mA TYP.(DC24V) CJ: 4.1mA TYP.(DC24V)	—
動作電圧	ON電圧	最小DC10.2V	—	同上	CS: 最小DC15.4V CJ: 最小DC19.0V	—
	OFF電圧	最大DC3.0V	—	同上	最大DC5V	—
入力応答時間	ON応答時間	1.5ms以下	—	同上	8.0ms以下(PCシステム 設定によって0~32ms 切替可能)	—
	OFF応答時間	1.5ms以下	—	同上	8.0ms以下(PCシステム 設定によって0~32ms 切替可能)	—
最大開閉能力		—	DC12~24V 0.3A(2.4A/ コモン, 4.8A/ユニット)	同上	—	DC12~24V 0.3A(1.6A/ コモン, 3.2A/ユニット)
漏れ電流		—	0.1mA以下	同上	—	0.1mA以下
残留電圧		—	1.5V以下	同上	—	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	—	0.2 ms以下	同上	—	0.5 ms以下
	OFF応答時間	—	0.3ms以下	同上	—	1.0ms以下
外部接続		24Pコネクタ×2個 + 端子台		同上	富士通製コネクタ ×2個	
1コモンあたりの点数		8点/コモン, 2回路	8点/コモン, 2回路	同上	16点/コモン, 2回路	16点/コモン, 2回路
ヒューズ		—	あり	同上	—	なし
内部消費電流		DC5V 260mA以下		同上	CS: DC5V 270mA以下 CJ: DC5V 140mA以下	

変更点: 入力電圧: DC12~24VからDC24Vに変更。入力部: 入力電流10mAが6mA/4.1mAに変更。ON電圧: 10.2Vから15.4V/19.0Vに変更。OFF電圧: 3Vから5Vに変更。
コモン数: 8点/コモンから、16点/コモンに変更。出力部のコモン数: 8点/コモンから16点/コモンに変更。

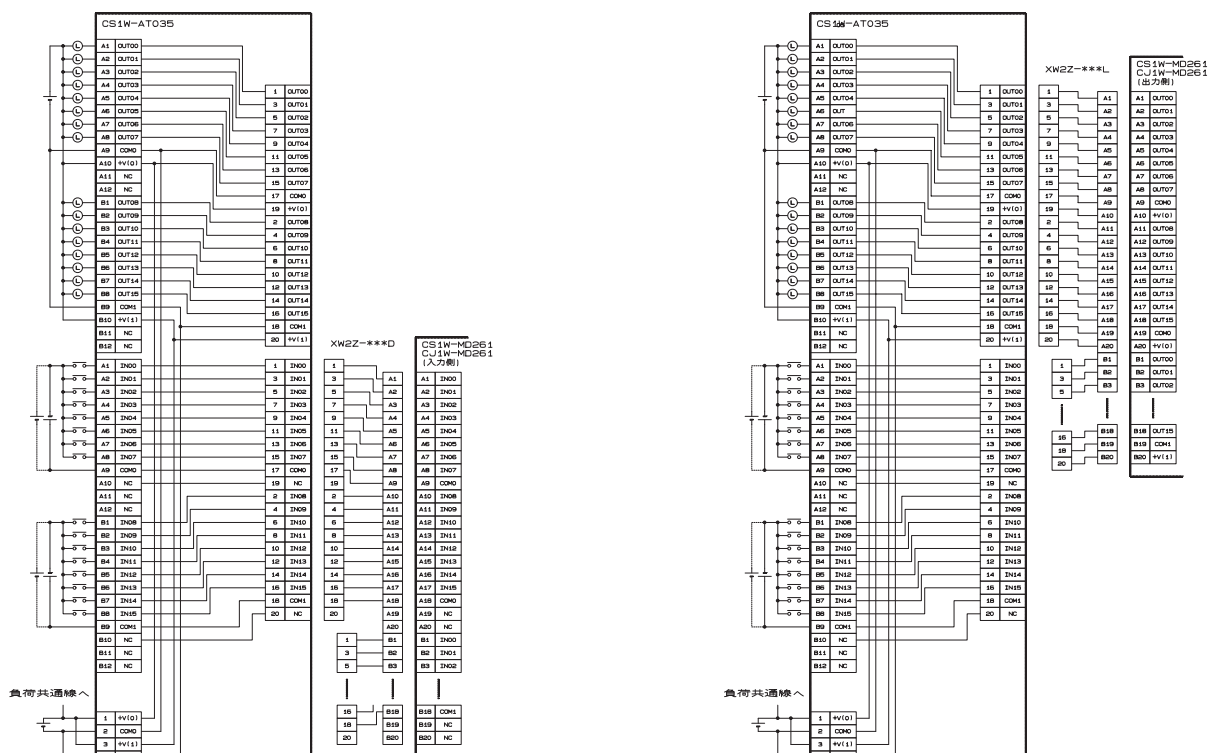
配線

●16点DC入力/16点トランジスタ出力ユニット形C500-MD211CNの変換

(32点DC入力/32点トランジスタ出力ユニット形CS1W-MD261/形CJ1W-MD261への接続)

入力側

出力側



64点DC入出力変換ユニット

形CS1W-AT061

オープン価格

64点DC入力ユニットを、
DC入力ユニットに変換します。または、
トランジスタ出力ユニットを、
64点トランジスタ出力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは青色です。(青色は入出力変換ユニットを意味します。)

注. 変換元ユニットに接続されているコネクタを、直接変換先ユニットに接続して使用することができます。
この場合、端子台変換ユニット形CS1W-AT061および接続ケーブル形XW2Z-□□□Bは必要ありません。
設置上の問題等で変換先ユニットに直接コネクタ接続ができない場合に限り、端子台変換ユニットおよび接続ケーブルをご使用ください。

概要

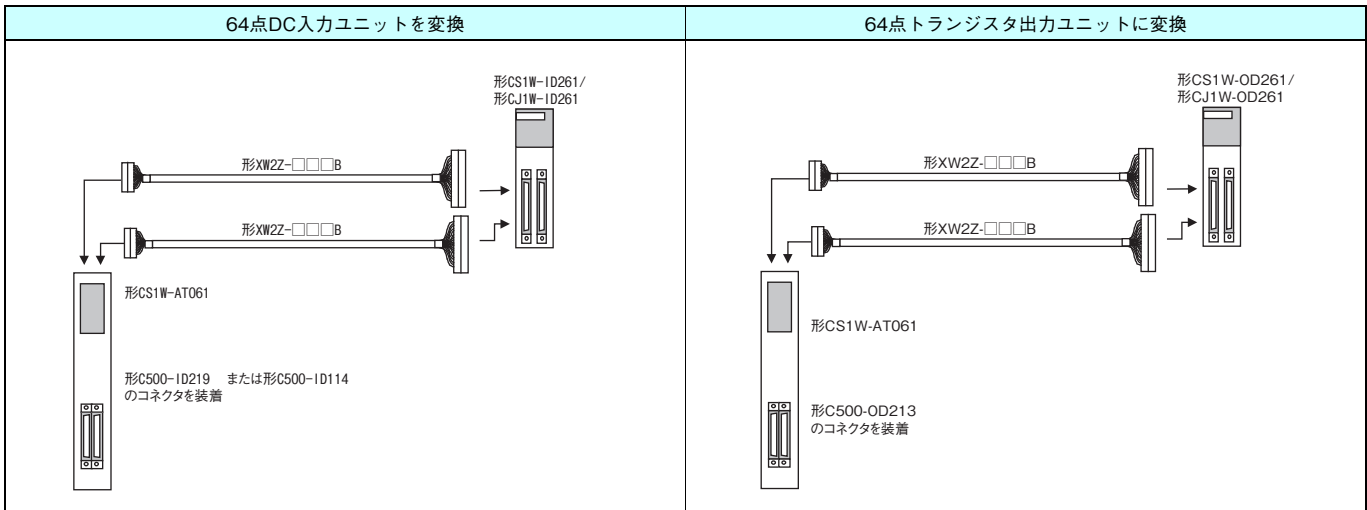
変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
64点DC入力	形C500-ID219 (DC24V入力)	形XW2Z-□□□B ×2本	64点コネクタタイプ (32点コネクタ×2)・DC入力	入力ユニット 形CS1W-ID261または 形CJ1W-ID261
	形C500-ID114 (DC12V入力)			
64点トランジスタ出力	形C500-OD213	形XW2Z-□□□B ×2本	64点コネクタタイプ(32点コネクタ×2)・トランジスタ出力	出力ユニット 形CS1W-OD261または 形CJ1W-OD261

注. 形C500-ID114はDC12V入力です。形CS1W-ID261、形CJ1W-ID261はDC24V入力となります。

変換機能

なし (DCのまま)

接続形態



仕様

●64点DC入力ユニットを変換

形C500-ID219の変換

〈形C500-ID219→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-ID219	形CS1W-AT061	形CS1W-ID261	形CJ1W-ID261
入力点数		64点	変換回路なし	64点	64点
入力電圧		DC24V	同上	DC24V	DC24V
入力電流		7mA TYP.(DC24V)	同上	6mA TYP.(DC24V)	4.1mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小DC16.0V	同上	最小DC15.4V	最小DC19.0V
	OFF電圧	最大DC5.0V	同上	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
	OFF応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
外部接続		40Pコネクタ×2個	同上	富士通製コネクタ×2個	富士通製コネクタ×2個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、8回路	同上	16点/コモン、4回路	16点/コモン、4回路
内部消費電流		DC5V 340mA以下	同上	DC5V 150mA以下	DC5V 90mA以下

変更点：入力電流：7mAから6mA/4.1mAに変更。100%同時ON温度：38℃から36℃に変更。ON電圧：16.0Vから15.4V/19.0Vに変更。

コモン数：8点/コモンから16点/コモンに変更。

形CS1W-AT061の向かって左側のコネクタは、向きが変換対象ユニットとは逆向きになっていますので注意してください。

形C500-ID114の変換

〈形C500-ID114→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-ID114	形CS1W-AT061	形CS1W-ID261	形CJ1W-ID261
入力点数		64点	変換回路なし	64点	64点
入力電圧		DC12V	同上	DC24V	DC24V
入力電流		7mA TYP.(DC12V)	同上	6mA TYP.(DC24V)	4.1mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小DC8.0V	同上	最小DC15.4V	最小DC19.0V
	OFF電圧	最大DC3.0V	同上	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
	OFF応答時間	1.5ms以下	同上	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
外部接続		40Pコネクタ×2個	同上	富士通製コネクタ×2個	富士通製コネクタ×2個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、8回路	同上	16点/コモン、4回路	16点/コモン、4回路
内部消費電流		DC5V 340mA以下	同上	DC5V 150mA以下	DC5V 90mA以下

変更点：入力電流：7mAから4.1mAに変更。コモン数：8点/コモンから32点/コモンに変更。

形CS1W-AT061の向かって左側のコネクタは、向きが変換対象ユニットとは逆向きになっていますので注意してください。

注：形C500-ID114はDC12V入力です。形CS1W-ID261、形CJ1W-ID261はDC24V入力となります。

●64点トランジスタ出力ユニットの変換

形C500-OD213の変換

〈形C500-OD213→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OD213	形CS1W-AT061	形CS1W-OD261	形CJ1W-OD261
出力点数		64点	変換回路なし	64点	64点
最大開閉能力		DC4.5V 16mA～DC26.4V 100mA(800mA/コモン、6.4A/ユニット)	同上	DC24V 0.3A(1.6A/コモン、6.4A/ユニット)	DC12～24V 0.3A(1.6A/コモン、6.4A/ユニット)
漏れ電流		0.1mA以下	同上	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		0.4V以下	同上	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	0.2 ms以下	同上	0.5ms以下	0.5ms以下
	OFF応答時間	0.3ms以下	同上	1.0ms以下	1.0ms以下
外部接続		40Pコネクタ×2個	同上	富士通製コネクタ×2個	富士通製コネクタ×2個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、8回路	同上	16点/コモン、4回路	16点/コモン、4回路
ヒューズ		あり	同上	なし	なし
内部消費電流		DC5V 460mA以下	同上	DC5V 390mA以下	DC5V 170mA以下

変更点：残留電圧：0.4Vから1.5Vに変更。電圧範囲：5～24Vから12～24Vに変更。コモン数：8点/コモンから16点/コモンに変更。

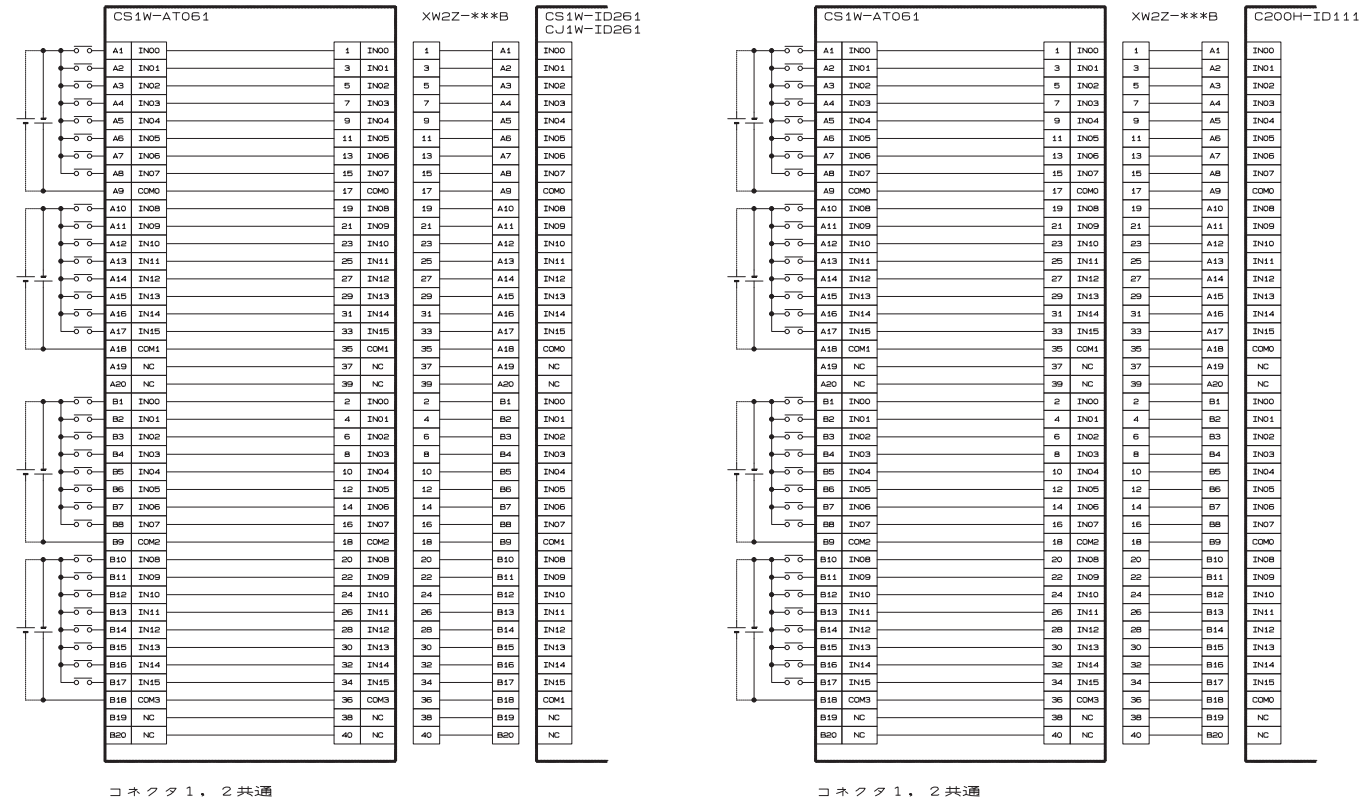
最大開閉能力：16mA/4.5V～100mA/26.4Vから0.3Aに変更。

形CS1W-AT061の向かって左側のコネクタは、向きが変換対象ユニットとは逆向きになっていますので注意してください。

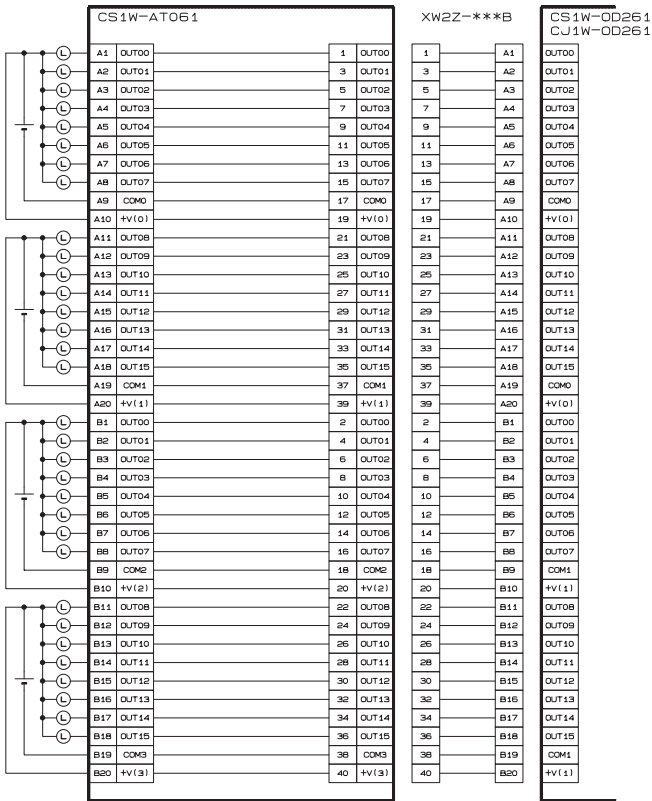
配線

●64点DC入力ユニットを交換(以下を2本配線します。)
 〈形C500-ID219の交換〉

〈形C500-ID114の交換〉



●64点トランジスタ出力ユニットの交換(以下を2本配線します。)
 〈形C500-OD213の交換〉



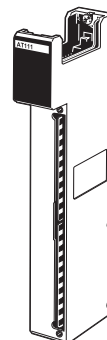
注. 形CS1W-AT061の向かって左側のコネクタは、向きが交換対象ユニットとは逆向きになっていますので注意してください。

16点AC100V入力変換ユニット

形CS1W-AT111

オープン価格

16点AC100V入力ユニットを
DC入力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは橙色です。(橙色は入力変換ユニットを意味します。)

概要

変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
16点AC100V入力	形C500-IA121	形XW2Z-□□□D	32点DC入力ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-ID231または形CJ1W-ID231
		形XW2Z-□□□F	16点DC入力ユニット・端子台タイプ	形CS1W-ID211または形CJ1W-ID211

変換機能

AC100V入力をDC入力に変換

(ただし、DC24V電源を追加で供給することが必要)

接続形態

32点コネクタタイプへの接続時	16点端子台タイプへの接続時
形CS1W-ID231/ 形CJ1W-ID231 形XW2Z-□□□D 形CS1W-AT111 形C500-IA121 の端子台を装着	形CS1W-ID211/ 形CJ1W-ID211 形XW2Z-□□□F 形CS1W-AT111 形C500-IA121 の端子台を装着

仕様

●16点AC100V入力ユニットを交換

形C500-IA121の交換

〈形C500-IA121→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-IA121	形 CS1W-AT111	形CS1W-ID231	形CJ1W-ID231
入力点数		16点	同左	32点	32点
入力電圧		AC100～120V	同左	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(AC100V)	同左	6mA TYP.(DC24V)	4.1mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小AC60V	同左	最小DC15.4V	最小DC19.0V
	OFF電圧	最大AC20V	同左	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	35ms以下	同左	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
	OFF応答時間	55ms以下	同左	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
外部接続		20P端子台	同左	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同左	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
内部消費電流		DC5V 180mA以下	DC24V 120mA以下(7.3mA×ON点数)	DC5V 150mA以下	DC5V 90mA以下

留意事項：DC24V電源が別途必要。

〈形C500-IA121→端子台タイプへの接続〉

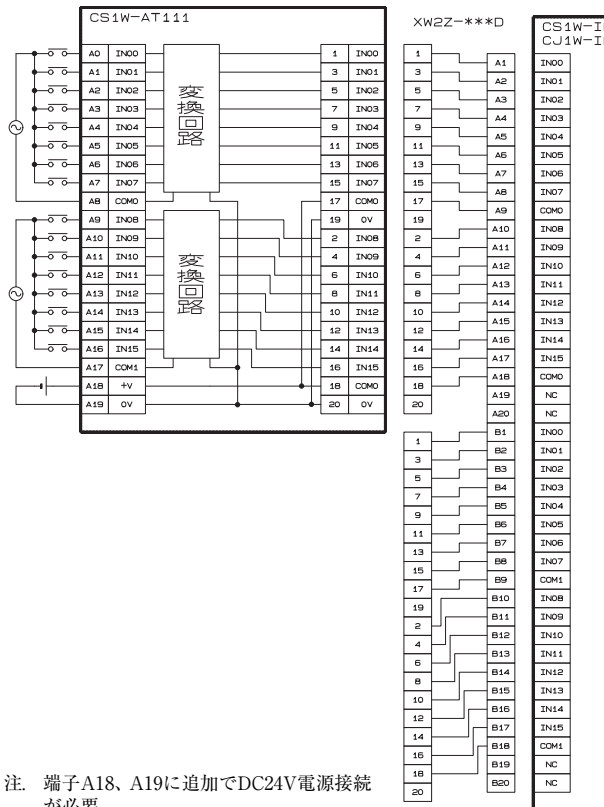
項目	形式	形C500-IA121	形 CS1W-AT111	形CS1W-ID211	形CJ1W-ID211
入力点数		16点	同左	16点	16点
入力電圧		AC100～120V	同左	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(AC100V)	同左	7mA TYP.(DC24V)	7mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小AC60V	同左	最小DC14.4V	最小DC14.4V
	OFF電圧	最大AC20V	同左	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	35ms以下	同左	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
	OFF応答時間	55ms以下	同左	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
外部接続		20P端子台	同左	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同左	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
内部消費電流		DC5V 180mA以下	DC24V 120mA以下(7.3mA×ON点数)	DC5V 100mA以下	DC5V 80mA以下

留意事項：DC24V電源が別途必要。

配線

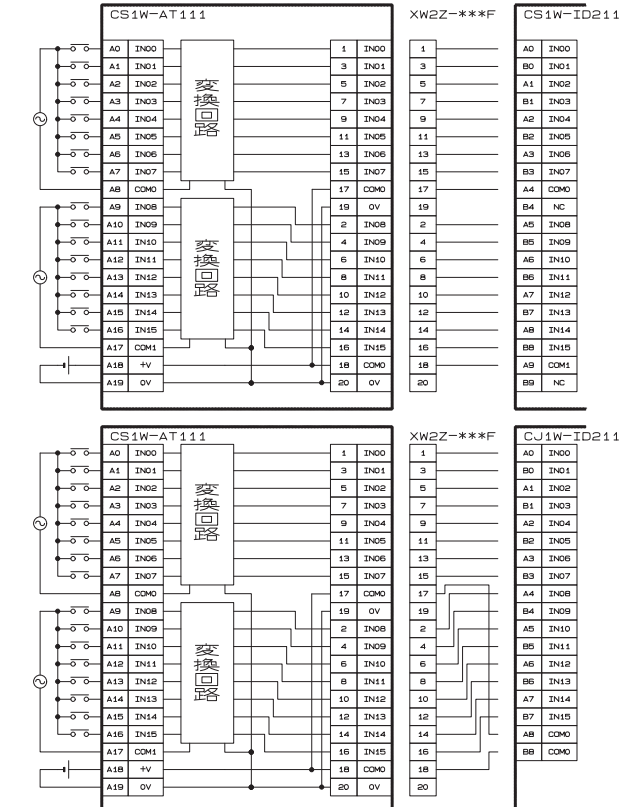
●16点AC100V入力ユニットを交換

〈コネクタタイプへの接続〉



注. 端子A18、A19に追加でDC24V電源接続が必要。

〈端子台タイプへの接続〉

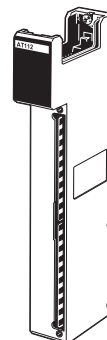


注. 端子A18、A19に追加でDC24V電源接続が必要。

16点AC200V入力変換ユニット 形CS1W-AT112

オープン価格

16点AC200V入力ユニットを
DC入力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは橙色です。(橙色は入力変換ユニットを意味します。)

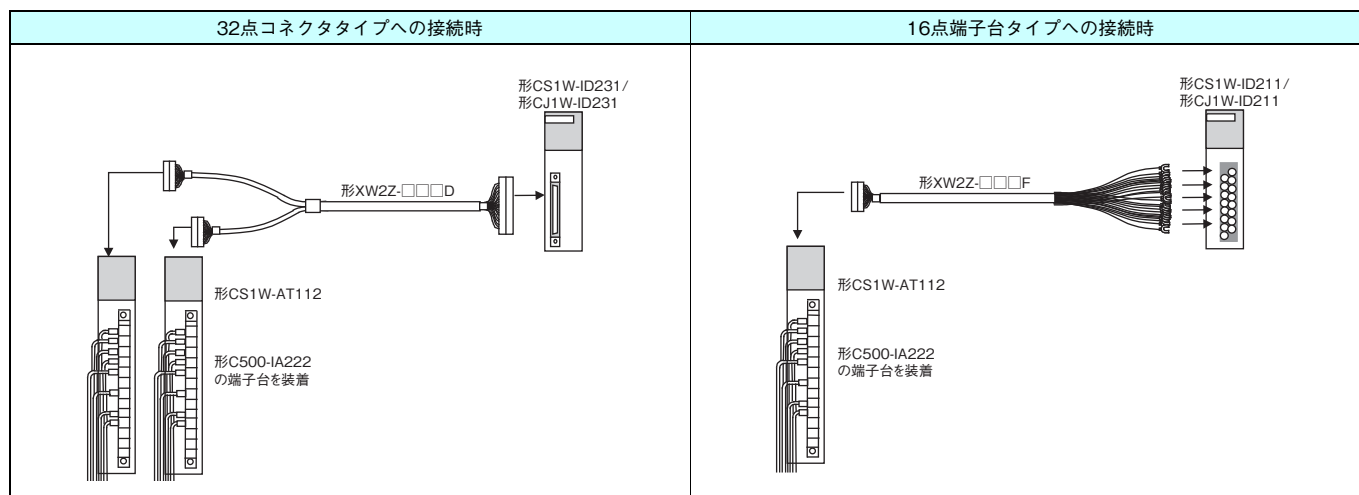
概要

変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
16点AC200V入力	形C500-IA222	形XW2Z-□□□D	32点DC入力ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-ID231または形CJ1W-ID231
		形XW2Z-□□□F	16点DC入力ユニット・端子台タイプ	形CS1W-ID211または形CJ1W-ID211

変換機能

AC200V入力をDC入力に変換
(ただし、DC24V電源を追加で供給することが必要)

接続形態



仕様

● 16点AC200V入力ユニットを交換

形C500-IA222の交換

〈形C500-IA222→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-IA222	形 CS1W-AT112	形CS1W-ID231	形CJ1W-ID231
入力点数		16点	同左	32点	32点
入力電圧		AC200～240V	同左	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(AC200V)	同左	6mA TYP.(DC24V)	4.1mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小AC120V	同左	最小DC15.4V	最小DC19.0V
	OFF電圧	最大AC40V	同左	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	35ms以下	同左	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
	OFF応答時間	55ms以下	同左	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
外部接続		20P端子台	同左	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同左	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
内部消費電流		DC5V 180mA以下	DC24V 120mA以下(7.3mA×ON点数)	DC5V 150mA以下	DC5V 90mA以下

留意事項：DC24V電源が別途必要。

〈形C500-IA222→端子台タイプへの接続〉

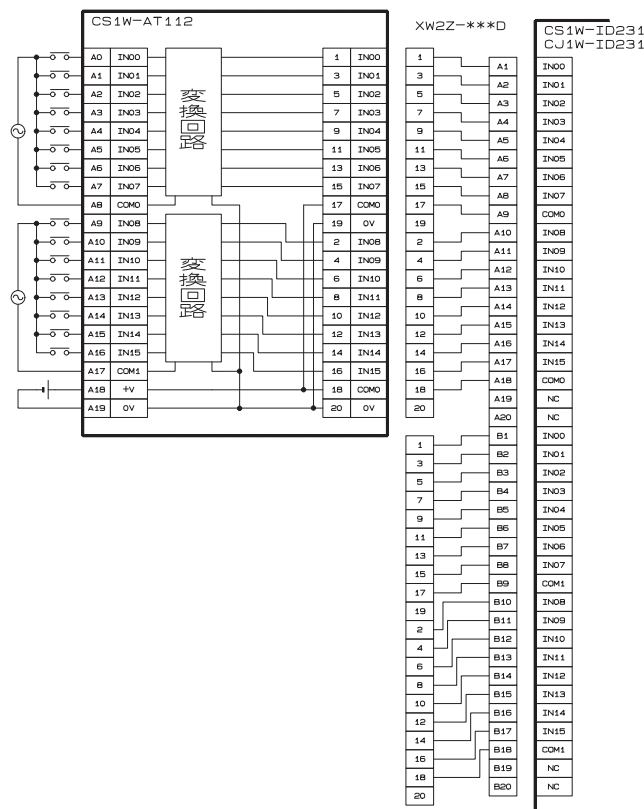
項目	形式	形C500-IA222	形 CS1W-AT112	形CS1W-ID211	形CJ1W-ID211
入力点数		16点	同左	16点	16点
入力電圧		AC200～240V	同左	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(AC200V)	同左	7mA TYP.(DC24V)	7mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小AC120V	同左	最小DC14.4V	最小DC14.4V
	OFF電圧	最大AC40V	同左	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	35ms以下	同左	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
	OFF応答時間	55ms以下	同左	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
外部接続		20P端子台	同左	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同左	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
内部消費電流		DC5V 180mA以下	DC24V 120mA以下(7.3mA×ON点数)	DC5V 100mA以下	DC5V 80mA以下

留意事項：DC24V電源が別途必要。

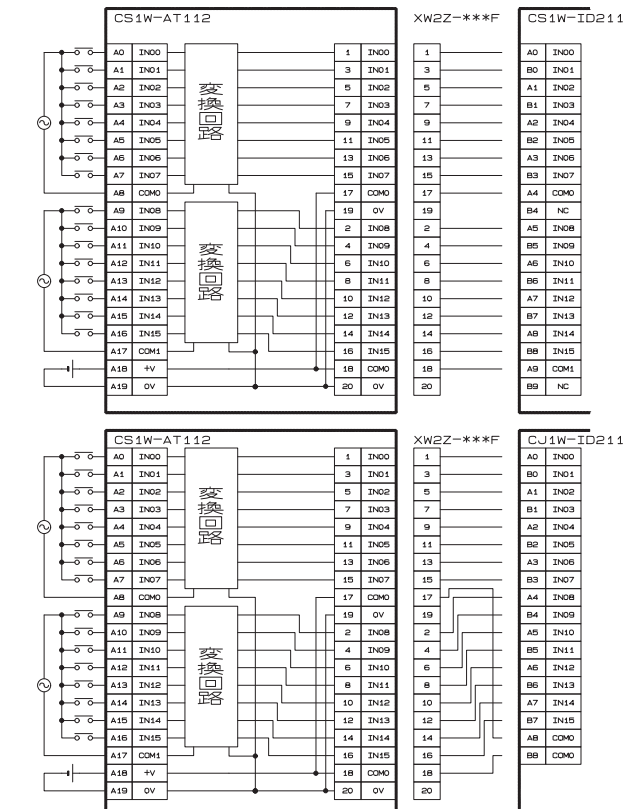
配線

● 16点AC200V入力ユニットを交換

〈コネクタタイプへの接続〉



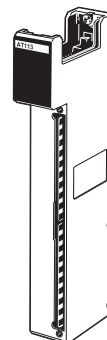
〈端子台タイプへの接続〉



16点リレー接点出力変換ユニット 形CS1W-AT113

オープン価格

16点リレー接点出力ユニットを
トランジスタ出力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは黄色です。(黄色は出力変換ユニットを意味します。)

本形式に実装されているリレーには、リレー用ソケットが装着されていますので、不良となったリレーを交換することができます。
リレーの交換方法につきましては、69ページをご参照ください。

概要

変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
16点リレー接点出力	形C500-OC221	形XW2Z-□□□L	32点トランジスタ出力 ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-OD231または 形CJ1W-OD231
		形XW2Z-□□□F	16点トランジスタ出力 ユニット・端子台タイプ	形CS1W-OD211または 形CJ1W-OD211

変換機能

リレー接点出力をトランジスタ出力に変換

接続形態

32点コネクタタイプへの接続時	16点端子台タイプへの接続時
形CS1W-OD231/ 形CJ1W-OD231 形XW2Z-□□□L 形CS1W-AT113 形C500-OC221 の端子台装着	形CS1W-OD211/ 形CJ1W-OD211 形XW2Z-□□□F 形CS1W-AT113 形C500-OC221 の端子台装着

仕様

●16点リレー出力ユニットの変換

形C500-OC221の変換

〈形C500-OC221→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OC221	形 CS1W-AT113	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		16点	同左	32点	32点
最大開閉能力		AC250V 2A (COSφ = 1)、 AC250V 0.5A (COSφ = 0.4)、 DC24V 2A (8A/コモン、 16A/ユニット)	同左	DC12~24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		—	同左	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		—	同左	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	15 ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	15ms以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同左	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同左	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		なし	同左	なし	なし
内部消費電流		DC5V 100mA以下	DC24V 140mA以下 (8.7mA×ON点数)	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

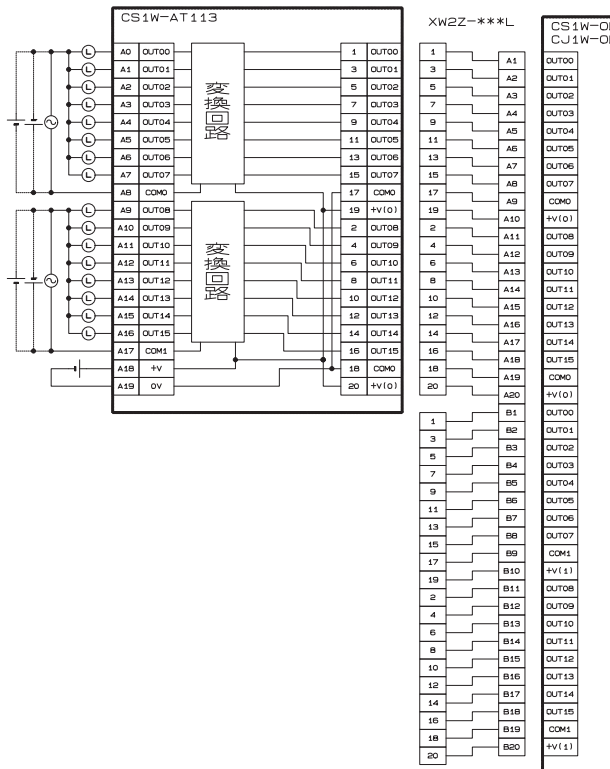
〈形C500-OC221→端子台タイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OC221	形 CS1W-AT113	形CS1W-OD211	形CJ1W-OD211
出力点数		16点	同左	16点	16点
最大開閉能力		AC250V 2A (COSφ = 1)、 AC250V 0.5A (COSφ = 0.4)、 DC24V 2A (8A/コモン、 16A/ユニット)	同左	DC12~24V 0.5A (4A/コモン、8A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (5A/ユニット)
漏れ電流		—	同左	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		—	同左	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	15 ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	15ms以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同左	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同左	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
ヒューズ		なし	同左	なし	なし
内部消費電流		DC5V 100mA以下	DC24V 140mA以下 (8.7mA×ON点数)	DC5V 170mA以下	DC5V 100mA以下

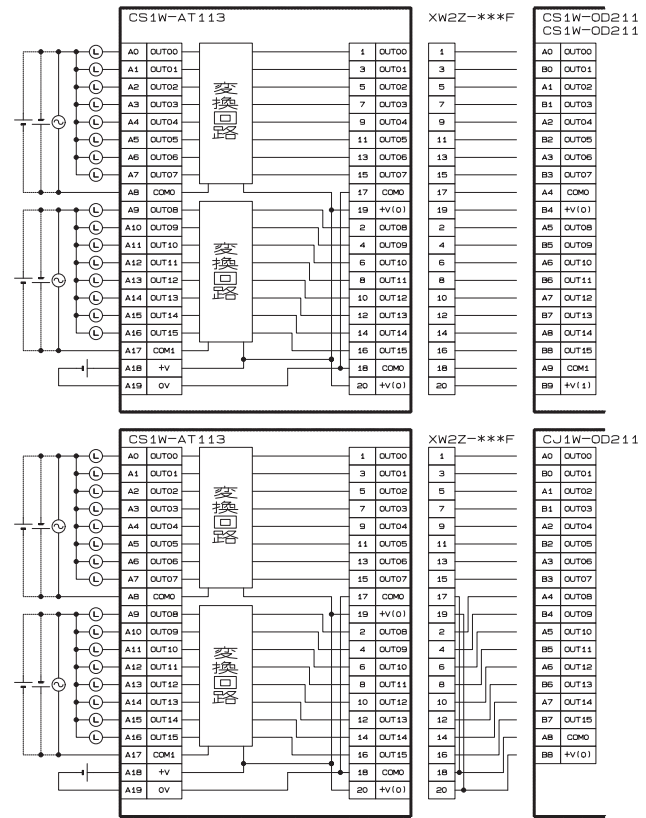
配線

●16点リレー出力ユニットの変換

〈コネクタタイプへの接続〉



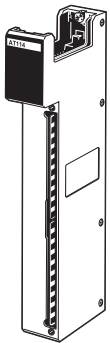
〈端子台タイプへの接続〉



16点トライアック出力変換ユニット
形CS1W-AT114

オープン価格

16点トライアック出力ユニットを、
トランジスタ出力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは黄色です。(黄色は出力変換ユニットを意味します。)

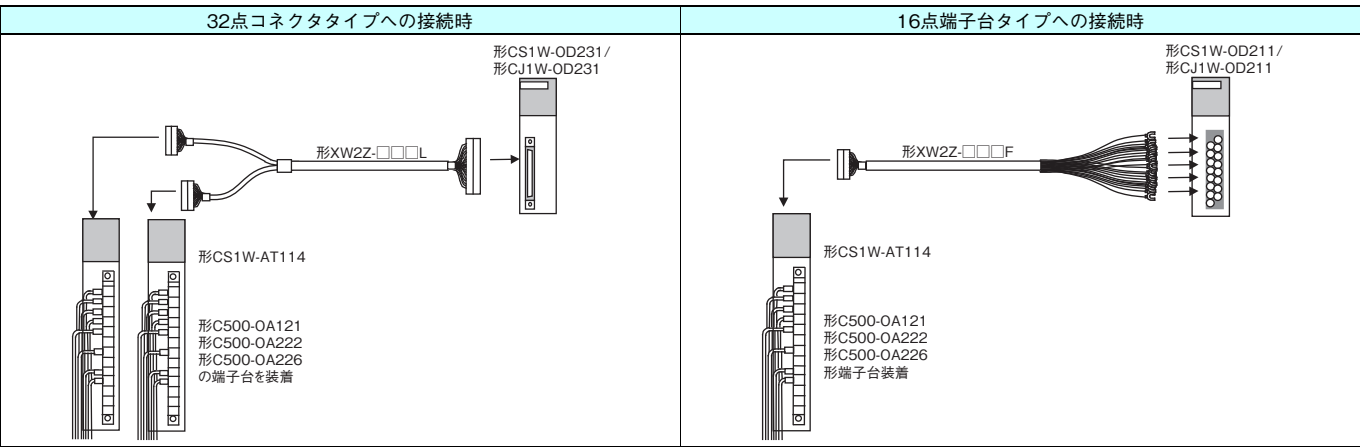
概要

変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
16点トライアック出力	形C500-OA121 形C500-OA222 形C500-OA226	形XW2Z-□□□L	32点トランジスタ出力 ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-OD231または 形CJ1W-OD231
		形XW2Z-□□□F	16点トランジスタ出力 ユニット・端子台タイプ	形CS1W-OD211または 形CJ1W-OD211

変換機能

トライアック出力をトランジスタ出力に変換
(ただし、DC24V電源を追加で供給することが必要)

接続形態



仕様

●16点トライアック出力ユニットの変換

形C500-OA121の変換

〈形C500-OA121→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OA121	形CS1W-AT114	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		16点	同左	32点	32点
最大開閉能力		AC132V 1A (4A/コモン、5A/ユニット)	AC250V/1A (1A/コモン、2A/ユニット)	DC12～24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12～24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		3mA以下/AC100V	2mA以下/AC100V、5mA以下/AC200V	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.2V以下	1.6V以下	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	1ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	負荷周波数の1/2以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同左	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同左	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		あり	なし	なし	なし
内部消費電流		DC5V 300mA以下	DC24V 140mA以下 (11.7mA×ON点数)	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

変更点：最大開閉能力：AC132V 1AからAC250V 1Aに変更。漏れ電流：3mAから2mAに変更。
残留電圧：1.2Vから1.6Vに変更。ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。

〈形C500-OA121→端子台タイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OA121	形CS1W-AT114	形CS1W-OD211	形CJ1W-OD211
出力点数		16点	同左	16点	16点
最大開閉能力		AC132V 1A (4A/コモン、5A/ユニット)	AC250V/1A (1A/コモン、2A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (4A/コモン、8A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (5A/ユニット)
漏れ電流		3mA以下/AC100V	2mA以下/AC100V、5mA以下/AC200V	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.2V以下	1.6V以下	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	1ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	負荷周波数の1/2以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同左	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同左	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
ヒューズ		あり	なし	なし	なし
内部消費電流		DC5V 300mA以下	DC24V 190mA以下 (11.7mA×ON点数)	DC5V 170mA以下	DC5V 100mA以下

変更点：最大開閉能力：AC132Vから250V 1Aに変更。漏れ電流：3mAから2mAに変更。残留電圧：1.2Vから1.6Vに変更。
ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。DC24Vが別途必要。

形C500-OA222の変換

〈形C500-OA222→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OA222	形CS1W-AT114	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		16点	同左	32点	32点
最大開閉能力		AC250V 1A (4A/コモン、5A/ユニット)	AC250V/1A (1A/コモン、2A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		3mA以下/AC100V、 6mA以下/AC200V	2mA以下/AC100V、 5mA以下/AC200V	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.2V以下	1.6V以下	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	1ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	負荷周波数の1/2以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同左	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同左	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		あり	なし	なし	なし
内部消費電流		DC5V 300mA以下	DC24V 190mA以下 (11.7mA×ON点数)	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

変更点：最大開閉能力：AC132Vから250V 1Aに変更。漏れ電流：3mAから2mAに変更。残留電圧：1.2Vから1.6Vに変更。
ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。DC24Vが別途必要。

〈形C500-OA222→端子台タイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OA222	形CS1W-AT114	形CS1W-OD211	形CJ1W-OD211
出力点数		16点	同左	16点	16点
最大開閉能力		AC250V 1A (4A/コモン、5A/ユニット)	AC250V/1A (1A/コモン、2A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (4A/コモン、8A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (5A/ユニット)
漏れ電流		3mA以下/AC100V、 6mA以下/AC200V	2mA以下/AC100V、 5mA以下/AC200V	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.2V以下	1.6V以下	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	1ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	負荷周波数の1/2以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同左	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同左	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
ヒューズ		あり	なし	なし	なし
内部消費電流		DC5V 300mA以下	DC24V 190mA以下 (11.7mA×ON点数)	DC5V 170mA以下	DC5V 100mA以下

変更点：最大開閉能力：AC132Vから250V 1Aに変更。漏れ電流：3mAから2mAに変更。残留電圧：1.2Vから1.6Vに変更。
ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。DC24Vが別途必要。

形C500-OA226の変換

〈形C500-OA226→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OA226	形CS1W-AT114	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		16点	同左	32点	32点
最大開閉能力		AC250V 1.2A (4A/コモン、5A/ユニット)	AC250V/1A (1A/コモン、2A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		1.5mA以下/AC120V、 3mA以下/AC240V	2mA以下/AC100V、 5mA以下/AC200V	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		AC1.5V 以下 (100 ~ 600mA)、 AC1.5V 以下 (50 ~ 100mA)、 AC5V以下 (10~50mA)	AC1.6V以下	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	1ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	負荷周波数の1/2以下 + 1ms以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同左	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同左	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		あり	なし	なし	なし
内部消費電流		DC5V 450mA以下	DC24V 190mA以下 (11.7mA×ON点数)	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

変更点：最大開閉能力：AC132Vから250V 1Aに変更。漏れ電流：3mAから2mAに変更。残留電圧：1.2Vから1.6Vに変更。
最大開閉能力：1.2Aが（端子台変換ユニット形CS1W-AT114の最大開閉能力から）1Aに変更。ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。DC24Vが別途必要。

〈形C500-OA226→端子台タイプへの接続〉

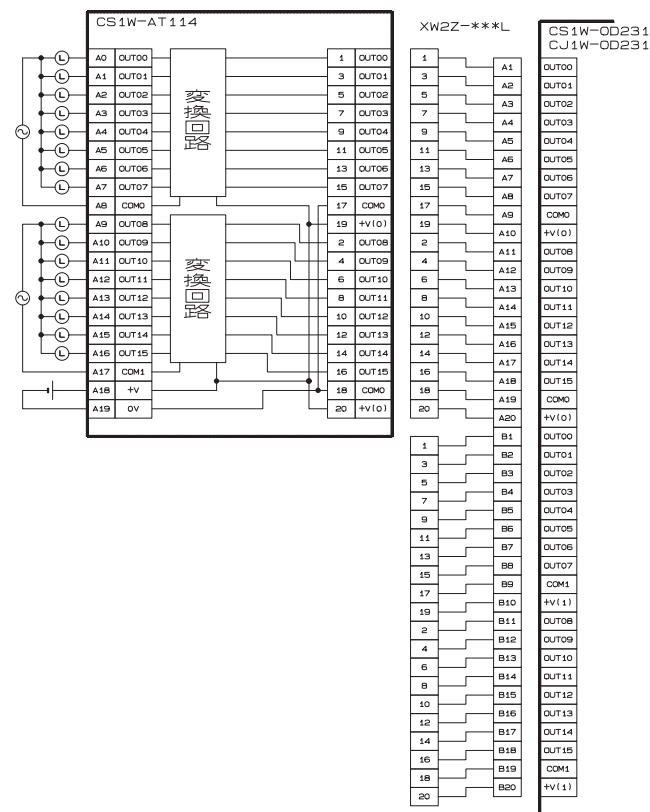
項目	形式	形C500-OA226	形CS1W-AT114	形CS1W-OD211	形CJ1W-OD211
出力点数		16点	同左	16点	16点
最大開閉能力		AC250V 1.2A (4A/コモン、5A/ユニット)	AC250V/1A (1A/コモン、2A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (4A/コモン、8A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (5A/ユニット)
漏れ電流		1.5mA以下/AC120V、 3mA以下/AC240V	2mA以下/AC100V、 5mA以下/AC200V	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		AC1.5V 以下 (100 ~ 600mA)、 AC1.5V 以下 (50 ~ 100mA)、 AC5V以下 (10~50mA)	1.6V以下	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	1ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	負荷周波数の1/2以下 + 1ms以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		20P端子台	同左	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		8点/コモン、2回路	同左	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
ヒューズ		あり	なし	なし	なし
内部消費電流		DC5V 450mA以下	DC24V 190mA以下 (11.7mA×ON点数)	DC5V 170mA以下	DC5V 100mA以下

変更点：最大開閉能力：AC132V 1AからAC250V 1Aに変更。漏れ電流：3mAから2mAに変更。残留電圧：1.2Vから1.6Vに変更。
最大開閉能力：1.2Aが（端子台変換ユニット形CS1W-AT114の最大開閉能力から）1Aに変更。ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。DC24Vが別途必要。

配線

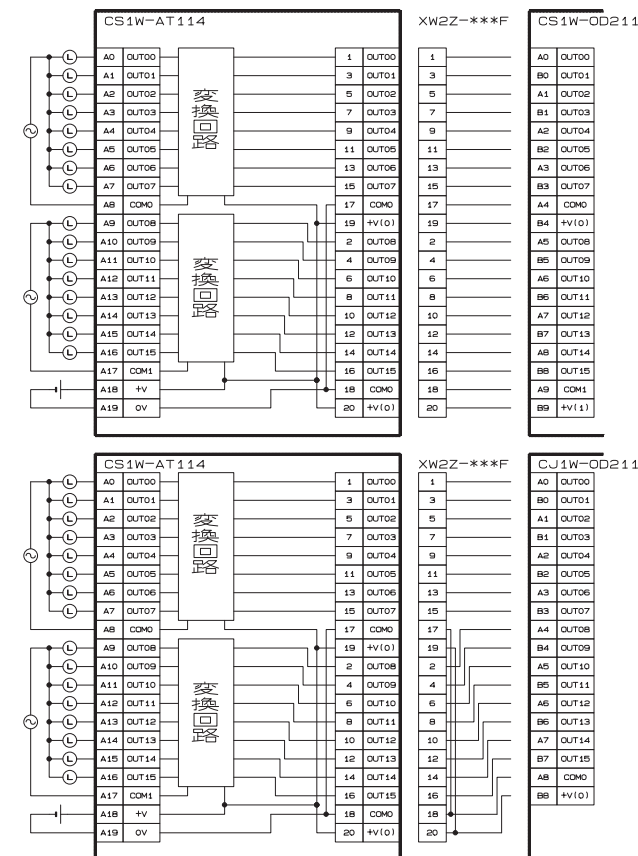
●16点トライアック出力ユニットの変換

〈コネクタタイプへの接続〉



注. 端子A18、A19に追加でDC24V電源接続が必要

〈端子台タイプへの接続〉



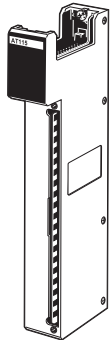
注. 端子A18、A19に追加でDC24V電源接続が必要

16点リレー独立接点出力変換ユニット

形CS1W-AT115

オープン価格

16点リレー独立接点出力を、
トランジスタ出力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは黄色です。(黄色は出力変換ユニットを意味します。)
本形式に実装されているリレーには、リレー用ソケットが装着されていますので、
不良となったリレーを交換することができます。
リレーの交換方法につきましては、69ページをご参照ください。

概要

変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
16点リレー独立接点出力	形C500-OC223	形XW2Z-□□□L	32点トランジスタ出力 ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-OD231または 形CJ1W-OD231
		形XW2Z-□□□F	16点トランジスタ出力 ユニット・端子台タイプ	形CS1W-OD211または 形CJ1W-OD211

変換機能

リレー接点出力をトランジスタ出力に変換

接続形態

32点コネクタタイプへの接続時	16点端子台タイプへの接続時
形CS1W-AT115 形C500-IA222 の端子台を装着 形XW2Z-□□□L 形CS1W-OD231/ 形CJ1W-OD231	形CS1W-AT115 形C500-IA222 の端子台を装着 形XW2Z-□□□F 形CS1W-OD211/ 形CJ1W-OD211

仕様

●16点リレー独立接点出力ユニットの変換

形C500-OC223の変換

〈形C500-OC223→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OC223	形CS1W-AT115	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		16点	同左	32点	32点
最大開閉能力		AC250V 2A (COSφ = 1)、 AC250V 0.5A (COSφ = 0.4)、 DC24V 2A (32A/ユニット)	同左	DC12~24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		—	—	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		—	—	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	15ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	15ms以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		38P端子台	同左	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		独立コモン	同左	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		なし	同左	なし	なし
内部消費電流		DC5V 100mA以下	DC24V 140mA以下 (8.7mA×ON点数)	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

〈形C500-OC223→端子台タイプへの接続〉

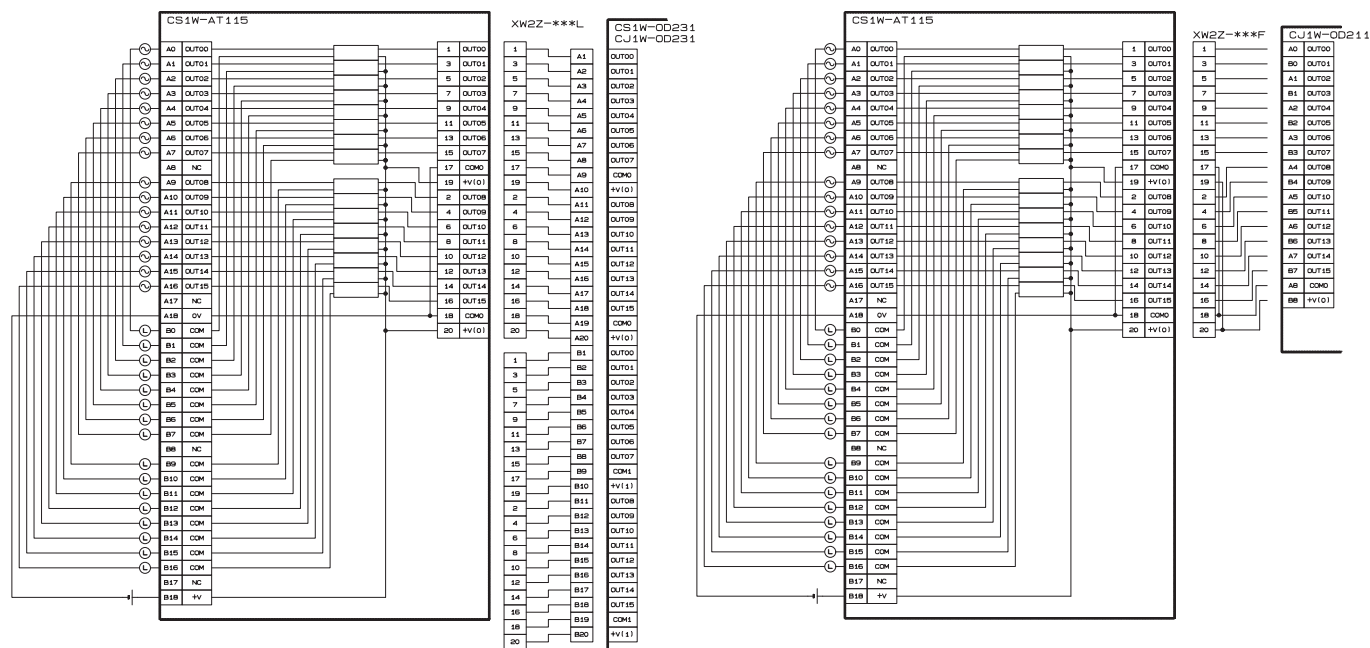
項目	形式	形C500-OC223	形CS1W-AT115	形CS1W-OD211	形CJ1W-OD211
出力点数		16点	同左	16点	16点
最大開閉能力		AC250V 2A (COSφ = 1)、 AC250V 0.5A (COSφ = 0.4)、 DC24V 2A (32A/ユニット)	同左	DC12~24V 0.5A (4A/コモン、8A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (5A/ユニット)
漏れ電流		—	—	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		—	—	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	15ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	15ms以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		38P端子台	同左	20P端子台	18P端子台
1コモンあたりの点数		独立コモン	同左	8点/コモン、2回路	16点/コモン、1回路
ヒューズ		なし	同左	なし	なし
内部消費電流		DC5V 100mA以下	DC24V 140mA以下 (8.7mA×ON点数)	DC5V 170mA以下	DC5V 100mA以下

配線

●16点リレー独立接点出力ユニットの変換

〈コネクタタイプへの接続〉

〈端子台タイプへの接続〉

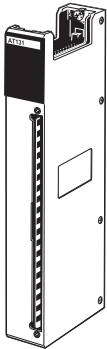


32点AC100V入力変換ユニット

形CS1W-AT131

オープン価格

32点AC100V入力ユニットを、
DC入力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは橙色です。(橙色は入力変換ユニットを意味します。)

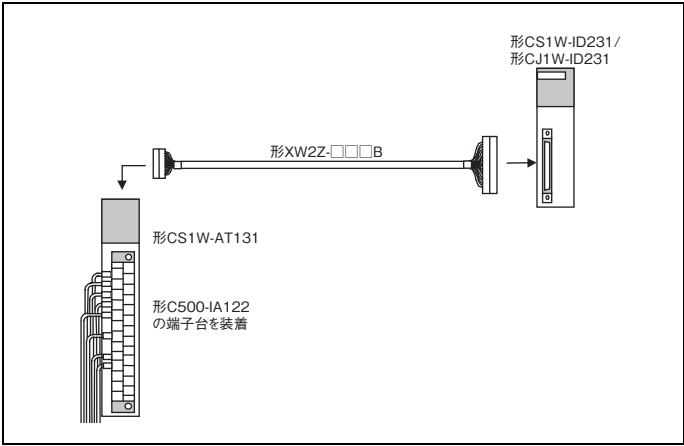
概要

変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
32点AC100V入力	形C500-IA122	形XW2Z-□□□B	32点DC入力ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-ID231または形CJ1W-ID231

変換機能

AC100V入力をDC24V入力に変換
(ただし、DC24V電源を追加で供給することが必要)

接続形態



仕様

●32点AC100V入力ユニットを変換

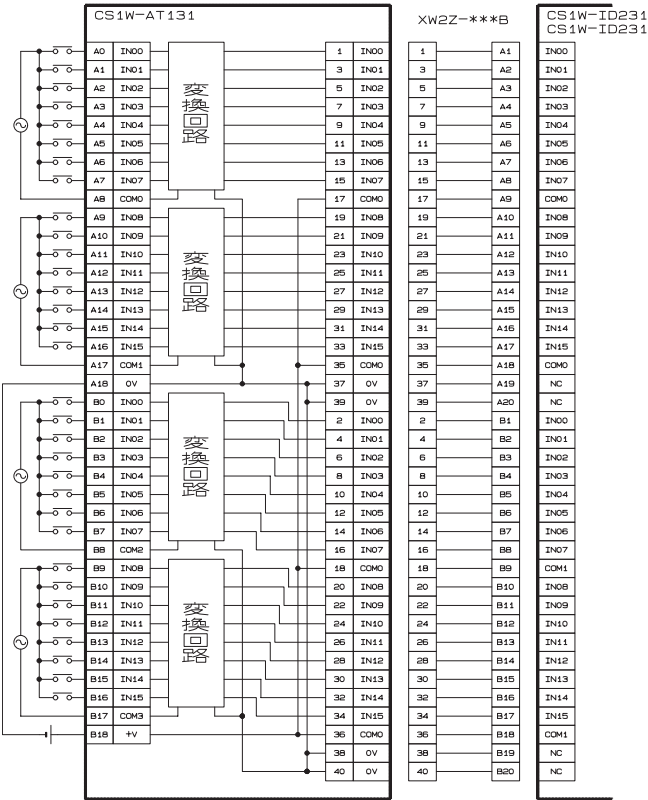
形C500-IA122の変換
(形C500-IA122→富士通コネクタタイプへの接続)

項目	形式	形C500-IA122	形 CS1W-AT131	形CS1W-ID231	形CJ1W-ID231
入力点数		32点	同左	32点	32点
入力電圧		AC100~120V	同左	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(AC100V)	同左	6mA TYP.(DC24V)	4.1mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小AC60V	同左	最小DC15.4V	最小DC19.0V
	OFF電圧	最大AC20V	同左	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	35ms以下	同左	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
	OFF応答時間	55ms以下	同左	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0~32ms切替可能)
外部接続		38P端子台	同左	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、4回路	同左	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
内部消費電流		DC5V 180mA以下	DC24V 240mA以下 (7.3mA×ON点数)	DC5V 150mA以下	DC5V 90mA以下

留意事項：DC24V電源が別途必要。

配線

●32点AC100V入力ユニットを変換



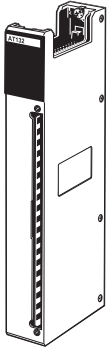
注. 端子A18-B18間に、追加でDC24V電源を接続することが必要。

32点AC200V入力変換ユニット

形CS1W-AT132

オープン価格

32点AC200V入力ユニットを、
DC入力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは橙色です。(橙色は入力変換ユニットを意味します。)

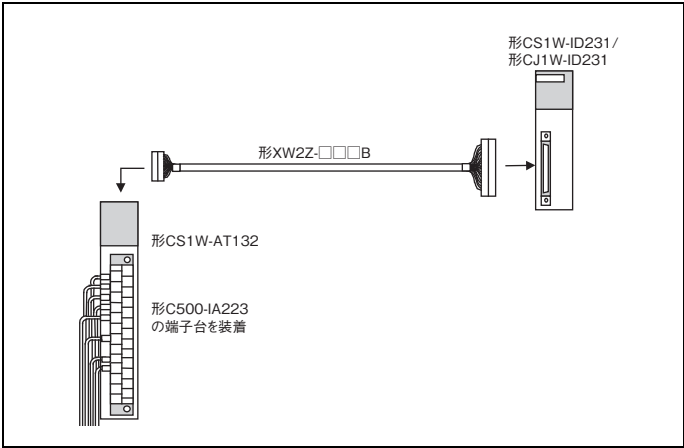
概要

変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
32点AC200V入力	形C500-IA223	形XW2Z-□□□B	32点DC入力ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-ID231または形CJ1W-ID231

変換機能

AC200V入力をDC24V入力に変換
(ただし、DC24V電源を追加で供給することが必要)

接続形態



仕様

●32点AC200V入力ユニットを変換

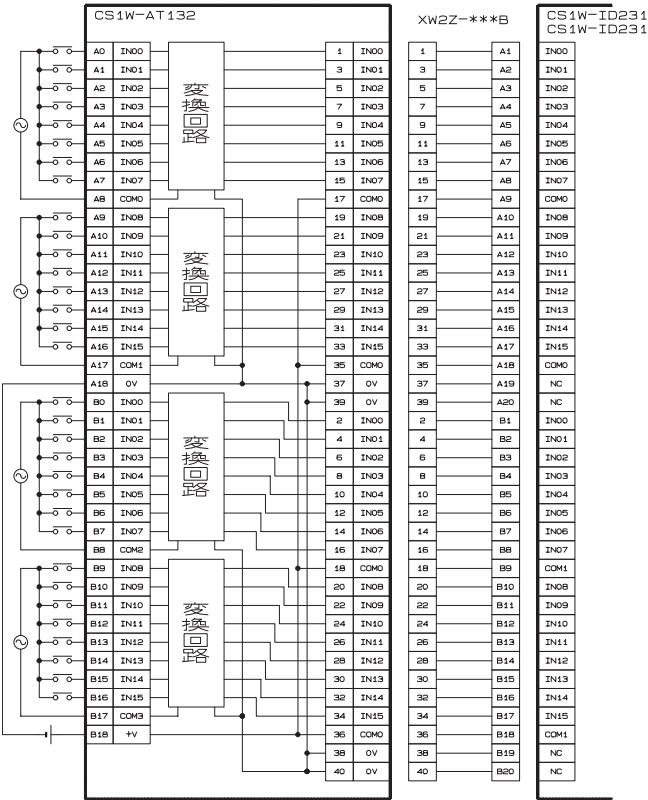
形C500-IA223の変換
(形C500-IA223→富士通コネクタタイプへの接続)

項目	形式	形C500-IA223	形 CS1W-AT132	形CS1W-ID231	形CJ1W-ID231
入力点数		32点	同左	32点	32点
入力電圧		AC200～240V	同左	DC24V	DC24V
入力電流		10mA TYP.(AC200V)	同左	6mA TYP.(DC24V)	4.1mA TYP.(DC24V)
動作電圧	ON電圧	最小AC120V	同左	最小DC15.4V	最小DC19.0V
	OFF電圧	最大AC40V	同左	最大DC5.0V	最大DC5.0V
入力応答時間	ON応答時間	35ms以下	同左	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
	OFF応答時間	55ms以下	同左	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)	8.0ms以下(PCシステム設定によって0～32ms切替可能)
外部接続		38P端子台	同左	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、4回路	同左	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
内部消費電流		DC5V 180mA以下	DC24V 240mA以下 (7.3mA×ON点数)	DC5V 150mA以下	DC5V 90mA以下

留意事項：DC24V電源が別途必要。

配線

●32点AC200V入力ユニットを変換



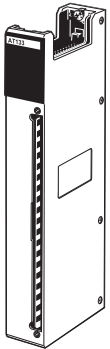
注. 端子A18-B18間に、追加でDC24V電源を接続する必要があります。

32点リレー接点出力変換ユニット

形CS1W-AT133

オープン価格

32点リレー接点出力ユニットを、
トランジスタ出力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは黄色です。(黄色は出力変換ユニットを意味します。)
本形式に実装されているリレーには、リレー用ソケットが装着されていますので、
不良となったリレーを交換することができます。
リレーの交換方法につきましては、69ページをご参照ください。

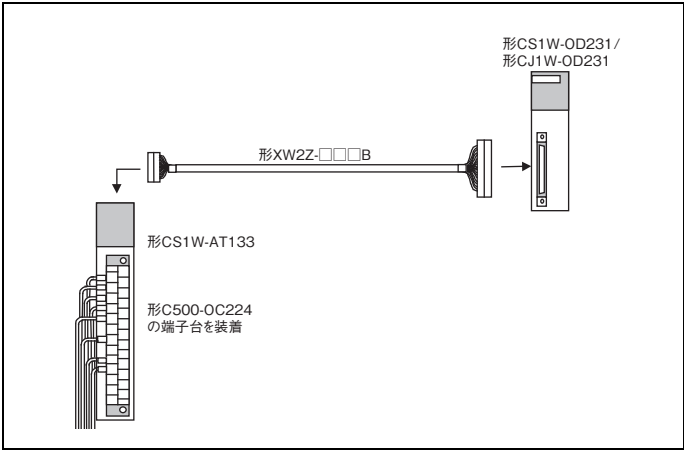
概要

変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
32点リレー接点出力	形C500-OC224	形XW2Z-□□□B	32点トランジスタ出力 ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-OD231または 形CJ1W-OD231

変換機能

リレー接点をトランジスタ出力に変換

接続形態



仕様

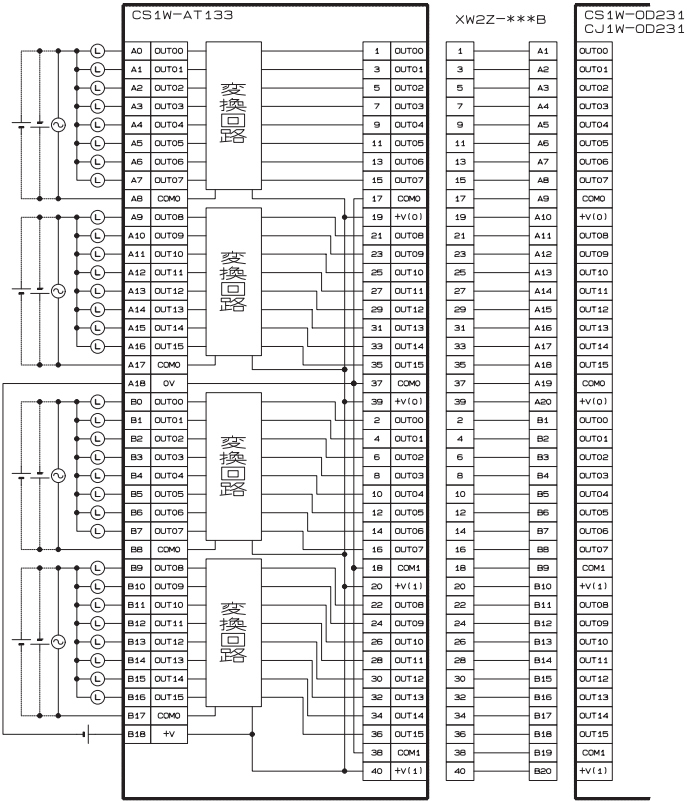
●32点リレー接点出力ユニットの変換

形C500-OC224の変換
(形C500-OC224→富士通コネクタタイプへの接続)

項目	形式	形C500-OC224	形 CS1W-AT133	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		32点	同左	32点	32点
最大開閉能力		AC250V 2A (COSφ = 1)、 AC250V 0.5A (COSφ = 0.4)、 DC24V 2A (8A/コモン、 32A/ユニット)	同左	DC12~24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		－	－	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		－	－	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	15ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	15ms以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		38P端子台	同左	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、4回路	同左	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		なし	同左	なし	なし
内部消費電流		DC5V 200mA以下	DC24V 280mA以下 (8.7mA×ON点数)	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

配線

●32点リレー接点出力ユニットの変換

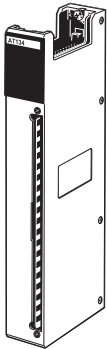


32点トライアック出力変換ユニット

形CS1W-AT134

オープン価格

24点、32点トライアック出力ユニットを、
32点トランジスタ出力ユニットに変換します。



※ 形式名表示シールは黄色です。(黄色は出力変換ユニットを意味します。)

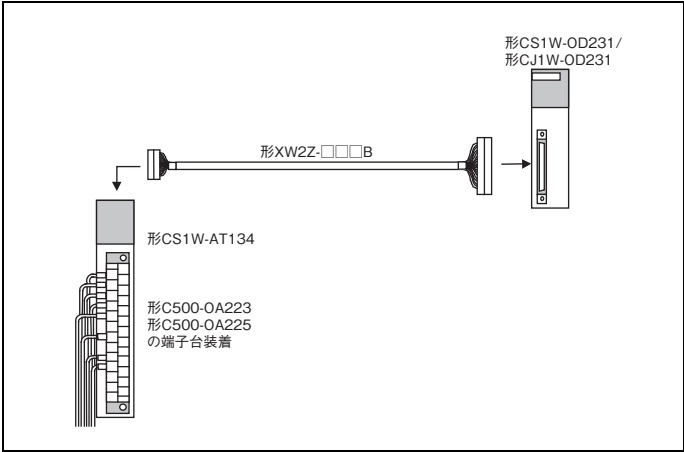
概要

変換対象ユニット		接続ケーブル	変換先ユニット	
24点トライアック出力	形C500-0A223	形XW2Z-□□□B	32点トランジスタ出力 ユニット・コネクタタイプ	形CS1W-OD231または 形CJ1W-OD231
32点トライアック接点出力	形C500-0A225			

変換機能

トライアック出力をトランジスタ出力に変換

接続形態



仕様

●24点トライアック出力ユニットの変換

形C500-OA223の変換

〈形C500-OA223→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OA223	形 CS1W-AT134	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		24点	32点	32点	32点
最大開閉能力		AC250V 1A (4A/コモン、5A/ユニット)	AC250V 1A (1A/コモン、4A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		3mA以下/AC100V、 6mA以下/AC200V	2mA以下/AC100V、 5mA以下/AC200V	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.2V以下	1.6V以下	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	1ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	負荷周波数の1/2以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		38P端子台	同左	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、3回路	8点/コモン、4回路	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		あり	なし	なし	なし
内部消費電流		DC5V 450mA以下	DC24V 370mA以下(11.7mA×ON点数)	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

変更点：最大開閉能力：4A/コモン、5A/ユニットから、1A/コモン、4A/ユニットに変更。残留電圧：1.2V以下から1.6V以下に変更。ヒューズ：「あり」から「なし」に変更。規格：UL/CSA対応から未対応に変更。端子A18、B18の現配線を取り外して、A18-B18間にDC電源を接続することが必要。（これによりヒューズ切れ検知機能が使用できなくなります）
漏れ電流：3mA AC100V、6mA AC200Vから2mA AC100V、5mA AC200Vに変更。

●32点トライアック出力ユニットの変換

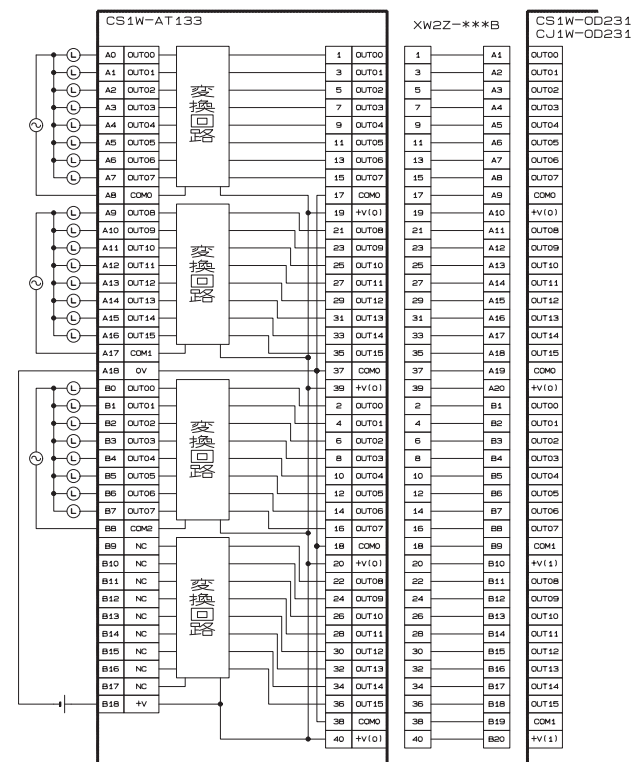
形C500-OA225の変換

〈形C500-OA225→富士通コネクタタイプへの接続〉

項目	形式	形C500-OA225	形 CS1W-AT134	形CS1W-OD231	形CJ1W-OD231
出力点数		32点	同左	32点	32点
最大開閉能力		AC250V 1A	同左	DC12~24V 0.5A (2.5A/コモン、5A/ユニット)	DC12~24V 0.5A (2A/コモン、4A/ユニット)
漏れ電流		2mA以下/AC100V、 5mA以下/AC200V	同左	0.1mA以下	0.1mA以下
残留電圧		1.6V以下	同左	1.5V以下	1.5V以下
出力応答時間	ON応答時間	1ms以下	同左	0.5ms以下	0.1ms以下
	OFF応答時間	負荷周波数の1/2以下	同左	1.0ms以下	0.8ms以下
外部接続		38P端子台	同左	富士通製コネクタ×1個	富士通製コネクタ×1個
1コモンあたりの点数		8点/コモン、4回路	8点/コモン、4回路	16点/コモン、2回路	16点/コモン、2回路
ヒューズ		なし	なし	なし	なし
内部消費電流		DC5V 200mA以下	DC24V 370mA以下(11.7mA×ON点数)	DC5V 270mA以下	DC5V 140mA以下

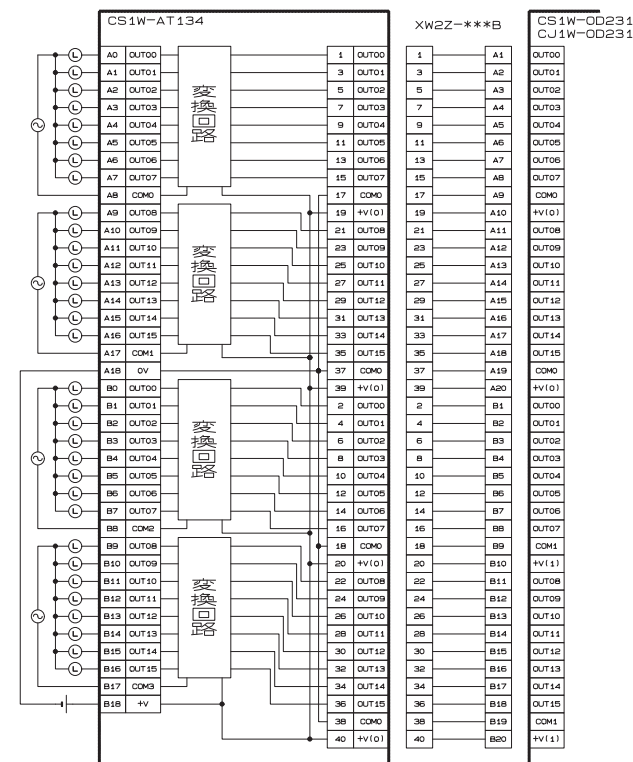
配線

●24点トライアック出力ユニットの変換



注. 端子A18、B18の現配線を取り外して、A18-B18間にDC電源を接続することが必要。

●32点トライアック出力ユニットの変換



リレーの交換方法

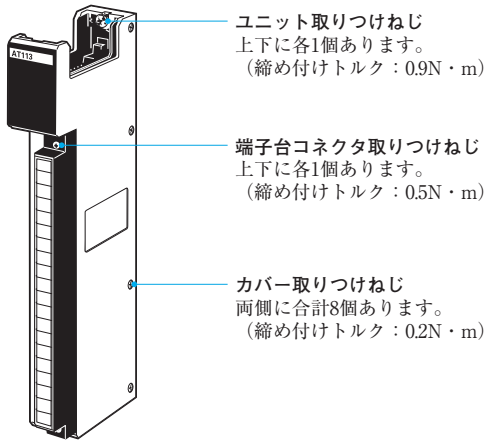
交換用リレー

次の出力変換ユニットはリレー用ソケットが装着されていますので、不良となったリレーを交換することができます。

ユニット形式	リレー形式
形CS1W-AT113 形CS1W-AT115 形CS1W-AT133	形G6B-1174P-FD-US-M DC24V仕様

リレーの交換手順

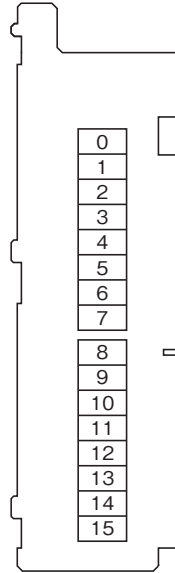
- ①電源をOFFにしてください。
- ②出力変換ユニットを取り外してください。
上下の取り付けねじを緩め、出力変換ユニットを手前に引き抜いてください。



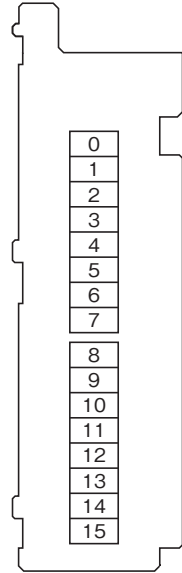
- ③端子台コネクタを取り外します。
配線のまま、端子台コネクタ取り付けねじを緩め、端子台コネクタを手前に引き抜いてください。
- ④ユニットのカバー取り付けねじ (8個) を取り外してください。
- ⑤カバーを取り外し、基板を取り出してください。
- ⑥リレーを交換します。
- ⑦以上の逆の手順でユニットを組み立て、取りつけてください。

リレーの配置

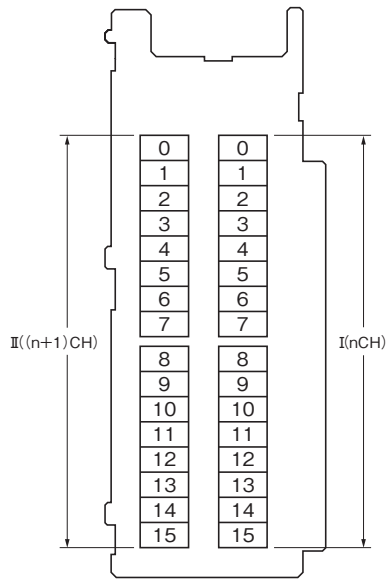
形CS1W-AT113



形CS1W-AT115

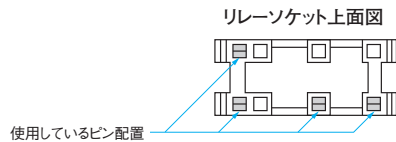


形CS1W-AT133



お願い

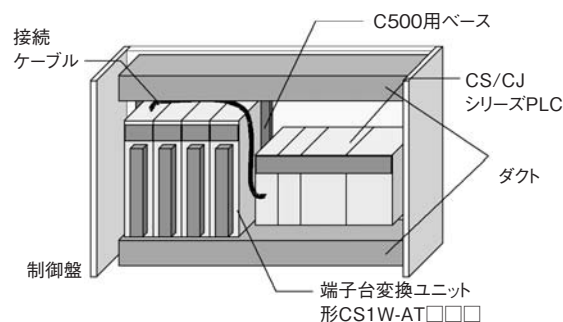
- ・リレーを取り外すときは、引き抜き工具 (形P6B-Y1) をご使用ください。
- ・新しいリレーをソケットに挿入するときは、リレーのピン配置を確認して挿入してください。
異なる向きでは挿入できませんが、無理に押し込むとピンが曲がって使用できなくなります。



端子台変換ユニット 形CS1W-AT□□□の 制御盤内または盤外への設置例(参考)

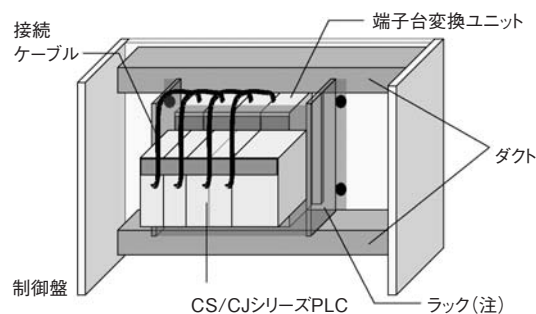
●端子台変換ユニットの設置方法1(盤内)

制御盤の端に、端子台変換ユニット(形CS1W-AT□□□)を寄せるようにして設置し、空いたスペースに、CS/CJシリーズPLCを設置します。ただし、同一盤に設置するには、横方向に、ある程度の追加スペースが必要です。



●端子台変換ユニットの設置方法2(盤内)

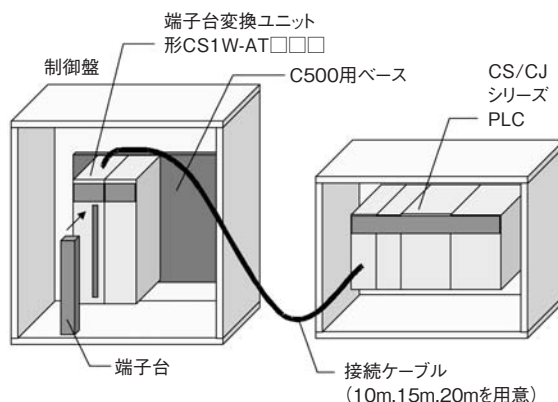
C500/1000H/2000Hを設置していたベースに端子台変換ユニット(形CS1W-AT□□□)を装着し、その上にラック(注)を設置。そのラックにCS/CJシリーズPLCを設置します。ただし、この場合は、制御盤の奥行きスペースがある程度必要となります。



●端子台変換ユニットの設置方法(盤外)

C500/1000H/2000Hのユニットが設置されている場所に、端子台変換ユニット(形CS1W-AT□□□)を設置し、CS/CJシリーズPLCは、他の制御盤などの別のスペースに設置します。

注:端子台変換ユニットとCS/CJシリーズを異なる制御盤に設置する場合、接続ケーブルへのノイズの影響を極力避けるよう配慮してください。



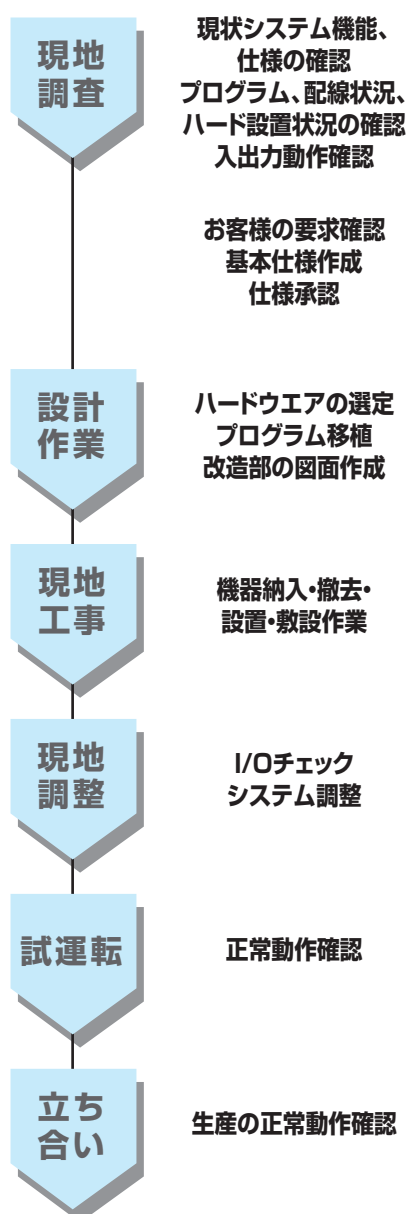
リプレイス・リニューアル トータルサービス

「現地調査」～「立ち合い」まで

OFEでは一連の作業を“TOTAL”でお引き受け致します。

制御を熟知したオムロン商品のノウハウやプログラミング力、
様々なフィールドで実践してきたエンジニアリング・メンテナンスの
経験が融合したOFEだからこそ可能なサービスを実施できます。

リプレイス



リニューアル



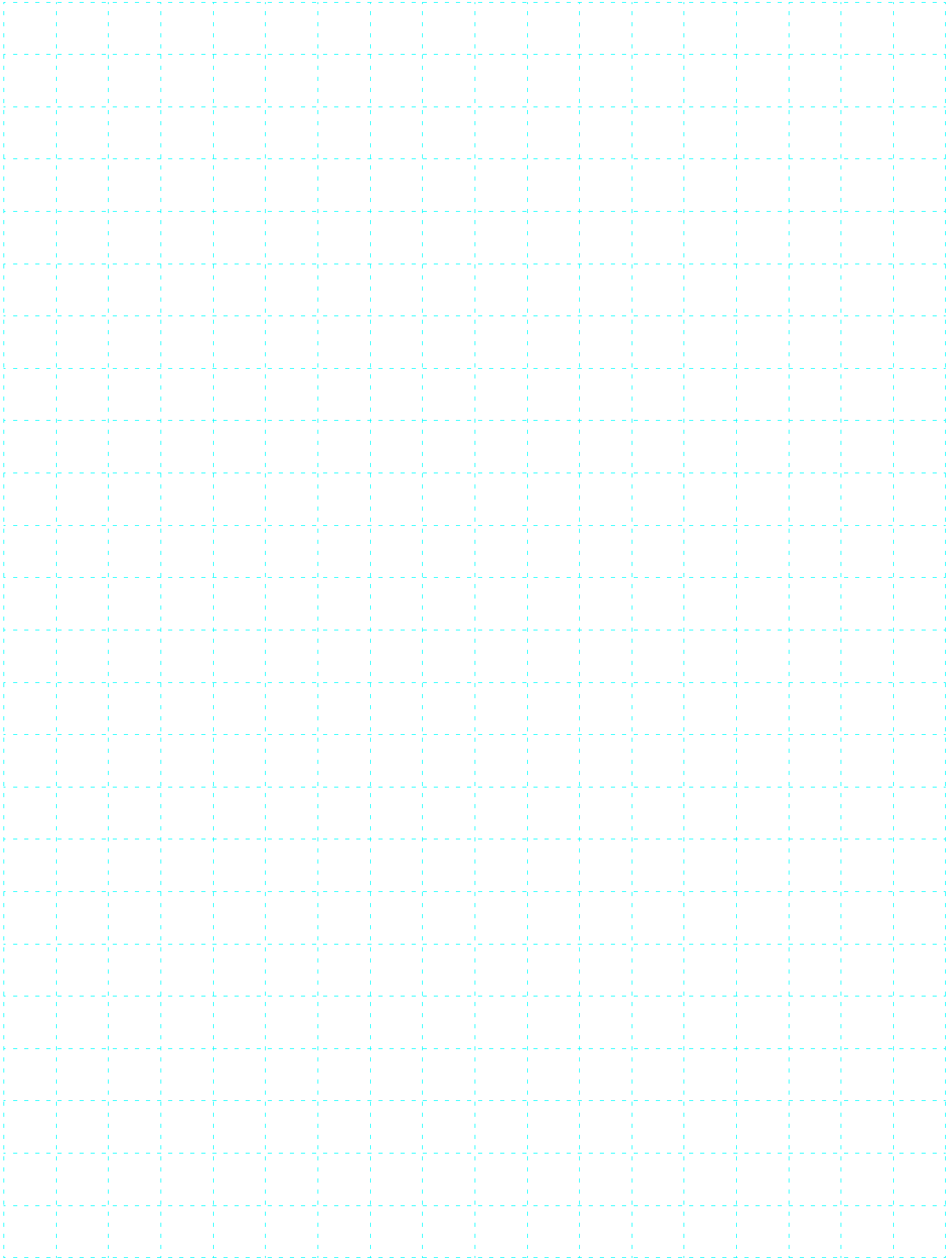
装置寿命・生産計画・設置可能空間など
前提条件はさまざまです。
これらを踏まえ、リプレイス/
リニューアル方法を考案し、
生産に支障を出さない
機器選定・工事・工程をお客様に
ご提案します。

■OFEお問合せ窓口

<http://www.omron-fe.co.jp/solution/fa/replace.html>
または <http://www.omron-fe.co.jp/>

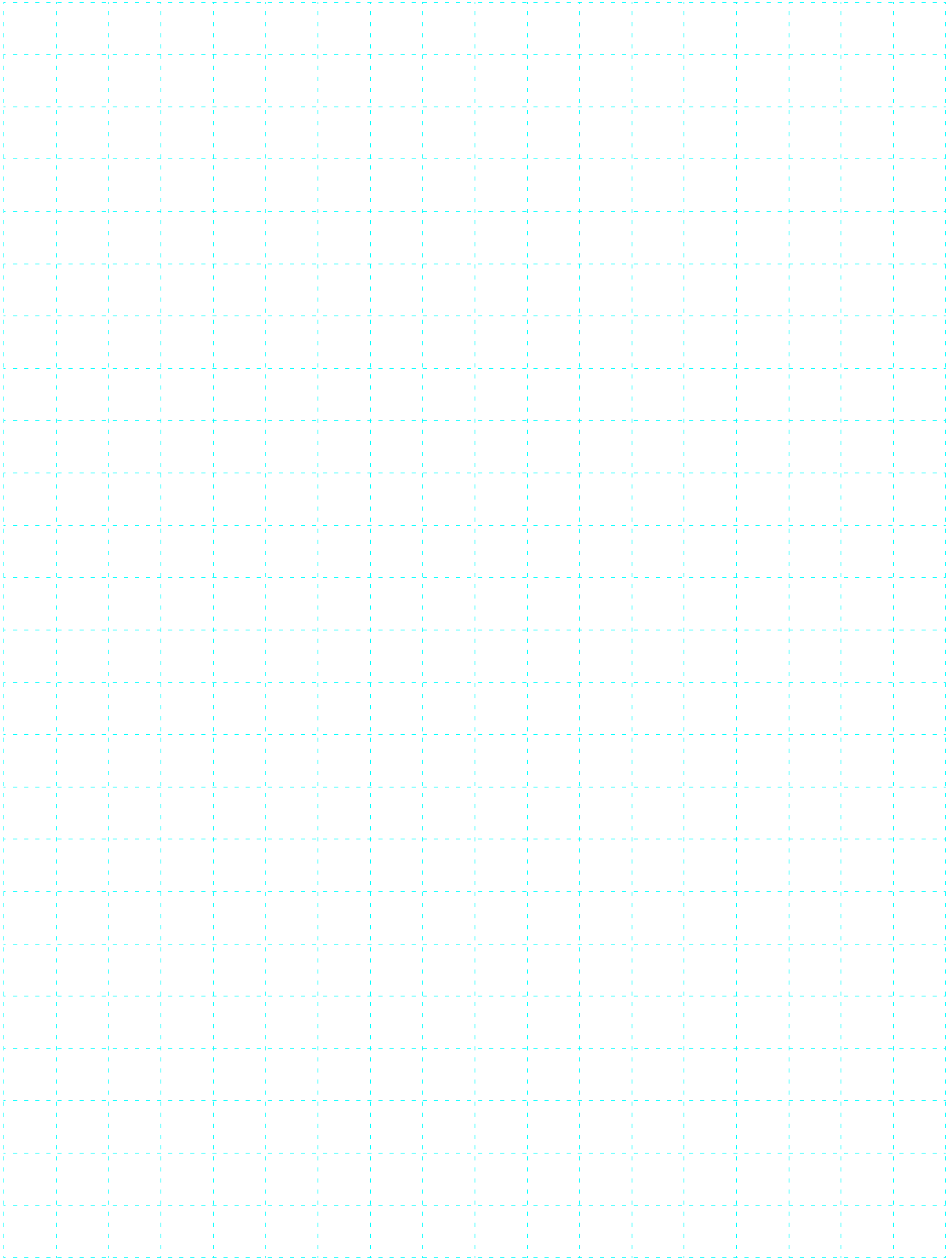
TEL.055-982-5025 音声③

MEMO



MEMO

MEMO



オムロン商品ご購入のお客へ

ご承諾事項

平素はオムロン株式会社(以下「当社」)の商品をご愛用いただき誠にありがとうございます。
「当社商品」のご購入について特別の合意がない場合には、お客様のご購入先にかかわらず、本ご承諾事項記載の条件を適用いたします。ご承諾のうえご注文ください。

1. 定義

本ご承諾事項中の用語の定義は次のとおりです。

- ①「当社商品」:「当社」のFAシステム機器、汎用制御機器、センシング機器、電子・機構部品
- ②「カタログ等」:「当社商品」に関する、ベスト制御機器オムロン、電子・機構部品総合カタログ、その他のカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等であって電磁的方法で提供されるものも含まれます。
- ③「利用条件等」:「カタログ等」に記載の、「当社商品」の利用条件、定格、性能、動作環境、取り扱い方法、利用上の注意、禁止事項その他
- ④「お客様用途」:「当社商品」のお客様におけるご利用方法であって、お客様が製造する部品、電子基板、機器、設備またはシステム等への「当社商品」の組み込み又は利用を含みます。
- ⑤「適合性等」:「お客様用途」での「当社商品」の(a)適合性、(b)動作、(c)第三者の知的財産の非侵害、(d)法令の遵守および(e)各種規格の遵守

2. 記載事項のご注意

「カタログ等」の記載内容については次の点をご理解ください。

- ① 定格値および性能値は、単独試験における各条件のもとで得られた値であり、各定格値および性能値の複合条件のもとで得られる値を保証するものではありません。
- ② 参考データはご参考として提供するもので、その範囲で常に正常に動作することを保証するものではありません。
- ③ 利用事例はご参考ですので、「当社」は「適合性等」について保証いたしかねます。
- ④ 「当社」は、改善や当社都合等により、「当社商品」の生産を中止し、または「当社商品」の仕様を変更することがあります。

3. ご利用にあたってのご注意

ご採用およびご利用に際しては次の点をご理解ください。

- ① 定格・性能ほか「利用条件等」を遵守しご利用ください。
- ② お客様自身にて「適合性等」をご確認いただき、「当社商品」のご利用の可否をご判断ください。
「当社」は「適合性等」は一切保証いたしかねます。
- ③ 「当社商品」がお客様のシステム全体の中で意図した用途に対して、適切に配電・設置されていることをお客様ご自身で、必ず事前に確認してください。
- ④ 「当社商品」をご使用の際には、(i) 定格および性能に対し余裕のある「当社商品」のご利用、冗長設計などの安全設計、(ii) 「当社商品」が故障しても、「お客様用途」の危険を最小にする安全設計、(iii) 利用者に危険を知らせるための、安全対策のシステム全体としての構築、(iv) 「当社商品」および「お客様用途」の定期的な保守、の各事項を実施してください。
- ⑤ 「当社」はDDoS攻撃(分散型DoS攻撃)、コンピュータウイルスその他の技術的な有害プログラム、不正アクセスにより、「当社商品」、インストールされたソフトウェア、またはすべてのコンピュータ機器、コンピュータプログラム、ネットワーク、データベースが感染したとしても、そのことにより直接または間接的に生じた損失、損害その他の費用について一切責任を負わないものとします。
お客様ご自身にて、(i) アンチウイルス保護、(ii) データ入出力、(iii) 紛失データの復元、(iv) 「当社商品」またはインストールされたソフトウェアに対するコンピュータウイルス感染防止、(v) 「当社商品」に対する不正アクセス防止についての十分な措置を講じてください。
- ⑥ 「当社商品」は、一般工業製品向けの汎用品として設計製造されています。
従いまして、次に掲げる用途での使用は意図しておらず、お客様が「当社商品」をこれらの用途に使用される際には、「当社」は「当社商品」に対して一切保証をいたしません。ただし、次に掲げる用途であっても「当社」の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合は除きます。
(a) 高い安全性が必要とされる用途(例:原子力制御設備、燃焼設備、航空・宇宙設備、鉄道設備、昇降設備、娯楽設備、医用機器、安全装置、その他生命・身体に危険が及ぶ用途)
(b) 高い信頼性が必要な用途(例:ガス・水道・電気等の供給システム、24時間連続運転システム、決済システムほか権利・財産を取扱う用途など)
(c) 厳しい条件または環境での用途(例:屋外に設置する設備、化学的汚染を被る設備、電磁的妨害を被る設備、振動・衝撃を受ける設備など)
(d) 「カタログ等」に記載のない条件や環境での用途
- ⑦ 上記3. ⑥(a)から(d)に記載されている他、「本カタログ等記載の商品」は自動車(二輪車含む。以下同じ)向けではありません。自動車に搭載する用途には利用しないでください。自動車搭載用商品については当社営業担当者にご相談ください。

4. 保証条件

「当社商品」の保証条件は次のとおりです。

- ① 保証期間:ご購入後1年間といたします。(ただし「カタログ等」に別途記載がある場合を除きます。)
- ② 保証内容:故障した「当社商品」について、以下のいずれかを「当社」の任意の判断で実施します。
(a) 当社保守サービス拠点における故障した「当社商品」の無償修理(ただし、電子・機構部品については、修理対応は行いません。)
(b) 故障した「当社商品」と同数の代替品の無償提供
- ③ 保証対象外:故障の原因が次のいずれかに該当する場合は、保証いたしません。
(a) 「当社商品」本来の使い方以外のご利用
(b) 「利用条件等」から外れたご利用
(c) 本ご承諾事項「3. ご利用にあたってのご注意」に反するご利用
(d) 「当社」以外による改造、修理による場合
(e) 「当社」以外の者によるソフトウェアプログラムによる場合
(f) 「当社」からの出荷時の科学・技術の水準では予見できなかった原因
(g) 上記のほか「当社」または「当社商品」以外の原因(天災等の不可抗力を含む)

5. 責任の制限

本ご承諾事項に記載の保証が、「当社商品」に関する保証のすべてです。

「当社商品」に関連して生じた損害について、「当社」および「当社商品」の販売店は責任を負いません。

6. 輸出管理

「当社商品」または技術資料を、輸出または非居住者に提供する場合、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の法令・規制を遵守ください。お客様が法令・規則に違反する場合には、「当社商品」または技術資料をご提供できない場合があります。

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

製品に関するお問い合わせ先

お客様
相談室

フリー通話

0120-919-066

携帯電話の場合、
☎055-982-5015 (有料) をご利用ください。

受付時間：9:00～17:00 (土・日・12/31～1/3を除く)

 オムロンFAクイックチャット
www.fa.omron.co.jp/contact/tech/chat/

技術相談員にチャットでお問い合わせいただけます。(I-Webメンバーズ限定)

受付時間：平日9:00～12:00 / 13:00～17:00 (土日祝日・年末年始・当社休業日を除く)
※受付時間、営業日は変更の可能性がございます。最新情報はリンク先をご確認ください。



その他のお問い合わせ：納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。



オムロン制御機器の最新情報をご覧ください。緊急時のご購入にもご利用ください。 www.fa.omron.co.jp

本誌には主に機種のご選定に必要な内容を掲載しており、ご使用上の注意事項等を掲載していない製品も含まれています。
本誌に注意事項等の掲載のない製品につきましては、ユーザーズマニュアル掲載のご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容を必ずお読みください。

- 本誌に記載の標準価格はあくまで参考であり、確定されたユーザ購入価格を表示したものではありません。本誌に記載の標準価格には消費税が含まれておりません。
- 本誌にオープン価格の記載がある商品については、標準価格を決めていません。
- 本誌に記載されているアプリケーション事例は参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をご確認の上、ご使用ください。
- 本誌に記載のない条件や環境での使用、および原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途に使用される際には、当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合を除き、当社は当社商品に対して一切保証をいたしません。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物(又は技術)に該当するものを輸出(又は非居住者に提供)する場合は同法に基づく輸出許可、承認(又は役務取引許可)が必要です。
- 規格認証/適合対象機種などの最新情報につきましては、当社Webサイト(www.fa.omron.co.jp)の「規格認証/適合」をご覧ください。

オムロン商品のご用命は